

第 2 1 回
幸田町住民意識調査
報告書

平成 3 1 年 3 月
幸田町

目 次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法等	2
3 報告書の見方	2
第2章 回答者の属性（問1～問6）	3
1 性別（問1）	4
2 年齢（問2）	5
3 職業（問3）	6
4 家族構成（問4）	7
5 小学校区（問5）	8
6 居住年数（問6）	9
第3章 調査結果（問7～問12）	10
1 町政への関心（問7）	11
関心がある理由（問7-1）	14
関心がない理由（問7-2）	17
2 町政の情報源（問8）	20
3 総合計画各施策の満足度、重要度、優先度（問9、10）	23
4 幸田町に住み続けたいか（問11）	33
5 町のよいところ（問12）	36
5 町の悪いところ（問13）	39
第4章 自由意見	42
資料 調査票	74

第 1 章 調査の概要

1 調査の目的

町政に対する町民の意識と評価を把握し、町政運営の基礎資料とする。

2 調査方法等

(1) 調査対象

20 歳以上の町民 2,000 人

(平成 30 年 4 月 1 日時点での総人口 41,296 人　うち 20 歳以上 32,153 人)

(2) 抽出方法

無作為抽出

(3) 調査方法

郵送による配布・回収

(4) 調査期間

平成 30 年 7 月 9 日 (月) ～平成 28 年 8 月 1 日 (月)

(5) 回収状況

抽出数 2,000 人　回収数 1,222 人　回収率 61.1%

(6) 調査項目

- ・回答者の属性について (6 問)
- ・町政への関心について (2 問)
- ・町政の情報源について (1 問)
- ・総合計画の各施策の満足度と重要度、優先度について (2 問)　39 施策分
- ・幸田町での定住の意向について (3 問)

3 報告書の見方

- ・結果は百分率で表示してあります。小数第 2 位を四捨五入したため、比率の合計が 100%にならない場合があります。
- ・複数回答の合計は 100%を超えます。
- ・二重回答や判読不能な回答は無回答に含めています。

第2章 回答者の属性 (問1～問6)

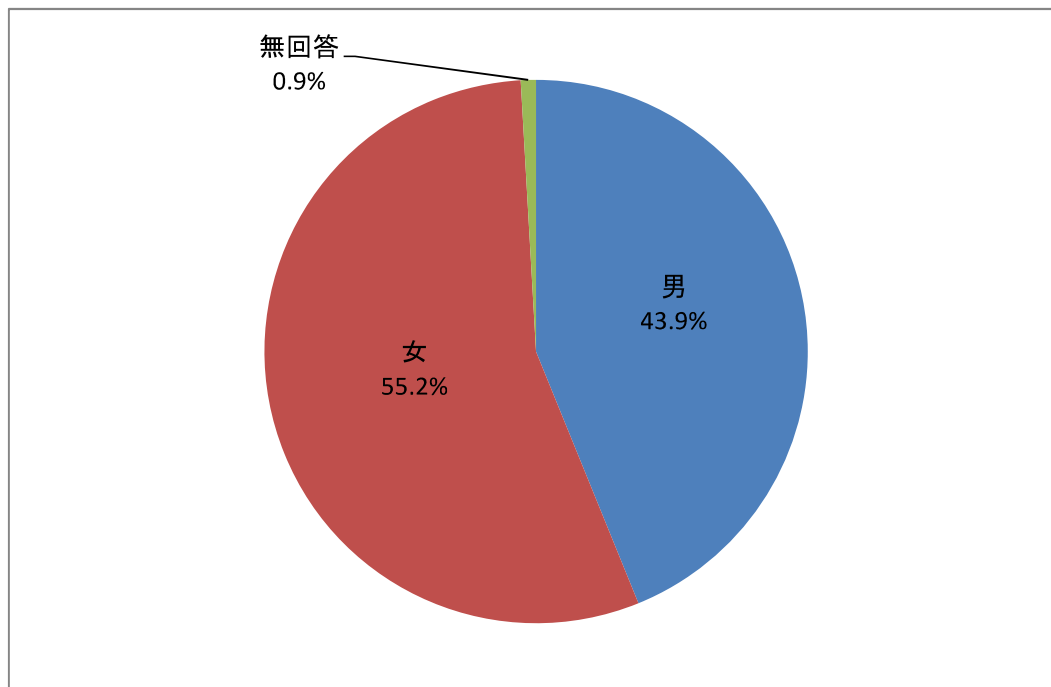
1 性別（問1）

回答者の性別は、「男」が43.9%、「女」が55.2%となっています。

表1 回答者の性別

選択肢	回答数	構成比
男	536	43.9%
女	675	55.2%
無回答	11	0.9%
合計	1222	100.0%

図1 回答者の性別



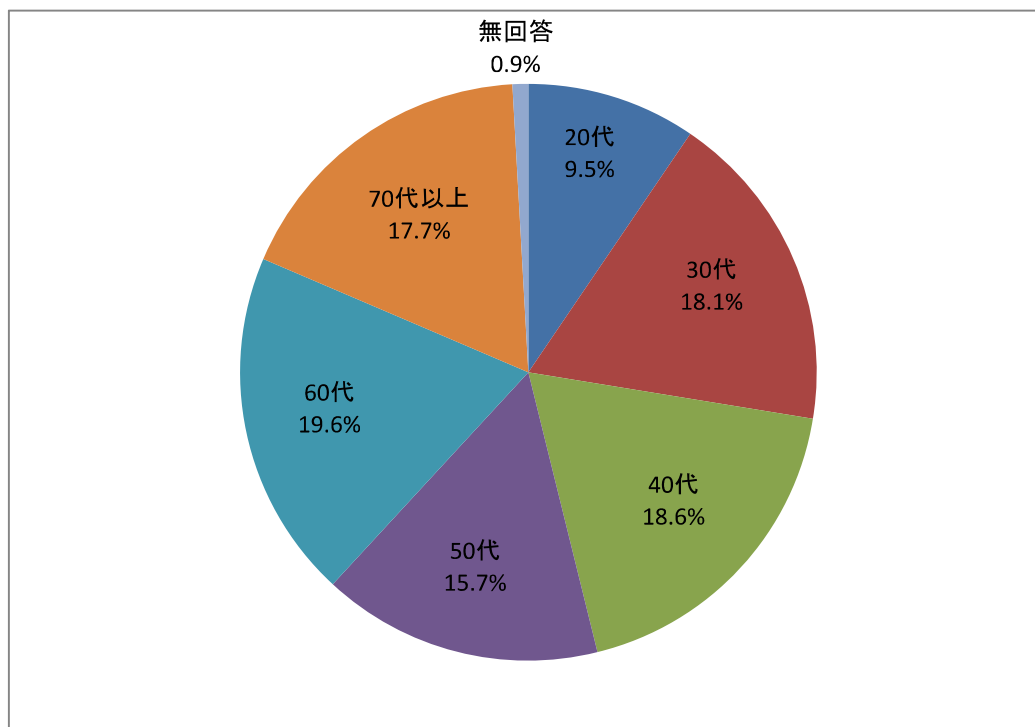
2 年齢（問2）

回答者の年齢では、「60代」が19.6%と最も多く、次いで「40代」が18.6%、「30代」が18.1%、「70代以上」が17.7%、「50代」が15.7%、「20代」が9.5%となっています。

表2 回答者の年齢

選択肢	回答数	構成比
20代	116	9.5%
30代	221	18.1%
40代	227	18.6%
50代	192	15.7%
60代	239	19.6%
70代以上	216	17.7%
無回答	11	0.9%
合計	1222	100.0%

図2 回答者の年齢



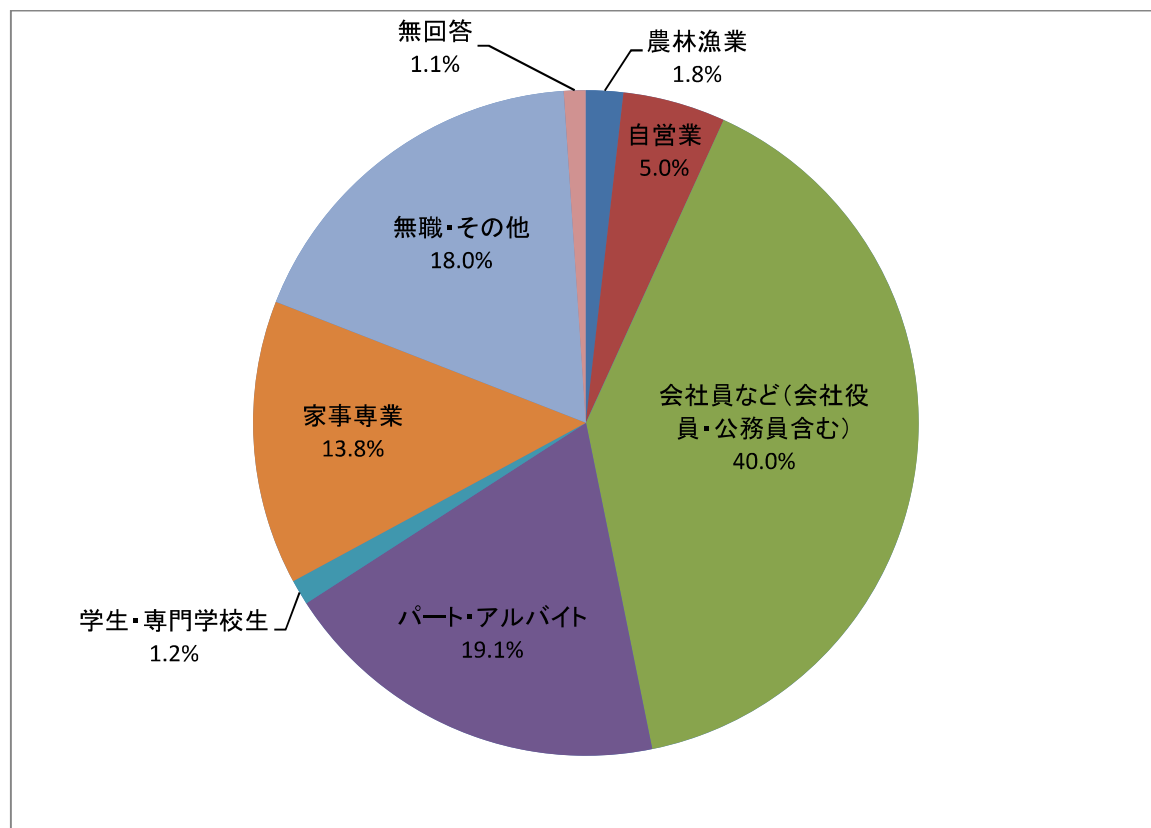
3 職業（問3）

回答者の職業では、「会社員など（会社役員・公務員含む）」が40.0%と最も多く、次いで「パートアルバイト」が19.1%、「無職・その他」が18.0%、「家事専業」が13.8%、「自営業」が5.0%、「農林漁業」が1.8%、「学生・専門学校生」が1.2%となっています。

表3 回答者の職業

選択肢	回答数	構成比
農林漁業	22	1.8%
自営業	61	5.0%
会社員など（会社役員・公務員含む）	489	40.0%
パート・アルバイト	233	19.1%
学生・専門学校生	15	1.2%
家事専業	169	13.8%
無職・その他	220	18.0%
無回答	13	1.1%
合 計	1222	100.0%

図3 回答者の職業



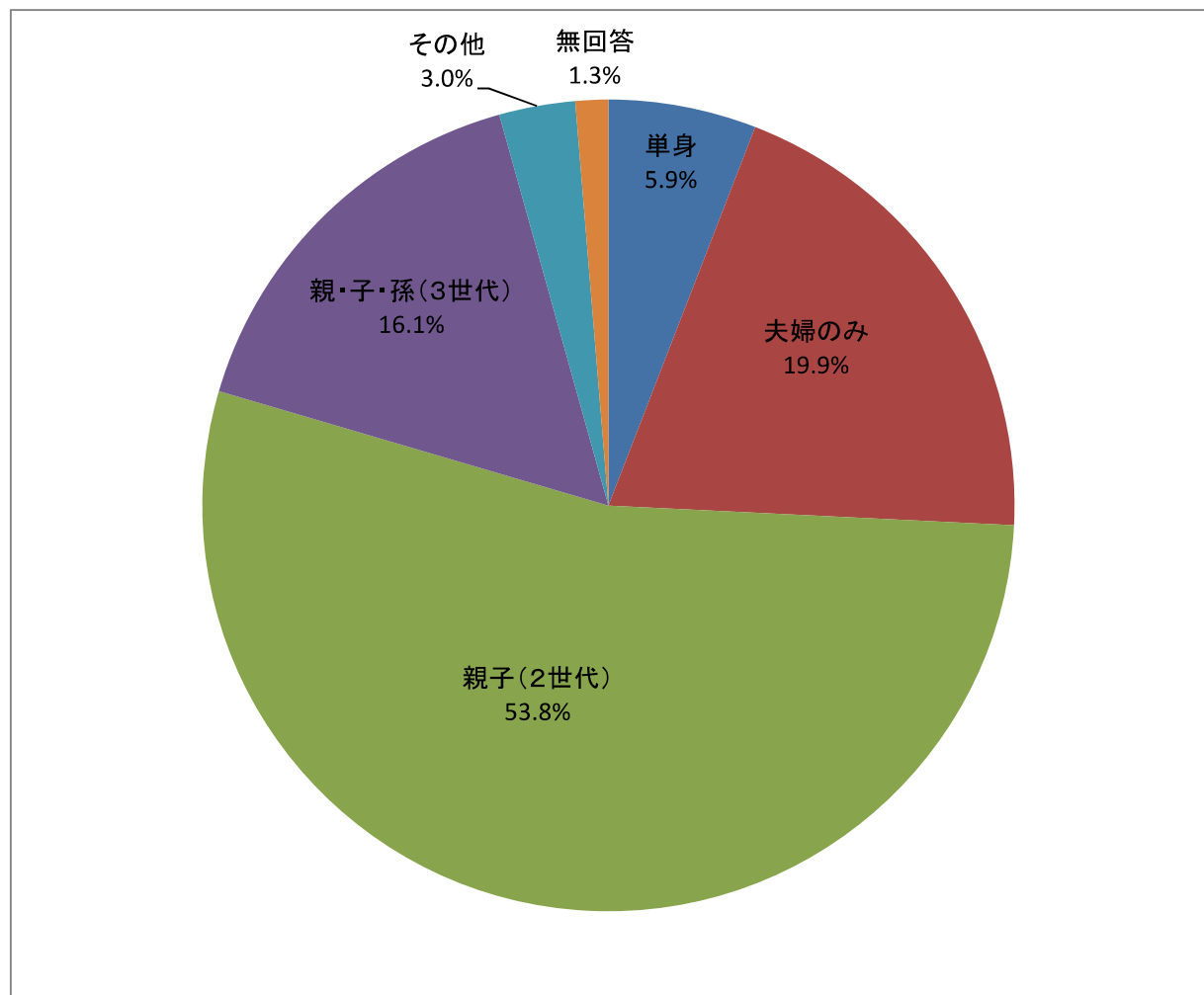
4 家族構成（問4）

回答者の家族構成では、「親子（2世代）」が53.8%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が19.9%、「親・子・孫（3世代）」が16.1%、「単身」が5.9%、「その他」が3.0%となっています。

表4 回答者の家族構成

選択肢	回答数	構成比
単身	72	5.9%
夫婦のみ	243	19.9%
親子（2世代）	657	53.8%
親・子・孫（3世代）	197	16.1%
その他	37	3.0%
無回答	16	1.3%
合 計	1222	100.0%

図4 回答者の家族構成



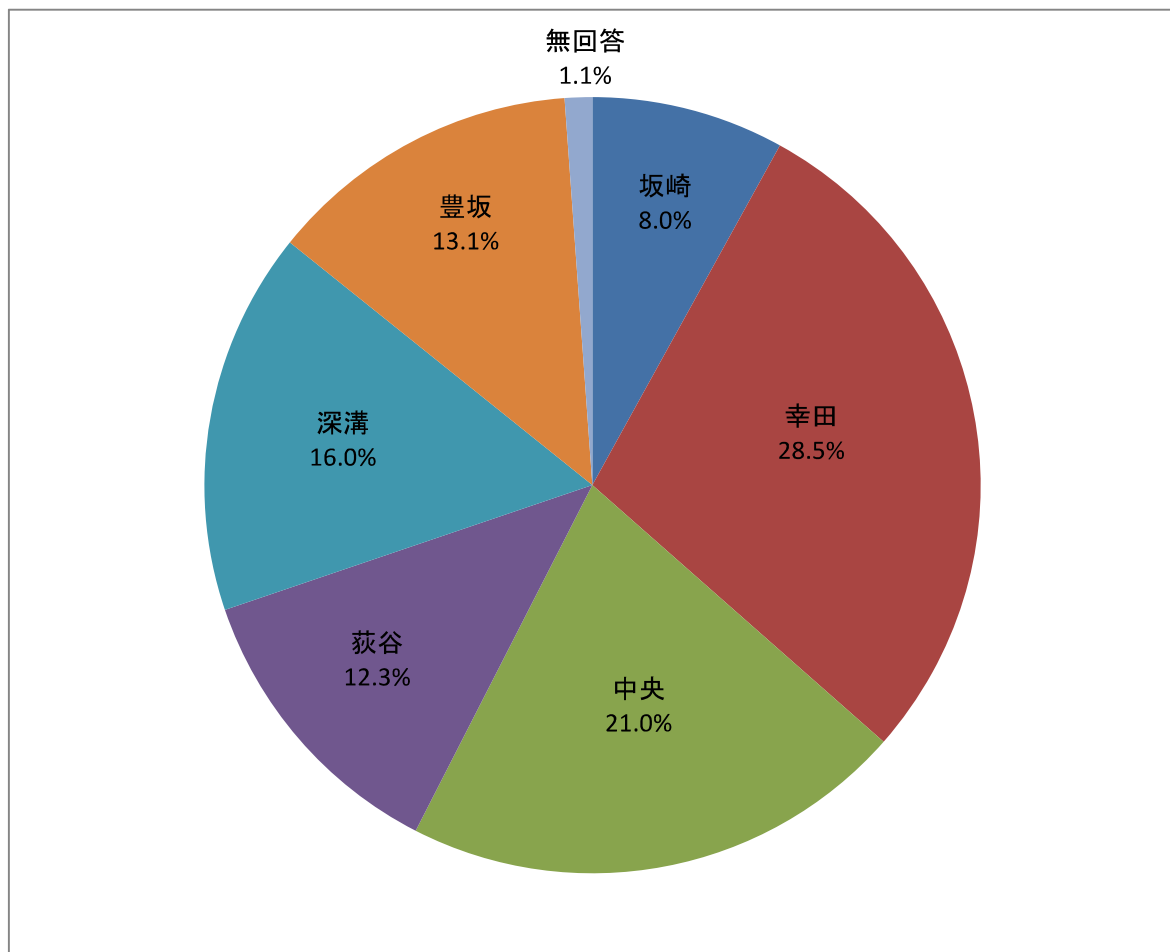
5 小学校区（問5）

回答者の小学校区では、「幸田」が28.5%と最も多く、次いで「中央」が21.0%、「深溝」が16.0%、「豊坂」が13.1%、「荻谷」が12.3%、「坂崎」が8.0%となっています。

表5 回答者の小学校区

選択肢	回答数	構成比
坂崎	98	8.0%
幸田	348	28.5%
中央	257	21.0%
荻谷	150	12.3%
深溝	195	16.0%
豊坂	160	13.1%
無回答	14	1.1%
合 計	1222	100.0%

図5 回答者の小学校区



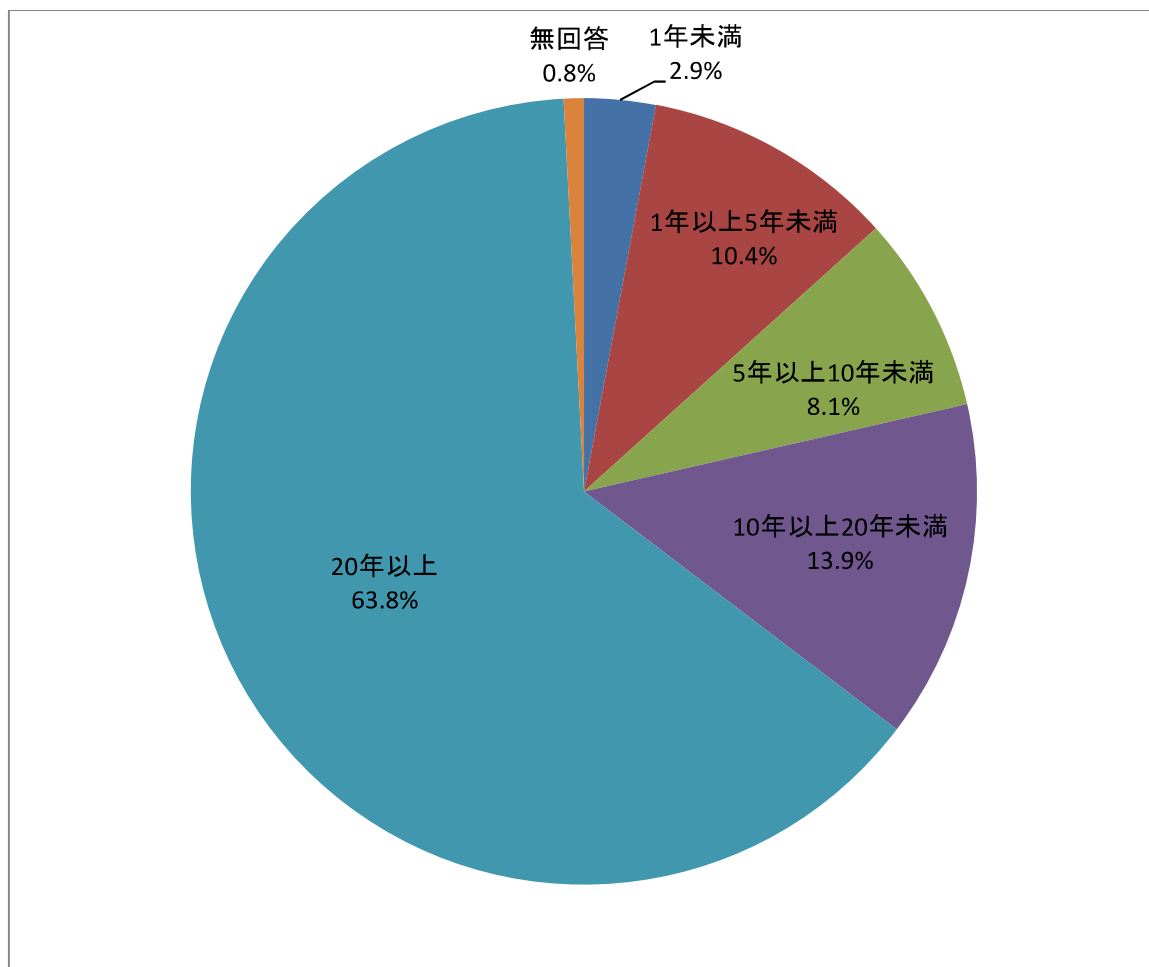
6 居住年数（問6）

回答者の居住年数では、「20年以上」が63.8%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が13.9%、「1年以上5年未満」が10.4%、「5年以上10年未満」が8.1%、「1年未満」が2.9%となっています。

表6 回答者の居住年数

選択肢	回答数	構成比
1年未満	36	2.9%
1年以上5年未満	127	10.4%
5年以上10年未満	99	8.1%
10年以上20年未満	170	13.9%
20年以上	780	63.8%
無回答	10	0.8%
合 計	1222	100.0%

図6 回答者の居住年数



第 3 章 調査結果

(問 7 ～ 問 13)

1 町政への関心（問7）

町政への関心については、「多少関心がある」が 51.4%と最も多く、次いで「あまり関心がない」が 27.7%となっています。

「非常に関心がある」（13.0%）と「多少関心がある」（51.4%）を合わせた“関心がある”とした人の割合は約 6 割（64.4%）となっています。

一方、「あまり関心がない」（27.7%）と「まったく関心がない」（5.0%）を合わせた“関心がない”とした人の割合は約 3 割（32.7%）となっています。

表 7 町政への関心

選択肢	回答数	構成比
非常に関心がある	159	13.0%
多少関心がある	628	51.4%
あまり関心がない	339	27.7%
まったく関心がない	61	5.0%
無回答	35	2.9%
合 計	1222	100.0%

図 7 町政への関心

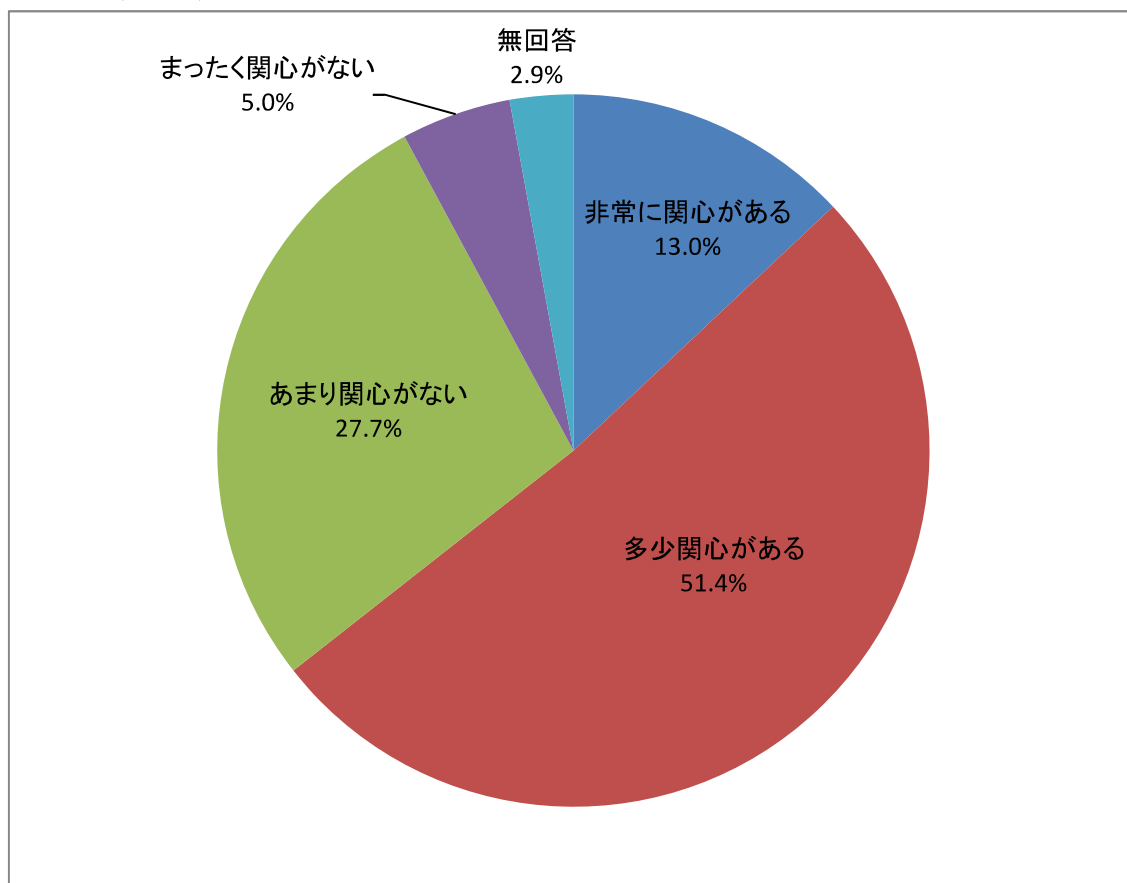


表 8 町政への関心（性別）

		町政への関心（性別）					
		非常に関心がある	多少関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	無回答	合計
性別	男	104 19.4%	263 49.1%	125 23.3%	33 6.2%	11 2.1%	536 100.0%
	女	55 8.1%	364 53.9%	213 31.6%	28 4.1%	15 2.2%	675 100.0%
	無回答	－ －	1 9.1%	1 9.1%	－ －	9 81.8%	11 100.0%
	全体	159 13.0%	628 51.4%	339 27.7%	61 5.0%	35 2.9%	1222 100.0%

図 8 町政への関心（性別）

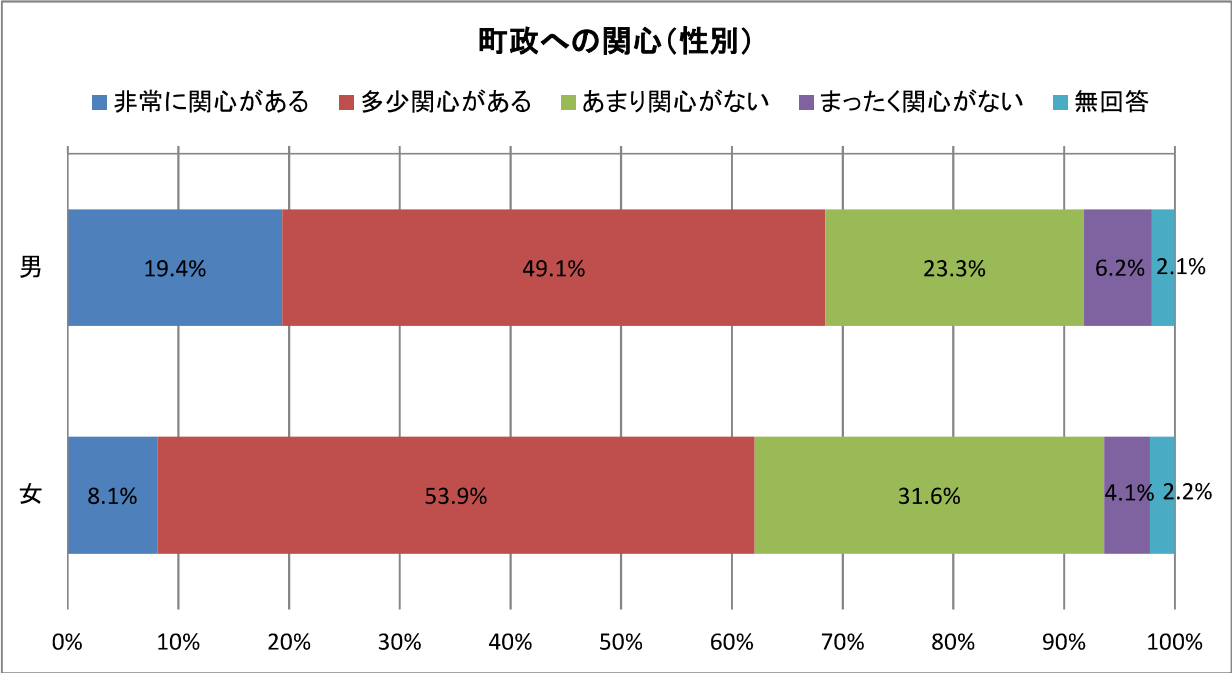
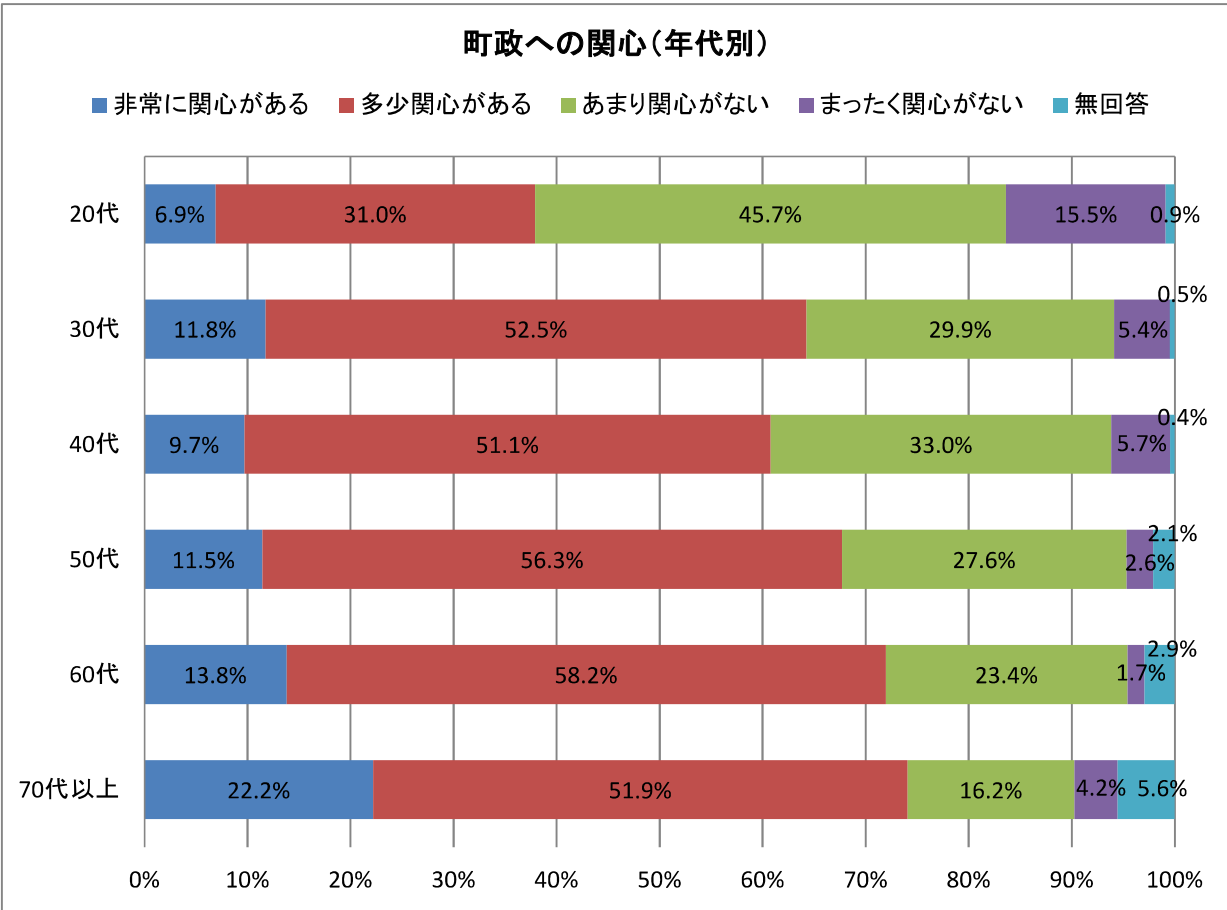


表 9 町政への関心（年代別）

上段：度数 下段：%		町政への関心（年代別）					
		非常に関心 がある	多少関心 がある	あまり関心 がない	まったく関 心がない	無回 答	合計
年代	20 代	8 6.9%	36 31.0%	53 45.7%	18 15.5%	1 0.9%	116 100.0%
	30 代	26 11.8%	116 52.5%	66 29.9%	12 5.4%	1 0.5%	221 100.0%
	40 代	22 9.7%	116 51.1%	75 33.0%	13 5.7%	1 0.4%	227 100.0%
	50 代	22 11.5%	108 56.3%	53 27.6%	5 2.6%	4 2.1%	192 100.0%
	60 代	33 13.8%	139 58.2%	56 23.4%	4 1.7%	7 2.9%	239 100.0%
	70 代以上	48 22.2%	112 51.9%	35 16.2%	9 4.2%	12 5.6%	216 100.0%
	無回答	－ －	1 9.1%	1 9.1%	－ －	9 81.8%	11 100.0%
	全体	159 13.0%	628 51.4%	339 27.7%	61 5.0%	35 2.9%	1222 100.0%

図 9 町政への関心（年代別）



2 関心がある理由（問7－1）

回答数は2つまでとしました。

「非常に関心がある」または「多少関心がある」と回答した人の、関心がある理由では「自分の生活と関係が深い」が50.6%と最も多く、次いで、「町に愛着がある」が45.0%となっています。

表 10 関心がある理由

選択肢	回答数	構成比
自分の生活と関係が深い	398	50.6%
町の情報発信が積極的	73	9.3%
行政に住民の意見が反映される	78	9.9%
住民参加の機会がある	95	12.1%
町に愛着がある	354	45.0%
税金の使われ方に関心がある	332	42.2%
その他	23	2.9%
回答者数	787	

図 10 関心がある理由

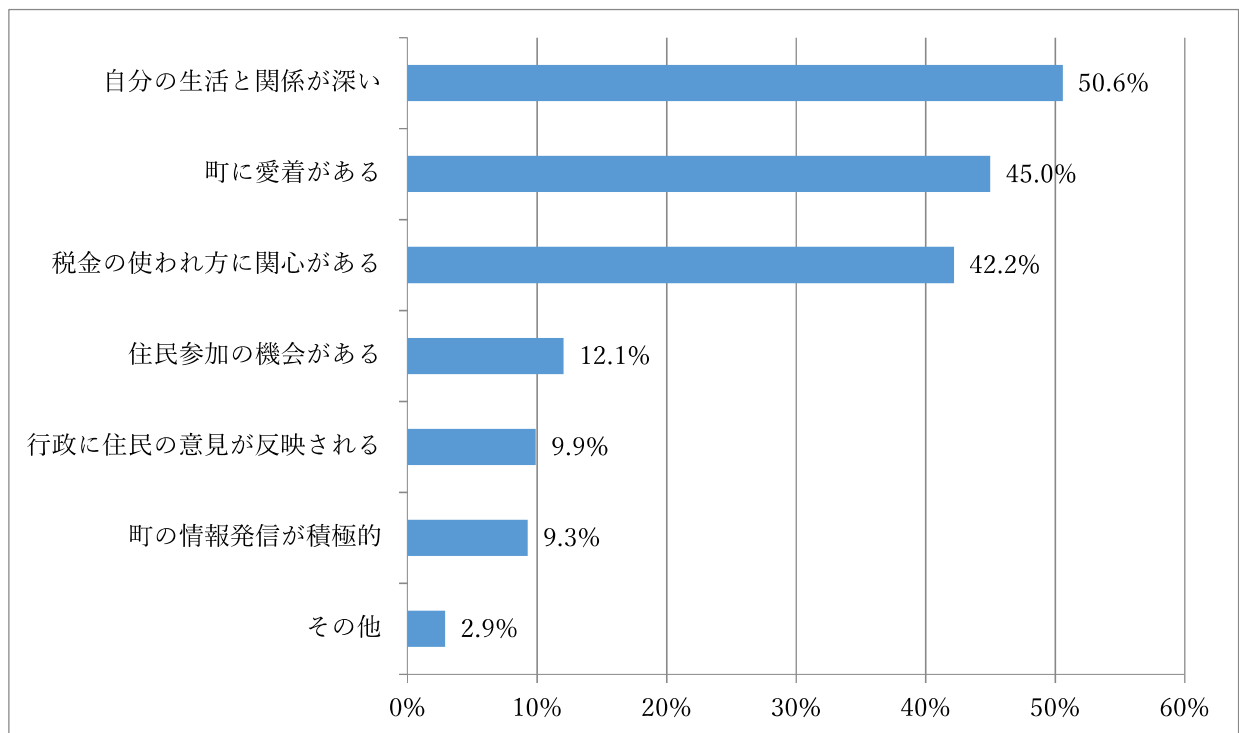


表 11 関心がある理由（性別）

上段:度数 下段: %		関心がある理由(性別)							合計
		自分の生活と関係が深い	町の情報発信が積極的	行政に住民の意見が反映される	住民参加の機会がある	町に愛着がある	税金の使われ方に関心がある	その他	
性別	男	185 29.0%	31 4.9%	37 5.8%	45 7.1%	174 27.3%	154 24.1%	12 1.9%	638 100.0%
	女	212 29.7%	42 5.9%	41 5.8%	50 7.0%	179 25.1%	178 25.0%	11 1.5%	713 100.0%
	無回答	1 50.0%	- -	- -	- -	1 50.0%	- -	- -	2 100.0%
	全体	398 29.4%	73 5.4%	78 5.8%	95 7.0%	354 26.2%	332 24.5%	23 1.7%	1,353 100.0%

※男女間の差異を判定するため、総回答数における割合を計算しています。

図 11 関心がある理由

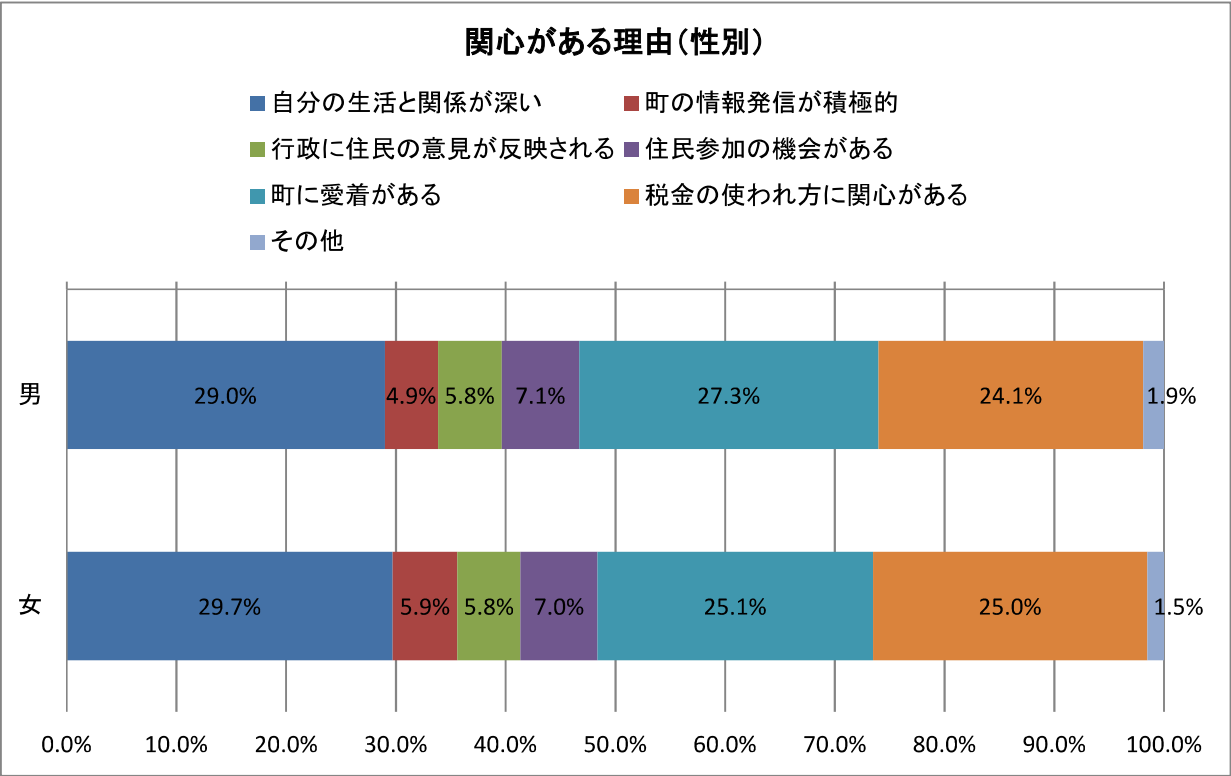
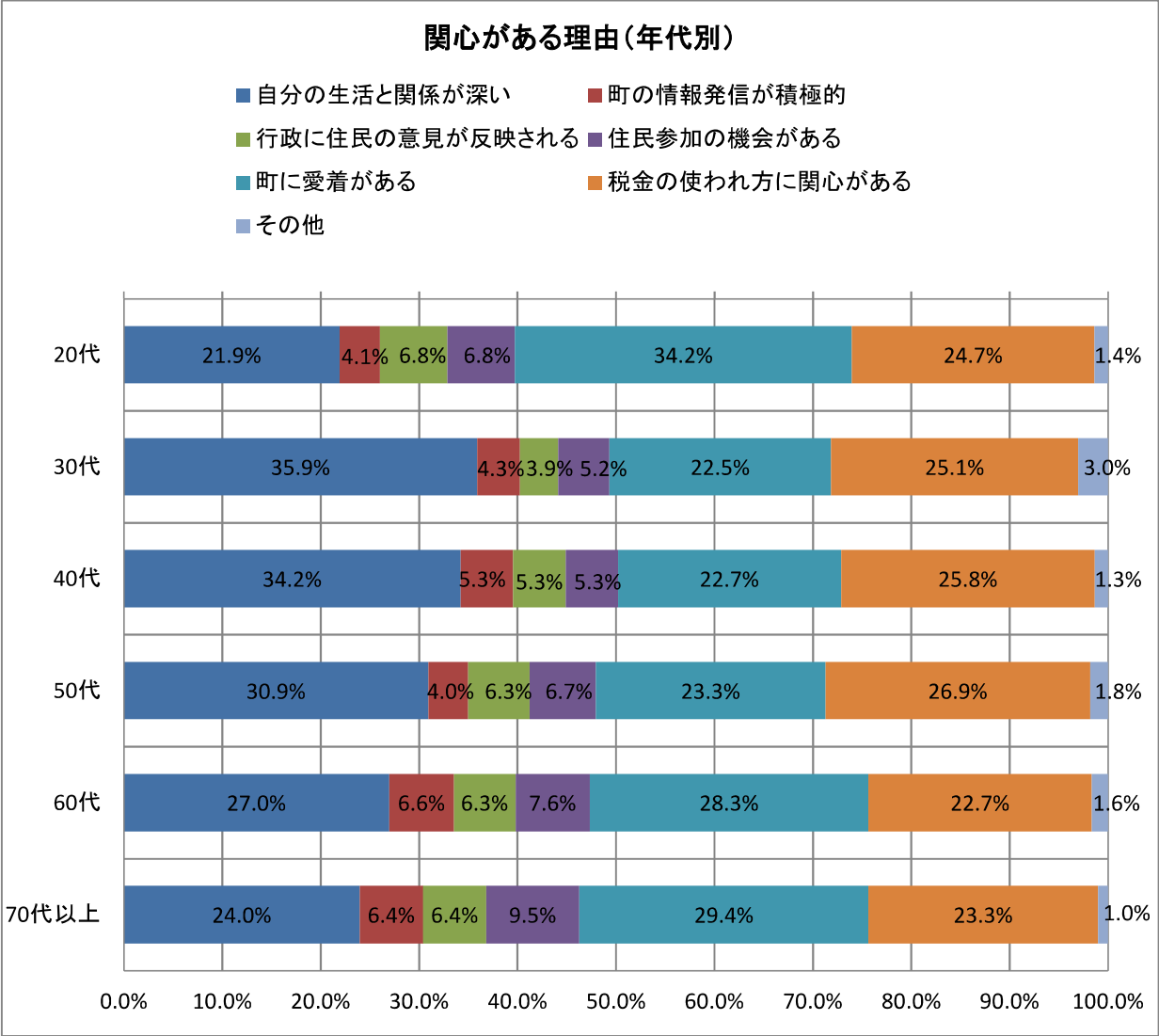


表 12 関心がある理由（年代別）

		関心がある理由（年代別）							
上段：度数 下段：%		自分の生活と 関係が深い	町の情報発 信が積極的	行政に住民 の意見が反 映される	住民参加の 機会がある	町に愛着があ る	税金の使わ れ方に関心 がある	その他	合計
年代	20代	16 21.9%	3 4.1%	5 6.8%	5 6.8%	25 34.2%	18 24.7%	1 1.4%	73 100.0%
	30代	83 35.9%	10 4.3%	9 3.9%	12 5.2%	52 22.5%	58 25.1%	7 3.0%	231 100.0%
	40代	77 34.2%	12 5.3%	12 5.3%	12 5.3%	51 22.7%	58 25.8%	3 1.3%	225 100.0%
	50代	69 30.9%	9 4.0%	14 6.3%	15 6.7%	52 23.3%	60 26.9%	4 1.8%	223 100.0%
	60代	82 27.0%	20 6.6%	19 6.3%	23 7.6%	86 28.3%	69 22.7%	5 1.6%	304 100.0%
	70代以上	71 24.0%	19 6.4%	19 6.4%	28 9.5%	87 29.4%	69 23.3%	3 1.0%	296 100.0%
	無回答	0 -	0 -	0 -	0 -	1 100.0%	0 -	0 -	1 100.0%
	全体	398 29.4%	73 5.4%	78 5.8%	95 7.0%	354 26.2%	332 24.5%	23 1.7%	1,353 100.0%

※各年代間の差異を判定するため、総回答数における割合を計算しています。

図 12 関心がある理由（年代別）



3 関心がない理由（問7－2）

回答数は2つまでとしました。

「あまり関心がない」または「まったく関心がない」と回答した人の関心がない理由では、「関心を持つ余裕がない」が46.3%と最も多く、次いで、「自分の生活と関係していない」が26.5%となっています。

表 13 関心がない理由

選択肢	回答数	構成比
自分の生活と関係していない	106	26.5%
町の情報発信が不足している	46	11.5%
行政に住民の意見が反映されない	68	17.0%
住民参加の機会がない	89	22.3%
町に愛着がない	36	9.0%
関心を持つ余裕がない	185	46.3%
その他	26	6.5%
回答者数	400	

図 13 関心がない理由

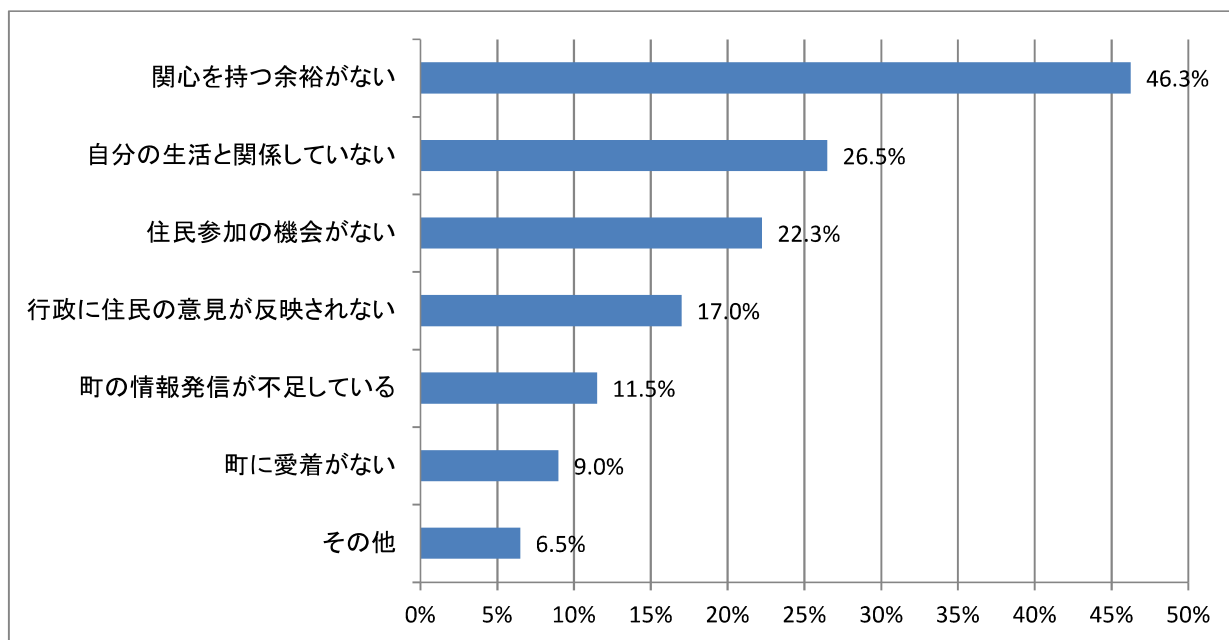


表 14 関心がない理由（性別）

上段:度数 下段:%	関心がない理由(性別)							
	自分の生活と関係してない	町の情報発信が不足している	行政に住民の意見が反映されない	住民参加の機会がない	町に愛着がない	関心を持つ余裕がない	その他	合計
男	45 19.8%	20 8.8%	28 12.3%	29 12.8%	21 9.3%	71 31.3%	13 5.7%	227 100.0%
女	61 18.7%	25 7.6%	39 11.9%	60 18.3%	15 4.6%	114 34.9%	13 4.0%	327 100.0%
無回答	- -	1 50.0%	1 50.0%	- -	- -	- -	- -	2 100.0%
全体	106 19.1%	46 8.3%	68 12.2%	89 16.0%	36 6.5%	185 33.3%	26 4.7%	556 100.0%

※男女間の差異を判定するため、総回答数における割合を計算しています。

図 14 関心がない理由（性別）

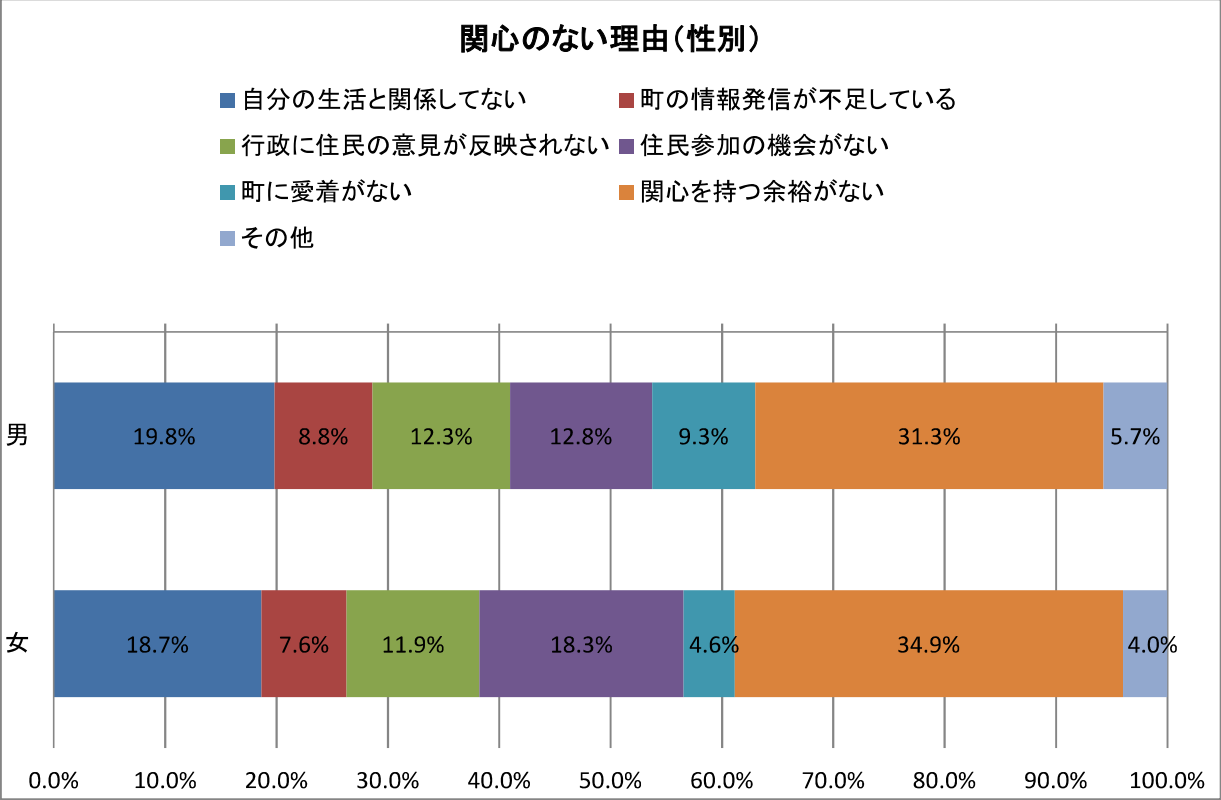
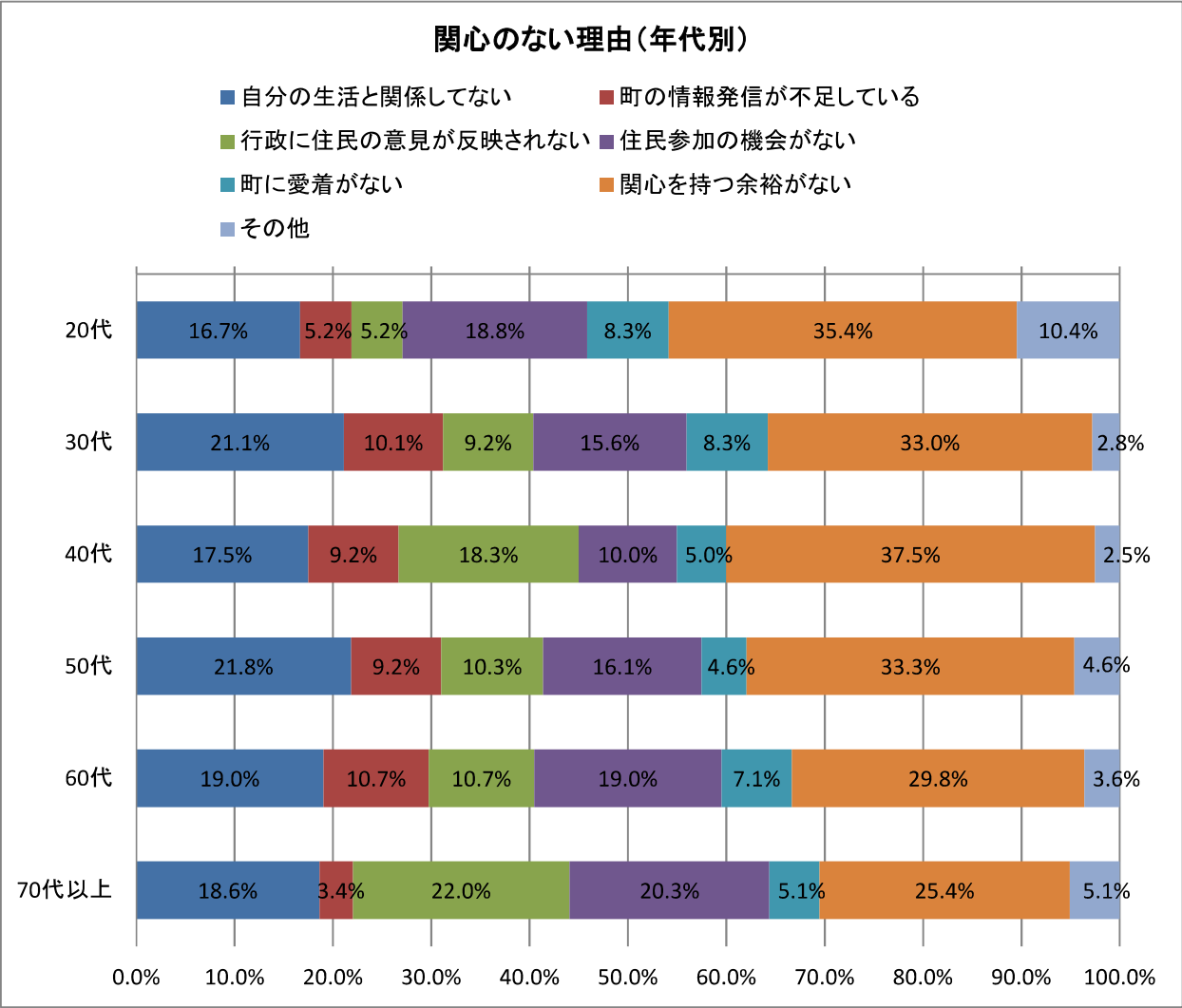


表 15 関心がない理由（年代別）

		関心がない理由(年代別)							合計
上段: 度数	下段: %	自分の生活と関係してない	町の情報発信が不足している	行政に住民の意見が反映されない	住民参加の機会がない	町に愛着がない	関心を持つ余裕がない	その他	
年代	20代	16 16.7%	5 5.2%	5 5.2%	18 18.8%	8 8.3%	34 35.4%	10 10.4%	96 100.0%
	30代	23 21.1%	11 10.1%	10 9.2%	17 15.6%	9 8.3%	36 33.0%	3 2.8%	109 100.0%
	40代	21 17.5%	11 9.2%	22 18.3%	12 10.0%	6 5.0%	45 37.5%	3 2.5%	120 100.0%
	50代	19 21.8%	8 9.2%	9 10.3%	14 16.1%	4 4.6%	29 33.3%	4 4.6%	87 100.0%
	60代	16 19.0%	9 10.7%	9 10.7%	16 19.0%	6 7.1%	25 29.8%	3 3.6%	84 100.0%
	70代以上	11 18.6%	2 3.4%	13 22.0%	12 20.3%	3 5.1%	15 25.4%	3 5.1%	59 100.0%
	無回答	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	1 100.0%
	全体	106 19.1%	46 8.3%	68 12.2%	89 16.0%	36 6.5%	185 33.3%	26 4.7%	556 100.0%

※各年代間の差異を判定するため、総回答数における割合を計算しています。

図 15 関心がない理由（年代別）



4 町政の情報源（問8）

回答数はいくつでもとしました。

町政の情報源は、「広報こうた」が90.7%で最も多く、次いで、「回覧板」が48.1%、次いで「こうた議会だより」が39.7%となっています。

表 16 町政の情報源

選択肢	回答数	構成比
広報こうた	1095	90.7%
こうた議会だより	479	39.7%
町ホームページ	130	10.8%
回覧板	581	48.1%
ケーブルテレビ（三河湾ネットワーク）	218	18.1%
新聞	180	14.9%
タウンメール	60	5.0%
友人、近所、家族などの口コミ	356	29.5%
SNS（フェイスブック）	13	1.1%
子どもの学校や保育園	153	12.7%
町議会議員	89	7.4%
その他	20	1.7%
情報源がない	42	3.5%
回答者数	1207	

図 16 町政の情報源

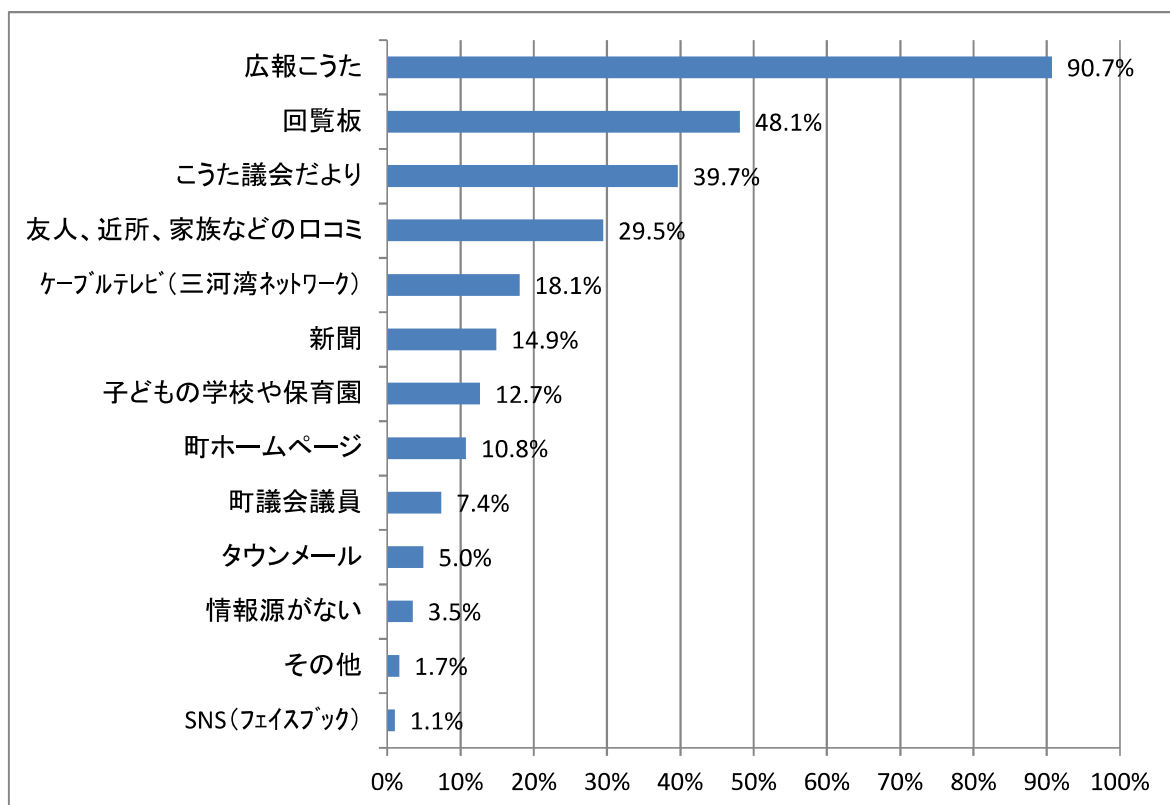


表 17 町政の情報源（性別）

		町政の情報源(性別)													
	上段:度数 下段:%	広報こう た	こうた議 会だより	町ホー ムページ	回覧板	ケーブル テレビ	新聞	タウン メール	友人、近 所、家族 などの口 コミ	SNS	子どもの 学校や 保育園	町議会 議員	その他	情報源 がない	合計
性別	男	471 32.4%	209 14.4%	75 5.2%	247 17.0%	89 6.1%	80 5.5%	17 1.2%	120 8.3%	3 0.2%	45 3.1%	65 4.5%	11 0.8%	22 1.5%	1,454 100.0%
	女	622 31.8%	268 13.7%	55 2.8%	334 17.1%	129 6.6%	100 5.1%	43 2.2%	236 12.1%	10 0.5%	108 5.5%	24 1.2%	9 0.5%	20 1.0%	1,958 100.0%
	無回答	2 50.0%	2 50.0%	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	4 100.0%
	全体	1095 32.1%	479 14.0%	130 3.8%	581 17.0%	218 6.4%	180 5.3%	60 1.8%	356 10.4%	13 0.4%	153 4.5%	89 2.6%	20 0.6%	42 1.2%	3,416 100.0%

※男女間の差異を判定するため、総回答数における割合を計算しています。

図 17 町政の情報源（性別）

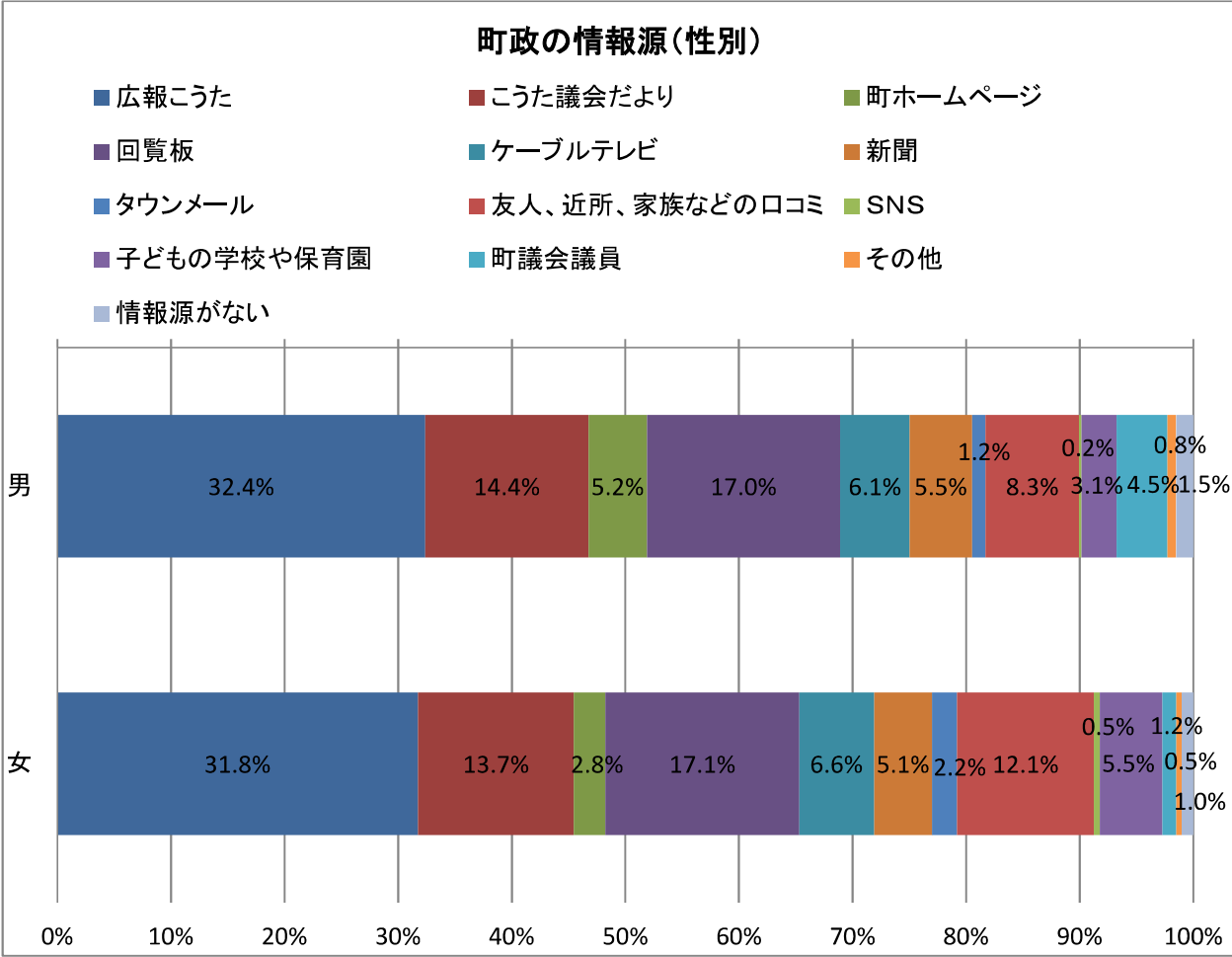
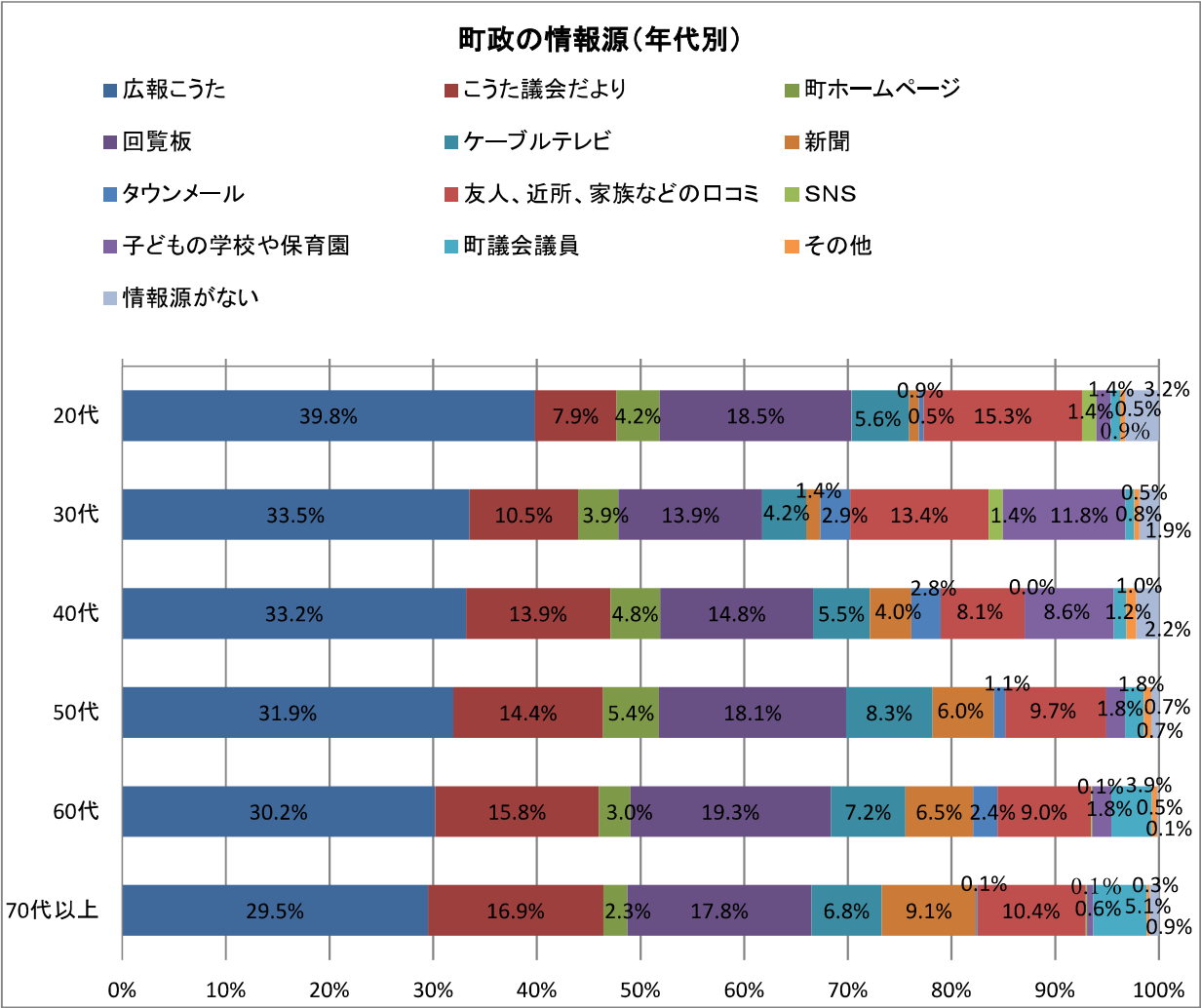


表 18 町政の情報源（年代別）

		町政の情報源(年代別)													
上段:度数 下段:%	年代	広報こうた	こうた議会だより	町ホームページ	回覧板	ケーブルテレビ	新聞	タウンメール	友人、近所、家族などの口コミ	SNS	子どもの学校や保育園	町議会議員	その他	情報源がない	合計
	20代	86 39.8%	17 7.9%	9 4.2%	40 18.5%	12 5.6%	2 0.9%	1 0.5%	33 15.3%	3 1.4%	3 1.4%	2 0.9%	1 0.5%	7 3.2%	216 100.0%
	30代	198 33.5%	62 10.5%	23 3.9%	82 13.9%	25 4.2%	8 1.4%	17 2.9%	79 13.4%	8 1.4%	70 11.8%	5 0.8%	3 0.5%	11 1.9%	591 100.0%
	40代	200 33.2%	84 13.9%	29 4.8%	89 14.8%	33 5.5%	24 4.0%	17 2.8%	49 8.1%	0 0.0%	52 8.6%	7 1.2%	6 1.0%	13 2.2%	603 100.0%
	50代	177 31.9%	80 14.4%	30 5.4%	100 18.1%	46 8.3%	33 6.0%	6 1.1%	54 9.7%	0 0.0%	10 1.8%	10 1.8%	4 0.7%	4 0.7%	554 100.0%
	60代	231 30.2%	121 15.8%	23 3.0%	148 19.3%	55 7.2%	50 6.5%	18 2.4%	69 9.0%	1 0.1%	14 1.8%	30 3.9%	4 0.5%	1 0.1%	765 100.0%
	70代以上	201 29.5%	115 16.9%	16 2.3%	121 17.8%	46 6.8%	62 9.1%	1 0.1%	71 10.4%	1 0.1%	4 0.6%	35 5.1%	2 0.3%	6 0.9%	681 100.0%
	無回答	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 -	1 16.7%	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	6 100.0%
	全体	1095 32.1%	479 14.0%	130 3.8%	581 17.0%	218 6.4%	180 5.3%	60 1.8%	356 10.4%	13 0.4%	153 4.5%	89 2.6%	20 0.6%	42 1.2%	3416 100.0%

※各年代間の差異を判定するため、総回答数における割合を計算しています。

図 18 町政の情報源（年代別）



5 総合計画各施策の満足度・重要度・優先度（問9、問10）

総合計画の施策である39項目の取組について、それぞれ満足度と重要度を5段階で尋ねました。

「満足している」「重要である」を2ポイント、「やや満足している」「やや重要である」を1ポイント、「どちらともいえない」を0ポイント、「やや不満である」「あまり重要でない」を－1ポイント、「不満である」「重要でない」を－2ポイントとして合計ポイントを算出しました。

図22「総合計画各施策の満足度・重要度」によって、施策ごとの相対的に位置づけがわかります。

満足度、重要度の高低により4つの領域に分けると、図19「グラフの見方」のような対応が求められます。ただし、回答するに当たり判断材料が不十分なため、この結果のみで今後の方向性を決定するのではなく、将来性や緊急性を考慮して判断する必要があります。

また、「重要度」－「満足度」でギャップ値を算出しました。グラフ上の平均値の補助線から左上にある項目は、ギャップ値が大きく、住民のニーズに答えられていない分野と考えられます。

図19 グラフの見方

高い ↑ 重要度	A（重点課題領域） ■ニーズ対応策の検討 重要度：高い 満足度：低い	B（維持領域） ■低コスト化、満足度維持 重要度：高い 満足度：高い
	C（見直し領域） ■関心度の引き上げ、廃止検討 重要度：低い 満足度：低い	D（縮小領域） ■規模縮小 重要度：低い 満足度：高い
低い ← 満足度 → 高い		

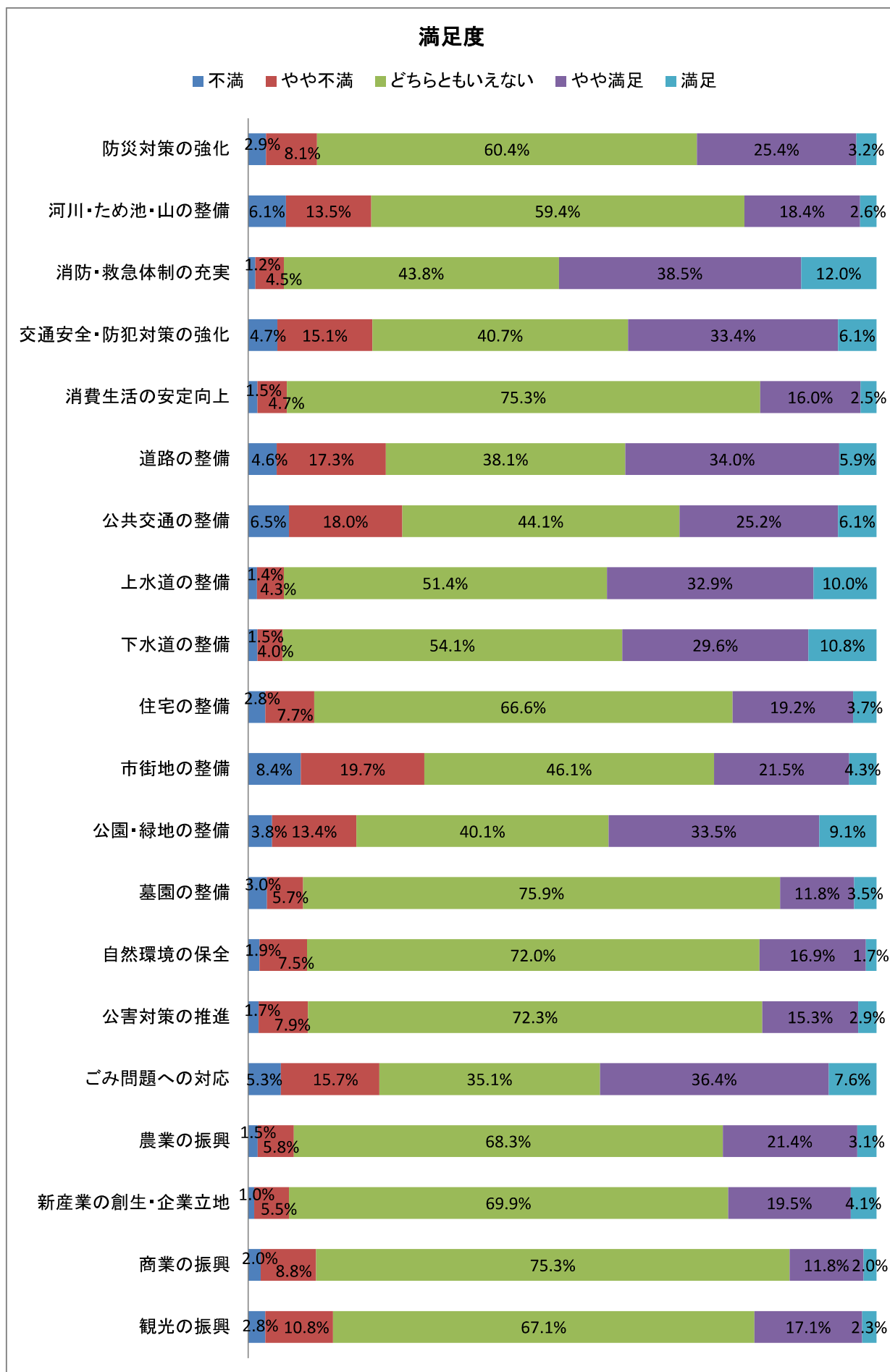
表 19 総合計画各施策の満足度・重要度・ギャップ値

施策		満足度		重要度		ギャップ値	
		ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位
1	防災対策の強化	0.18	17	1.42	1	1.24	3
2	河川・ため池・山の整備	▲ 0.02	38	1.24	5	1.26	1
3	消防・救急体制の充実	0.56	2	1.33	3	0.77	12
4	交通安全・防犯対策の強化	0.21	12	1.41	2	1.20	4
5	消費生活の安定向上	0.13	22	0.65	24	0.52	22
6	道路の整備	0.19	15	0.98	15	0.79	10
7	公共交通の整備	0.06	32	0.80	20	0.73	15
8	上水道の整備	0.46	3	1.08	9	0.63	20
9	下水道の整備	0.44	4	1.02	11	0.58	21
10	住宅の整備	0.13	23	0.78	21	0.65	19
11	市街地の整備	▲ 0.06	39	0.82	18	0.88	8
12	公園・緑地の整備	0.31	7	0.73	23	0.43	28
13	墓園の整備	0.07	31	0.30	38	0.23	37
14	自然環境の保全	0.09	29	0.59	27	0.50	24
15	公害対策の推進	0.10	28	0.76	22	0.66	18
16	ごみ問題への対応	0.25	8	1.16	6	0.90	7
17	農業の振興	0.19	16	0.59	28	0.40	30
18	新産業の創生・企業立地	0.20	13	0.58	29	0.38	32
19	商業の振興	0.03	37	0.53	34	0.50	25
20	観光の振興	0.05	34	0.53	31	0.47	26
21	健康づくりの推進	0.56	1	0.98	14	0.43	29
22	医療体制の充実	0.08	30	1.31	4	1.24	2
23	子育て支援	0.33	6	1.02	12	0.69	17
24	就学前教育・保育の充実	0.24	9	1.02	13	0.77	11
25	子どもの居場所の充実	0.12	25	1.09	8	0.97	5
26	障がい者福祉の充実	0.10	27	0.87	16	0.77	14
27	高齢者福祉の充実	0.13	24	1.04	10	0.92	6
28	学校教育の充実	0.22	11	1.09	7	0.88	9
29	健やかな青少年の育成	0.14	21	0.65	25	0.52	23
30	生涯学習の推進	0.20	14	0.59	26	0.39	31
31	スポーツの振興	0.22	10	0.53	31	0.31	34
32	歴史・伝統文化の継承	0.15	20	0.41	36	0.26	36
33	文化の振興	0.38	5	0.53	33	0.15	39
34	男女共同参画の推進	0.06	33	0.37	37	0.31	33
35	地域活動の推進	0.15	19	0.41	35	0.26	35
36	多文化共生の推進	0.05	35	0.28	39	0.23	38
37	広域行政の推進	0.11	26	0.54	30	0.43	27
38	情報の発信と管理	0.15	18	0.85	17	0.70	16
39	効率的で健全な行財政	0.04	36	0.81	19	0.77	13
	平均値	0.18		0.81		0.63	

表 20 総合計画各施策の満足度

上段:度数 下段:%	合計	不満	やや不満	どちらとも いえない	やや満足	満足
防災対策の強化	1183 100.0	34 2.9	96 8.1	715 60.4	300 25.4	38 3.2
河川・ため池・山の整備	1189 100.0	72 6.1	161 13.5	706 59.4	219 18.4	31 2.6
消防・救急体制の充実	1192 100.0	14 1.2	54 4.5	522 43.8	459 38.5	143 12.0
交通安全・防犯対策の強化	1195 100.0	56 4.7	181 15.1	486 40.7	399 33.4	73 6.1
消費生活の安定向上	1194 100.0	18 1.5	56 4.7	899 75.3	191 16.0	30 2.5
道路の整備	1199 100.0	55 4.6	208 17.3	457 38.1	408 34.0	71 5.9
公共交通の整備	1197 100.0	78 6.5	216 18.0	528 44.1	302 25.2	73 6.1
上水道の整備	1191 100.0	17 1.4	51 4.3	612 51.4	392 32.9	119 10.0
下水道の整備	1192 100.0	18 1.5	48 4.0	644 54.1	353 29.6	129 10.8
住宅の整備	1188 100.0	33 2.8	92 7.7	791 66.6	228 19.2	44 3.7
市街地の整備	1200 100.0	101 8.4	236 19.7	553 46.1	258 21.5	52 4.3
公園・緑地の整備	1199 100.0	46 3.8	161 13.4	481 40.1	402 33.5	109 9.1
墓園の整備	1187 100.0	36 3.0	68 5.7	901 75.9	140 11.8	42 3.5
自然環境の保全	1181 100.0	22 1.9	89 7.5	850 72.0	200 16.9	20 1.7
公害対策の推進	1184 100.0	20 1.7	93 7.9	856 72.3	181 15.3	34 2.9
ごみ問題への対応	1200 100.0	63 5.3	188 15.7	421 35.1	437 36.4	91 7.6
農業の振興	1178 100.0	18 1.5	68 5.8	804 68.3	252 21.4	36 3.1
新産業の創生・企業立地	1179 100.0	12 1.0	65 5.5	824 69.9	230 19.5	48 4.1
商業の振興	1179 100.0	24 2.0	104 8.8	888 75.3	139 11.8	24 2.0
観光の振興	1190 100.0	33 2.8	128 10.8	798 67.1	204 17.1	27 2.3
健康づくりの推進	1196 100.0	17 1.4	53 4.4	506 42.3	487 40.7	133 11.1
医療体制の充実	1193 100.0	62 5.2	248 20.8	491 41.2	322 27.0	70 5.9
子育て支援	1174 100.0	21 1.8	66 5.6	676 57.6	323 27.5	88 7.5
就学前教育・保育の充実	1172 100.0	34 2.9	83 7.1	693 59.0	287 24.4	75 6.4
子どもの居場所の充実	1176 100.0	43 3.7	113 9.6	728 61.9	240 20.4	52 4.4
障がい者福祉の充実	1184 100.0	21 1.8	65 5.5	901 76.1	163 13.8	34 2.9
高齢者福祉の充実	1192 100.0	25 2.1	98 8.2	811 68.0	218 18.3	40 3.4
学校教育の充実	1170 100.0	31 2.6	88 7.5	695 59.4	310 26.5	46 3.9
健やかな青少年の育成	1173 100.0	18 1.5	44 3.8	904 77.1	172 14.7	35 3.0
生涯学習の推進	1172 100.0	18 1.5	58 4.9	816 69.6	234 20.0	46 3.9
スポーツの振興	1179 100.0	22 1.9	75 6.4	758 64.3	270 22.9	54 4.6
歴史・伝統文化の継承	1178 100.0	10 0.8	71 6.0	863 73.3	200 17.0	34 2.9
文化の振興	1179 100.0	11 0.9	53 4.5	689 58.4	334 28.3	92 7.8
男女共同参画の推進	1171 100.0	15 1.3	55 4.7	972 83.0	105 9.0	24 2.0
地域活動の推進	1174 100.0	18 1.5	51 4.3	869 74.0	208 17.7	28 2.4
多文化共生の推進	1168 100.0	16 1.4	49 4.2	982 84.1	103 8.8	18 1.5
広域行政の推進	1169 100.0	14 1.2	58 5.0	911 77.9	160 13.7	26 2.2
情報の発信と管理	1176 100.0	24 2.0	96 8.2	774 65.8	241 20.5	41 3.5
効率的で健全な行財政	1179 100.0	34 2.9	114 9.7	825 70.0	181 15.4	25 2.1

図 20 総合計画各施策の満足度



満足度

■ 不満 ■ やや不満 ■ どちらともいえない ■ やや満足 ■ 満足

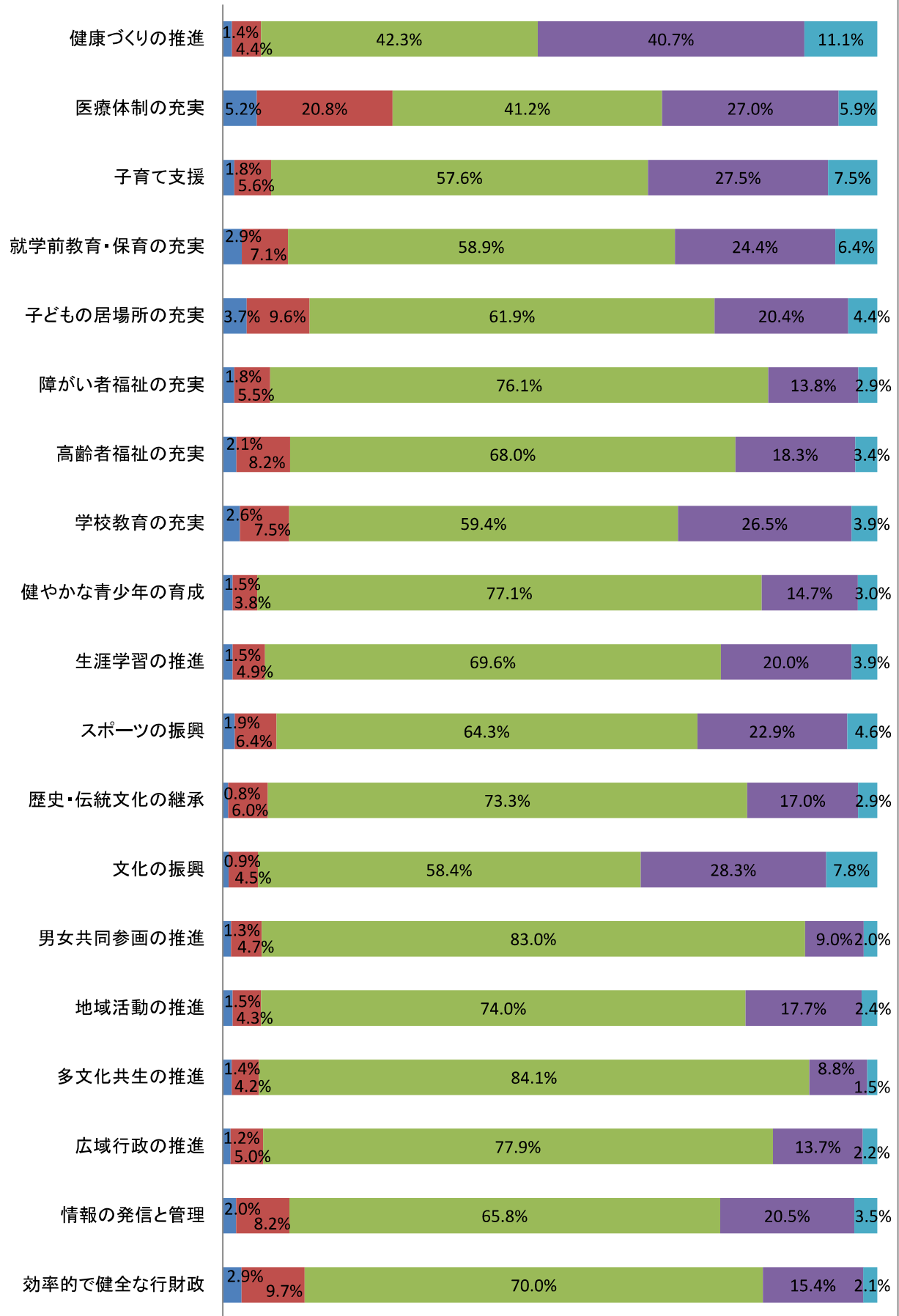
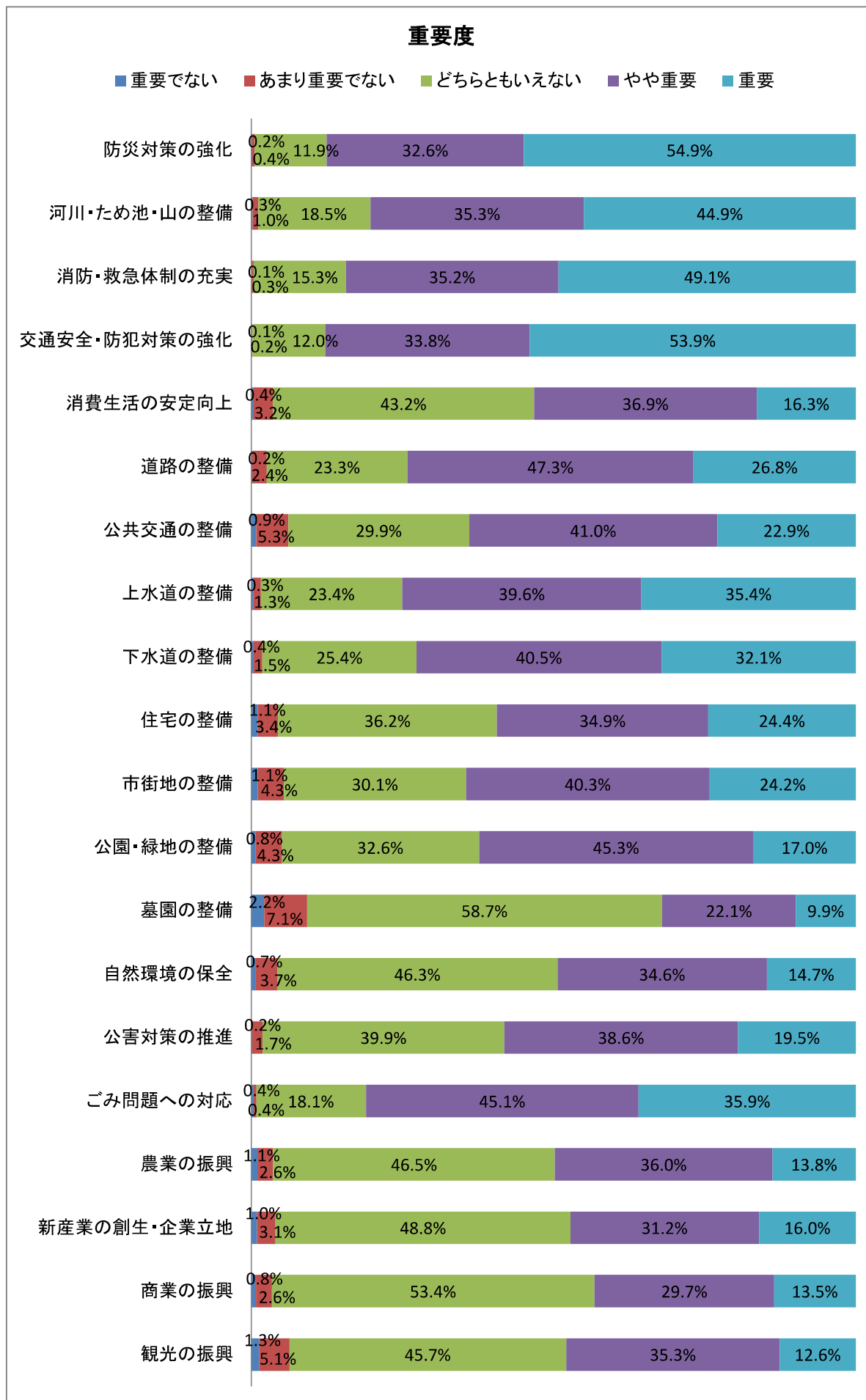


表 21 総合計画各施策の重要度

上段:度数 下段:%	合計	重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要
防災対策の強化	1144 100.0	2 0.2	5 0.4	136 11.9	373 32.6	628 54.9
河川・ため池・山の整備	1155 100.0	3 0.3	11 1.0	214 18.5	408 35.3	519 44.9
消防・救急体制の充実	1154 100.0	1 0.1	4 0.3	176 15.3	406 35.2	567 49.1
交通安全・防犯対策の強化	1155 100.0	1 0.1	2 0.2	139 12.0	390 33.8	623 53.9
消費生活の安定向上	1156 100.0	5 0.4	37 3.2	499 43.2	426 36.9	189 16.3
道路の整備	1163 100.0	2 0.2	28 2.4	271 23.3	550 47.3	312 26.8
公共交通の整備	1161 100.0	10 0.9	62 5.3	347 29.9	476 41.0	266 22.9
上水道の整備	1160 100.0	4 0.3	15 1.3	271 23.4	459 39.6	411 35.4
下水道の整備	1159 100.0	5 0.4	17 1.5	295 25.4	470 40.5	372 32.1
住宅の整備	1156 100.0	13 1.1	39 3.4	418 36.2	404 34.9	282 24.4
市街地の整備	1159 100.0	13 1.1	50 4.3	349 30.1	467 40.3	280 24.2
公園・緑地の整備	1154 100.0	9 0.8	50 4.3	376 32.6	523 45.3	196 17.0
墓園の整備	1152 100.0	25 2.2	82 7.1	676 58.7	255 22.1	114 9.9
自然環境の保全	1143 100.0	8 0.7	42 3.7	529 46.3	396 34.6	168 14.7
公害対策の推進	1144 100.0	2 0.2	20 1.7	457 39.9	442 38.6	223 19.5
ごみ問題への対応	1158 100.0	5 0.4	5 0.4	210 18.1	522 45.1	416 35.9
農業の振興	1141 100.0	12 1.1	30 2.6	531 46.5	411 36.0	157 13.8
新産業の創生・企業立地	1138 100.0	11 1.0	35 3.1	555 48.8	355 31.2	182 16.0
商業の振興	1139 100.0	9 0.8	30 2.6	608 53.4	338 29.7	154 13.5
観光の振興	1144 100.0	15 1.3	58 5.1	523 45.7	404 35.3	144 12.6
健康づくりの推進	1153 100.0	5 0.4	17 1.5	305 26.5	491 42.6	335 29.1
医療体制の充実	1155 100.0	4 0.3	10 0.9	163 14.1	420 36.4	558 48.3
子育て支援	1140 100.0	6 0.5	12 1.1	327 28.7	399 35.0	395 34.6
就学前教育・保育の充実	1142 100.0	5 0.4	11 1.0	347 30.4	375 32.9	404 35.4
子どもの居場所の充実	1144 100.0	5 0.4	10 0.9	304 26.6	384 33.6	441 38.5
障がい者福祉の充実	1143 100.0	7 0.6	11 1.0	409 35.8	412 36.0	304 26.6
高齢者福祉の充実	1153 100.0	8 0.7	15 1.3	307 26.6	412 35.7	411 35.6
学校教育の充実	1127 100.0	3 0.3	5 0.4	289 25.6	420 37.3	410 36.4
健やかな青少年の育成	1133 100.0	7 0.6	52 4.6	499 44.0	344 30.4	231 20.4
生涯学習の推進	1139 100.0	17 1.5	50 4.4	492 43.2	401 35.2	179 15.7
スポーツの振興	1144 100.0	25 2.2	59 5.2	501 43.8	405 35.4	154 13.5
歴史・伝統文化の継承	1147 100.0	25 2.2	65 5.7	590 51.4	350 30.5	117 10.2
文化の振興	1147 100.0	22 1.9	58 5.1	514 44.8	401 35.0	152 13.3
男女共同参画の推進	1136 100.0	21 1.8	48 4.2	666 58.6	290 25.5	111 9.8
地域活動の推進	1140 100.0	20 1.8	53 4.6	602 52.8	364 31.9	101 8.9
多文化共生の推進	1140 100.0	29 2.5	65 5.7	689 60.4	271 23.8	86 7.5
広域行政の推進	1139 100.0	10 0.9	34 3.0	563 49.4	393 34.5	139 12.2
情報の発信と管理	1145 100.0	3 0.3	22 1.9	397 34.7	440 38.4	283 24.7
効率的で健全な行財政	1142 100.0	1 0.1	12 1.1	456 39.9	405 35.5	268 23.5

図 21 総合計画各施策の重要度



重要度

■ 重要でない ■ あまり重要でない ■ どちらともいえない ■ やや重要 ■ 重要

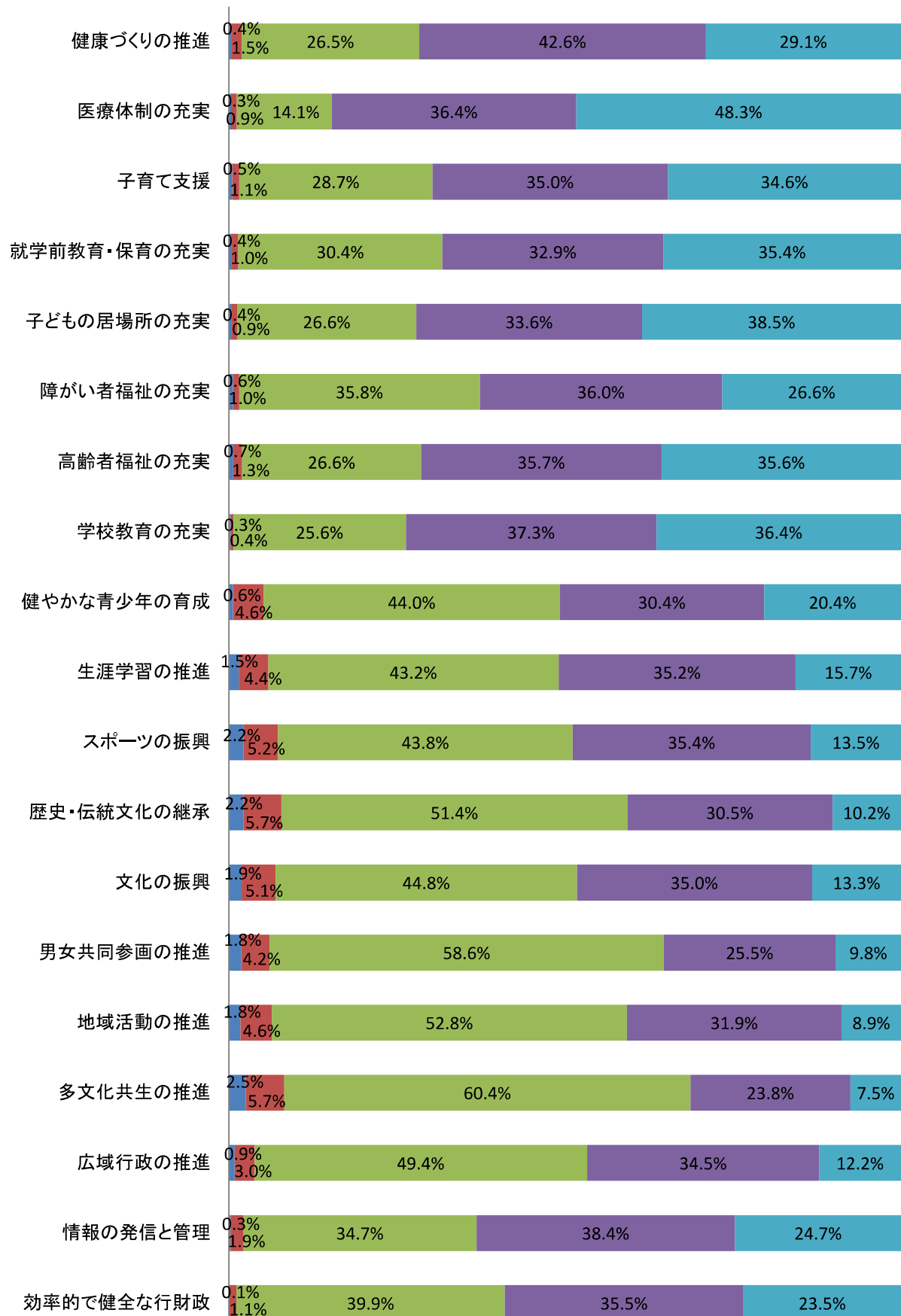


図 22 総合計画施策の満足度・重要度・ギャップ値

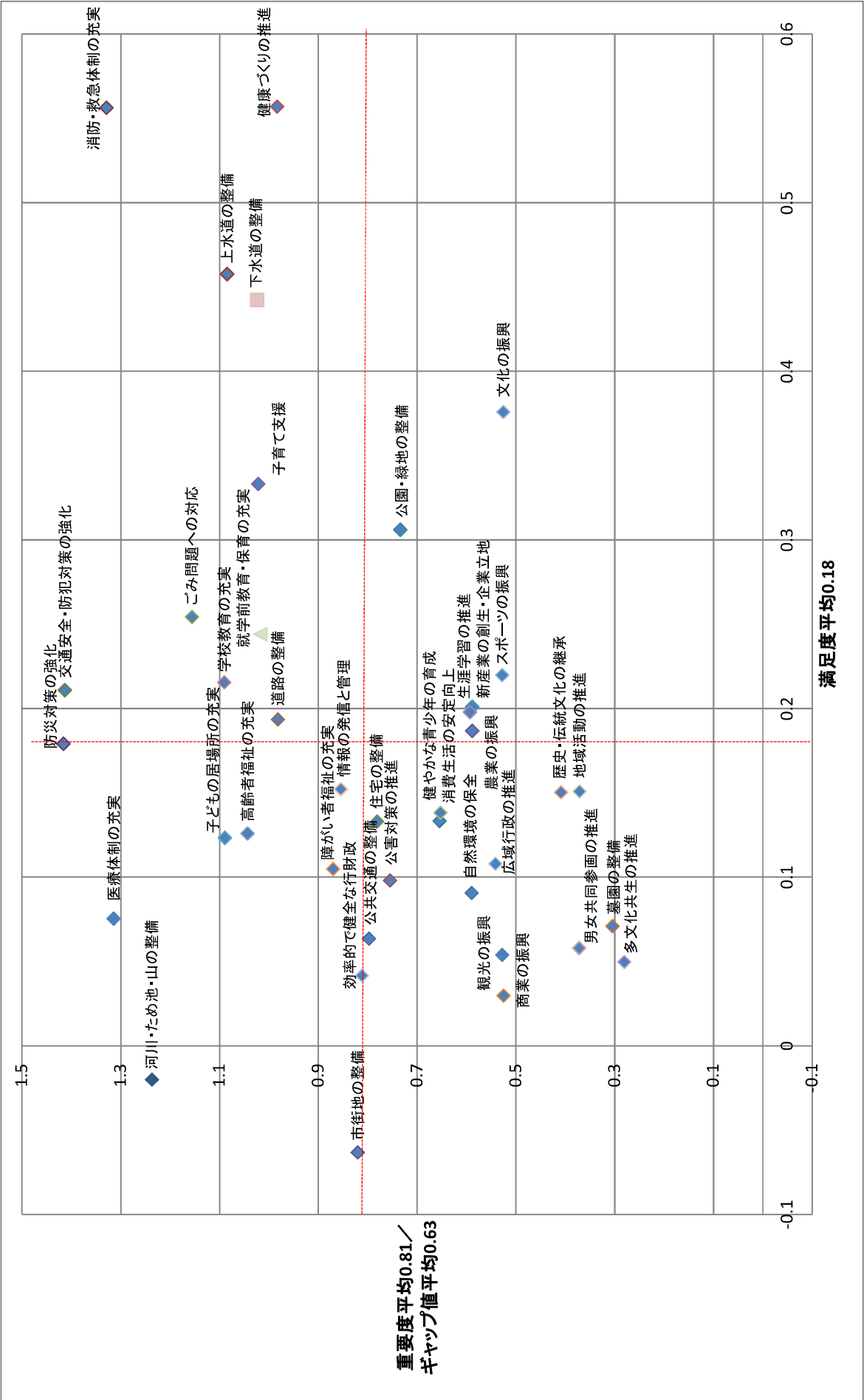
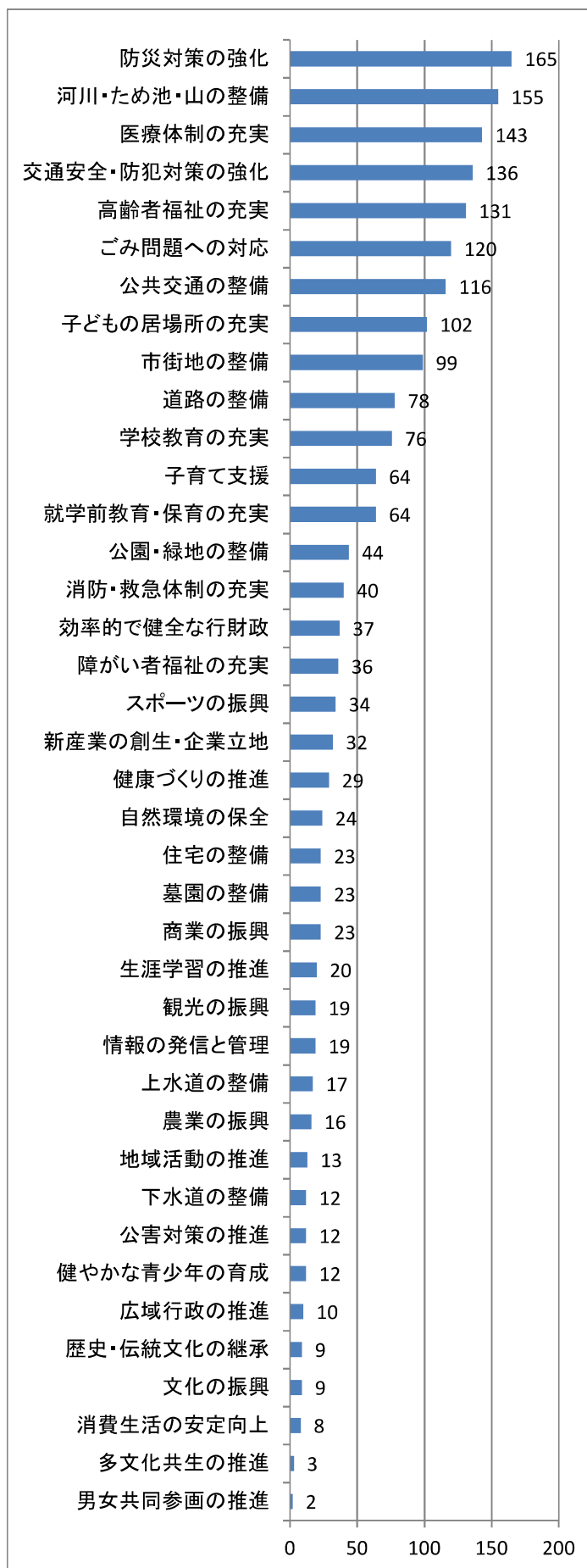


表 22 総合計画各施策の優先度

選択肢	回答数
防災対策の強化	165
河川・ため池・山の整備	155
消防・救急体制の充実	40
交通安全・防犯対策の強化	136
消費生活の安定向上	8
道路の整備	78
公共交通の整備	116
上水道の整備	17
下水道の整備	12
住宅の整備	23
市街地の整備	99
公園・緑地の整備	44
墓園の整備	23
自然環境の保全	24
公害対策の推進	12
ごみ問題への対応	120
農業の振興	16
新産業の創生・企業立地	32
商業の振興	23
観光の振興	19
健康づくりの推進	29
医療体制の充実	143
子育て支援	64
就学前教育・保育の充実	64
子どもの居場所の充実	102
障がい者福祉の充実	36
高齢者福祉の充実	131
学校教育の充実	76
健やかな青少年の育成	12
生涯学習の推進	20
スポーツの振興	34
歴史・伝統文化の継承	9
文化の振興	9
男女共同参画の推進	2
地域活動の推進	13
多文化共生の推進	3
広域行政の推進	10
情報の発信と管理	19
効率的で健全な行財政	37
回答者数	888

図 23 総合計画各施策の優先度



6 幸田町に住み続けたいか（問 11）

幸田町への定住の意向については「住み続けたい」が 61.1%と最も多く、「どちらかというに住み続けたい」の 30.4%と合わせると 91.5%の人が幸田町での定住を希望しています。

表 23 幸田町に住み続けたいか

選択肢	回答数	構成比
住み続けたい	747	61.1%
どちらかというに住み続けたい	371	30.4%
どちらかという町外に転出したい	60	4.9%
町外に転出したい	17	1.4%
無回答	27	2.2%
合計	1222	100.0%

図 24 幸田町に住み続けたいか

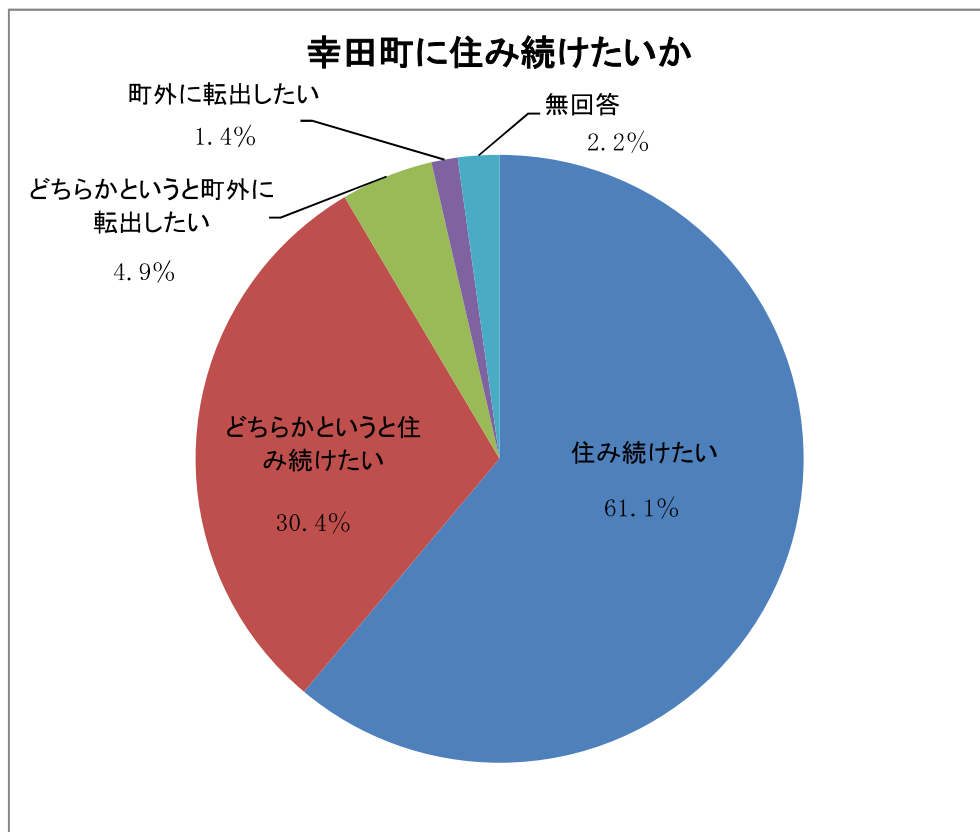


表 24 幸田町に住み続けたいか（性別）

上段：度数 下段：％		幸田町に住み続けたいか（性別）					
		住み続けたい	どちらかという と住み続けたい	どちらかという と町外に転出 したい	町外に転 出したい	無回答	合計
性別	男	346 64.6%	155 28.9%	19 3.5%	6 1.1%	10 1.9%	536 100.0%
	女	393 58.2%	215 31.9%	40 5.9%	10 1.5%	17 2.5%	675 100.0%
	無回答	8 72.7%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	－ －	11 100.0%
	全体	747 61.1%	371 30.4%	60 4.9%	17 1.4%	27 2.2%	1,222 100.0%

図 25 幸田町に住み続けたいか（性別）

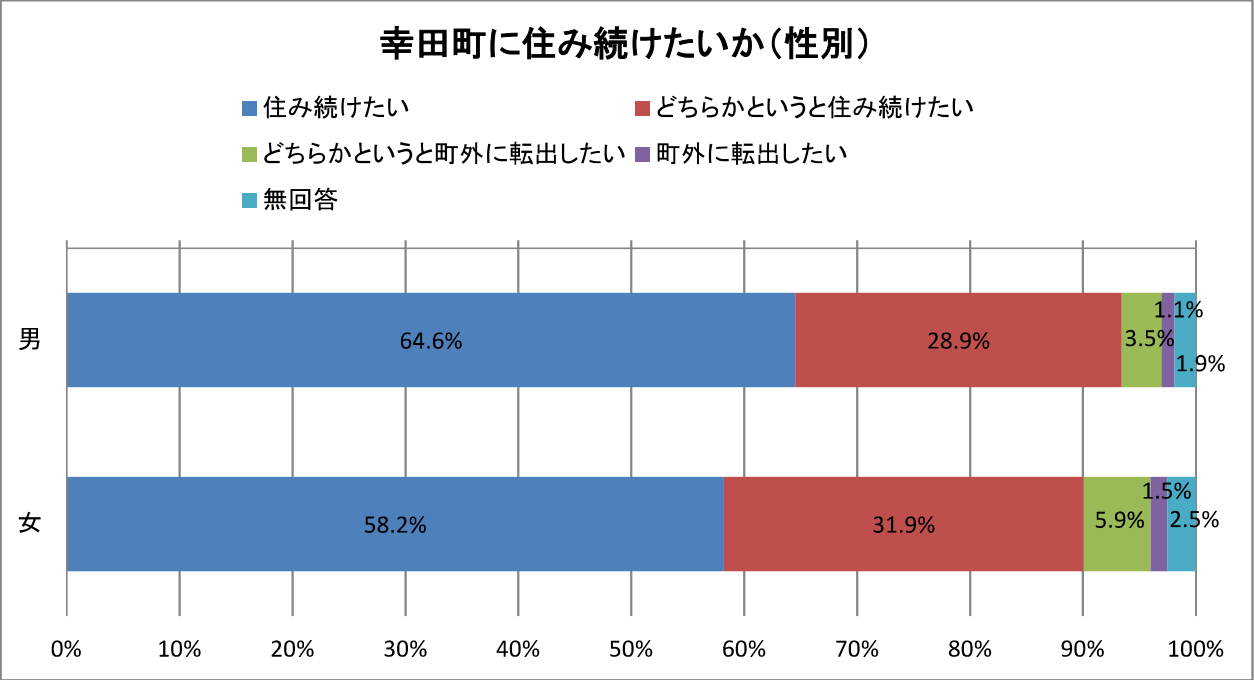
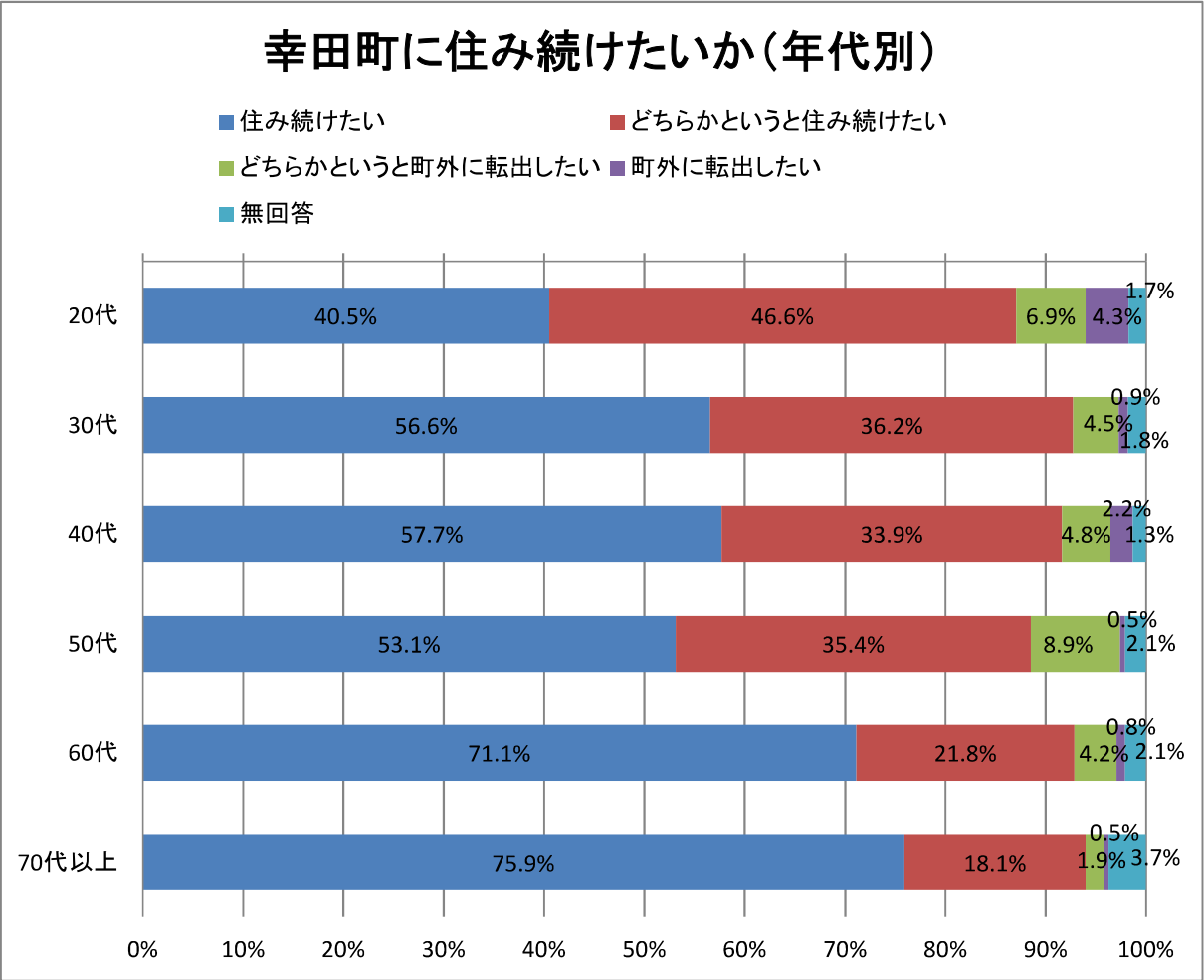


表 25 幸田町に住み続けたいか（年代別）

上段：度数 下段：％		幸田町に住み続けたいか（年代別）					
		住み続けたい	どちらかという と住み続けたい	どちらかという と町外に転出したい	町外に転出したい	無回答	合計
年代	20代	47 40.5%	54 46.6%	8 6.9%	5 4.3%	2 1.7%	116 100.0%
	30代	125 56.6%	80 36.2%	10 4.5%	2 0.9%	4 1.8%	221 100.0%
	40代	131 57.7%	77 33.9%	11 4.8%	5 2.2%	3 1.3%	227 100.0%
	50代	102 53.1%	68 35.4%	17 8.9%	1 0.5%	4 2.1%	192 100.0%
	60代	170 71.1%	52 21.8%	10 4.2%	2 0.8%	5 2.1%	239 100.0%
	70代以上	164 75.9%	39 18.1%	4 1.9%	1 0.5%	8 3.7%	216 100.0%
	無回答	8 72.7%	1 9.1%	0 －	1 9.1%	1 －	11 90.9%
	全体	747 61.1%	371 30.4%	60 4.9%	17 1.4%	27 2.2%	1222 100.0%

図 26 幸田町に住み続けたいか（年代別）



7 幸田町のよいところは（問 12）

回答数は3つまでとしました。

「緑や川などの自然環境が豊か」が62.6%と最も多く、次いで「買い物が便利」が36.6%となっています。

表 26 幸田町のよいところは

選択肢	回答数	構成比	順位
緑や川などの自然環境が豊か	706	62.6%	1
公園や緑地が多い	195	17.3%	5
子育てがしやすい	189	16.8%	7
教育環境がよい	52	4.6%	12
就業の機会が豊富である	80	7.1%	9
買い物が便利	413	36.6%	2
地域での人間関係がよい	194	17.2%	6
文化やスポーツの機会に恵まれている	74	6.6%	10
災害に強い	89	7.9%	8
治安がよい	257	22.8%	3
医療・福祉サービスが充実している	59	5.2%	11
交通の便がよい	212	18.8%	4
その他	49	4.3%	13
合計	2,569		
回答者数	1128		
無回答者数	94		

図 27 幸田町のよいところは

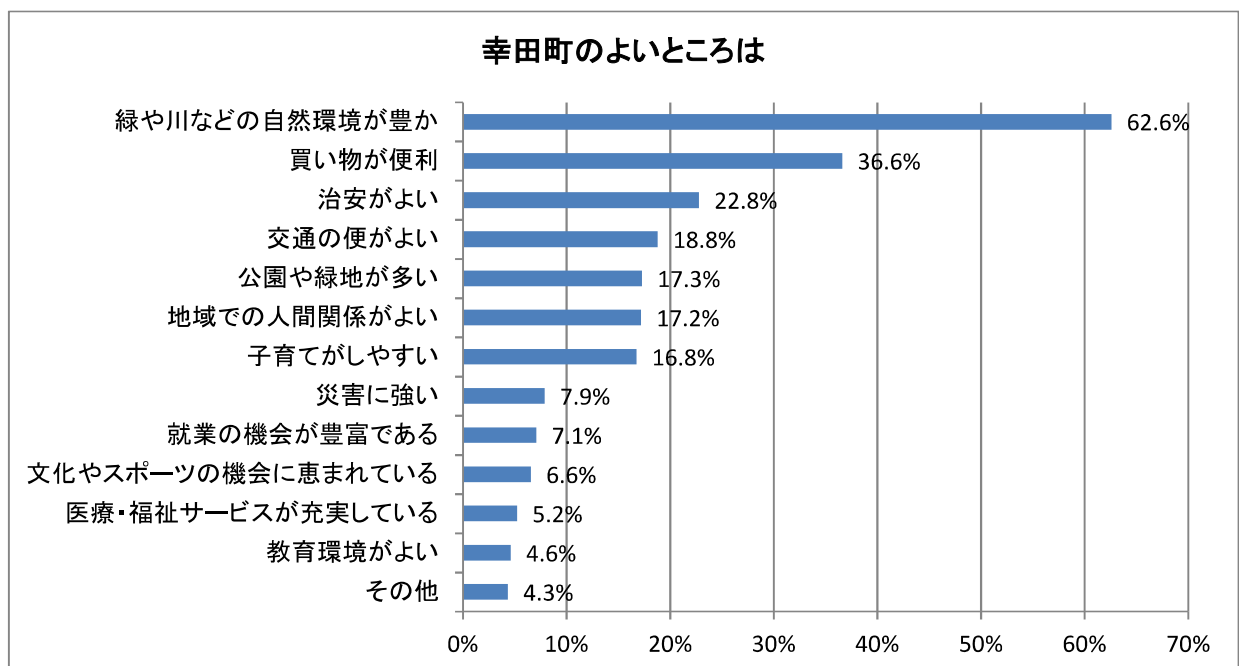


表 27 幸田町のよいところは（年代別）

		幸田町のよいところは（年代別）													
上段：度数 下段：%		緑や川などの 自然環境 が豊か	公園や緑地 が多い	子育てがし やすい	教育環境が よい	就業の機会 が豊富であ る	買い物便 利	地域での人 間関係がよ い	文化・スポーツ の施設やイ ベントが多い	災害に強い	治安がよい	医療・福祉施 設やサービス が充実してい る	交通の便が よい	その他	合計
年代	20代	53 24.9%	32 15.0%	13 6.1%	3 1.4%	6 2.8%	27 12.7%	15 7.0%	6 2.8%	1 0.5%	26 12.2%	3 1.4%	21 9.9%	7 3.3%	213 100.0%
	30代	133 26.7%	49 9.8%	74 14.8%	13 2.6%	7 1.4%	67 13.4%	35 7.0%	5 1.0%	8 1.6%	45 9.0%	7 1.4%	44 8.8%	12 2.4%	499 100.0%
	40代	141 28.9%	31 6.4%	61 12.5%	9 1.8%	11 2.3%	70 14.3%	35 7.2%	11 2.3%	6 1.2%	55 11.3%	12 2.5%	39 8.0%	7 1.4%	488 100.0%
	50代	116 30.4%	14 3.7%	22 5.8%	11 2.9%	19 5.0%	65 17.1%	28 7.3%	10 2.6%	14 3.7%	38 10.0%	2 0.5%	33 8.7%	9 2.4%	381 100.0%
	60代	135 27.2%	38 7.7%	11 2.2%	6 1.2%	15 3.0%	103 20.8%	42 8.5%	13 2.6%	24 4.8%	52 10.5%	11 2.2%	38 7.7%	8 1.6%	496 100.0%
	70代以上	125 26.5%	30 6.4%	7 1.5%	10 2.1%	21 4.4%	76 16.1%	38 8.1%	28 5.9%	35 7.4%	40 8.5%	22 4.7%	35 7.4%	5 1.1%	472 100.0%
	無回答	3 15.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 -	1 5.0%	5 25.0%	1 5.0%	1 5.0%	1 5.0%	1 5.0%	2 10.0%	2 10.0%	1 5.0%	20 100.0%
	全体	706 27.5%	195 7.6%	189 7.4%	52 2.0%	80 3.1%	413 16.1%	194 7.6%	74 2.9%	89 3.5%	257 10.0%	59 2.3%	212 8.3%	49 1.9%	2,569 100.0%

※各年代間の差異を判定するため、回答総数における割合を計算しています。

図 28 幸田町のよいところは（年代別）

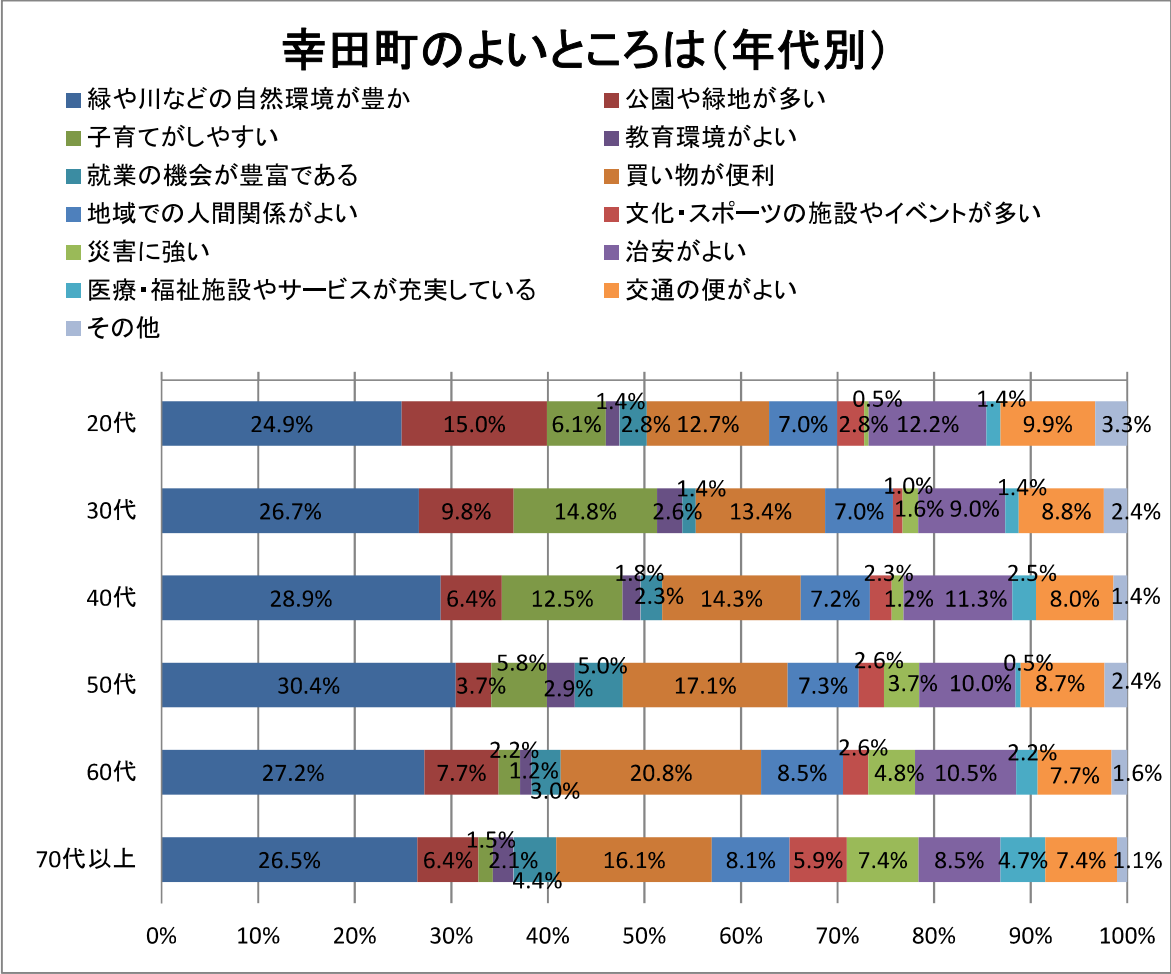
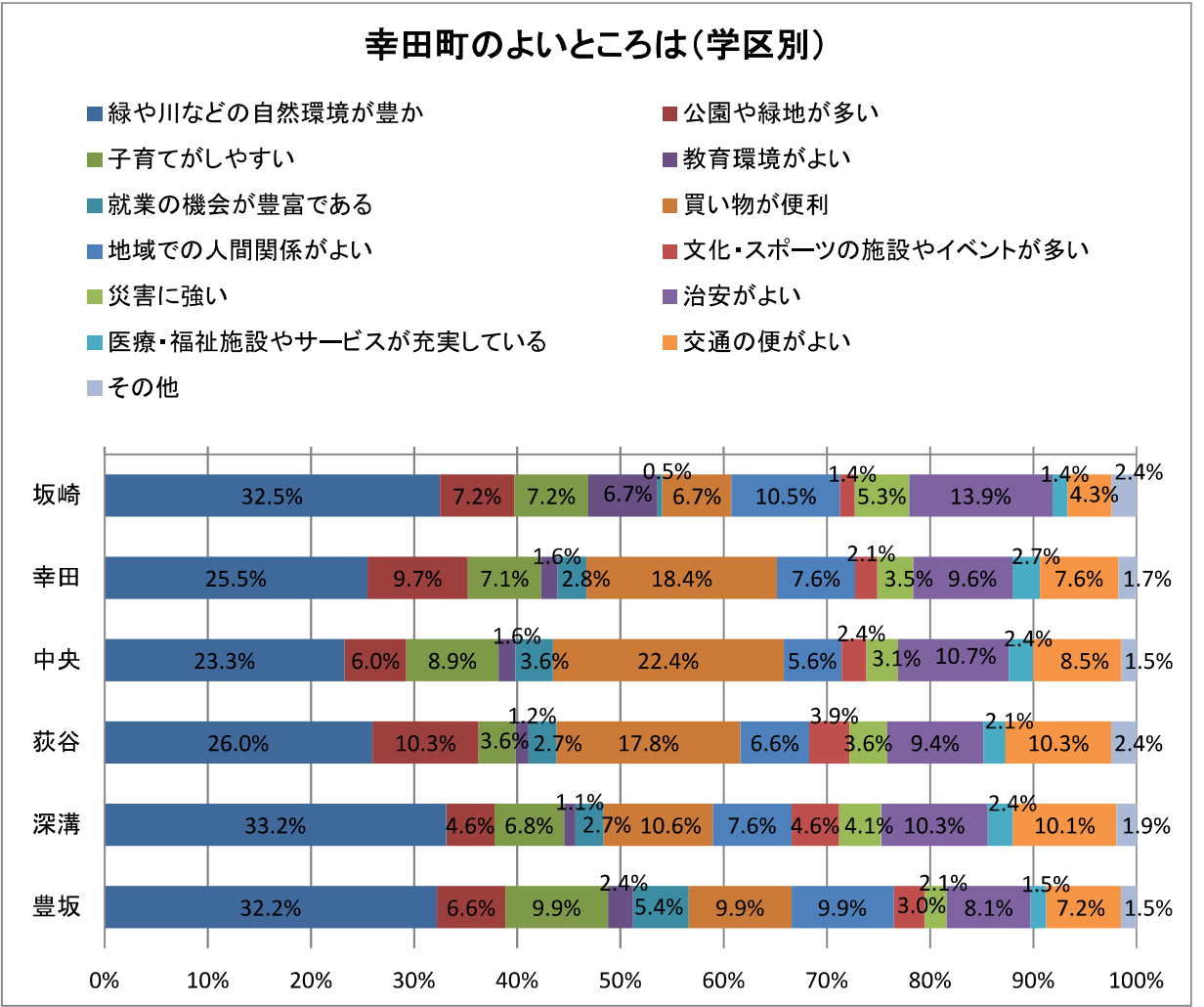


表 28 幸田町のよいところは（学区別）

		幸田町のよいところは(学区別)													
上段:度数 下段:%		緑や川などの 自然環境 が豊か	公園や緑地 が多い	子育てがし やすい	教育環境が よい	就業の機会 が豊富であ る	買い物が便 利	地域での人 間関係がよ い	文化・スポーツ の施設やイベ ントが多い	災害に強い	治安がよい	医療・福祉施 設やサービス が充実してい る	交通の便が よい	その他	合計
学区	坂崎	68 32.5%	15 7.2%	15 7.2%	14 6.7%	1 0.5%	14 6.7%	22 10.5%	3 1.4%	11 5.3%	29 13.9%	3 1.4%	9 4.3%	5 2.4%	209 100.0%
	幸田	191 25.5%	73 9.7%	53 7.1%	12 1.6%	21 2.8%	138 18.4%	57 7.6%	16 2.1%	26 3.5%	72 9.6%	20 2.7%	57 7.6%	13 1.7%	749 100.0%
	中央	128 23.3%	33 6.0%	49 8.9%	9 1.6%	20 3.6%	123 22.4%	31 5.6%	13 2.4%	17 3.1%	59 10.7%	13 2.4%	47 8.5%	8 1.5%	550 100.0%
	荻谷	86 26.0%	34 10.3%	12 3.6%	4 1.2%	9 2.7%	59 17.8%	22 6.6%	13 3.9%	12 3.6%	31 9.4%	7 2.1%	34 10.3%	8 2.4%	331 100.0%
	深溝	122 33.2%	17 4.6%	25 6.8%	4 1.1%	10 2.7%	39 10.6%	28 7.6%	17 4.6%	15 4.1%	38 10.3%	9 2.4%	37 10.1%	7 1.9%	368 100.0%
	豊坂	107 32.2%	22 6.6%	33 9.9%	8 2.4%	18 5.4%	33 9.9%	33 9.9%	10 3.0%	7 2.1%	27 8.1%	5 1.5%	24 7.2%	5 1.5%	332 100.0%
	無回答	4 13.3%	1 3.3%	2 6.7%	1 3.3%	1 3.3%	7 23.3%	1 3.3%	2 6.7%	1 3.3%	1 3.3%	2 6.7%	4 13.3%	3 10.0%	30 100.0%
	全体	706 27.5%	195 7.6%	189 7.4%	52 2.0%	80 3.1%	413 16.1%	194 7.6%	74 2.9%	89 3.5%	257 10.0%	59 2.3%	212 8.3%	49 1.9%	2,569 100.0%

※各学区間の差異を判定するため、回答総数における割合を計算しています。

図 29 幸田町のよいところは（学区別）



8 幸田町の悪いところは（問13）

回答数は3つまでとしました。

「交通の便が悪い」が48.3%と最も多く、次いで「医療・福祉施設やサービスが不足している」が29.0%となっています。

表 29 幸田町の悪いところは

選択肢	回答数	構成比	順位
緑や川などの自然環境が少ない	16	1.7%	13
公園や緑地が少ない	85	9.1%	8
子育てがしにくい	34	3.6%	12
教育環境が悪い	52	5.5%	11
就業の機会が少ない	64	6.8%	9
買い物が不便	177	18.9%	4
地域での人間関係が悪い	62	6.6%	10
文化やスポーツにふれる機会が少ない	92	9.8%	6
災害に弱い	121	12.9%	5
治安が悪い	88	9.4%	7
医療・福祉サービスが不足している	272	29.0%	2
交通の便が悪い	453	48.3%	1
その他	180	19.2%	3
合計	1,696		
回答者数	937		
無回答者数	285		

図 30 幸田町の悪いところは

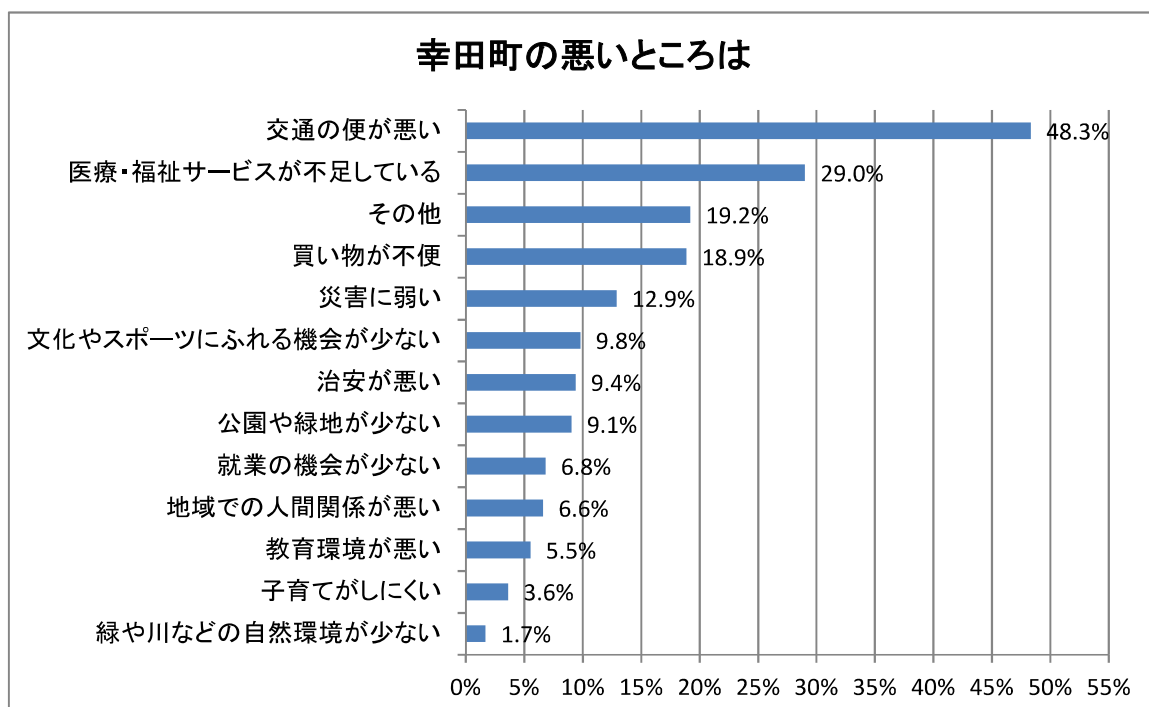


表 30 幸田町の悪いところは（年代別）

		幸田町の悪いところは（年代別）													
上段：度数 下段：%		緑や川などの自然環境が少ない	公園や緑地が少ない	子育てがしにくい	教育環境が悪い	就業の機会が少ない	買い物が不便	地域での人間関係が悪い	文化・スポーツの施設やイベントが少ない	災害に弱い	治安が悪い	医療・福祉施設やサービスが不足している	交通の便が悪い	その他	合計
年代	20代	0 －	1 0.6%	3 1.9%	7 4.4%	6 3.8%	21 13.3%	3 1.9%	8 5.1%	14 8.9%	8 5.1%	23 14.6%	50 31.6%	14 8.9%	158 100.0%
	30代	1 0.3%	24 6.8%	14 4.0%	22 6.3%	14 4.0%	37 10.5%	7 2.0%	21 6.0%	26 7.4%	15 4.3%	46 13.1%	76 21.6%	49 13.9%	352 100.0%
	40代	2 0.6%	9 2.8%	6 1.9%	12 3.7%	14 4.3%	25 7.7%	14 4.3%	21 6.5%	28 8.6%	21 6.5%	47 14.5%	89 27.5%	36 11.1%	324 100.0%
	50代	4 1.4%	15 5.4%	4 1.4%	2 0.7%	10 3.6%	30 10.7%	10 3.6%	16 5.7%	17 6.1%	17 6.1%	54 19.3%	75 26.8%	26 9.3%	280 100.0%
	60代	4 1.4%	14 4.8%	4 1.4%	7 2.4%	10 3.4%	26 8.8%	9 3.1%	18 6.1%	21 7.1%	14 4.8%	55 18.7%	81 27.6%	31 10.5%	294 100.0%
	70代以上	4 1.5%	20 7.3%	3 1.1%	2 0.7%	9 3.3%	37 13.5%	19 6.9%	8 2.9%	14 5.1%	12 4.4%	42 15.3%	81 29.6%	23 8.4%	274 100.0%
	無回答	1 7.1%	2 14.3%	0 －	0 －	1 7.1%	1 7.1%	0 －	0 －	1 7.1%	1 7.1%	5 35.7%	1 7.1%	1 7.1%	14 100.0%
	全体	16 0.9%	85 5.0%	34 2.0%	52 3.1%	64 3.8%	177 10.4%	62 3.7%	92 5.4%	121 7.1%	88 5.2%	272 16.0%	453 26.7%	180 10.6%	1,696 100.0%

※各世代間の差を判定するため、回答総数における

図 31 幸田町の悪いところは（年代別）

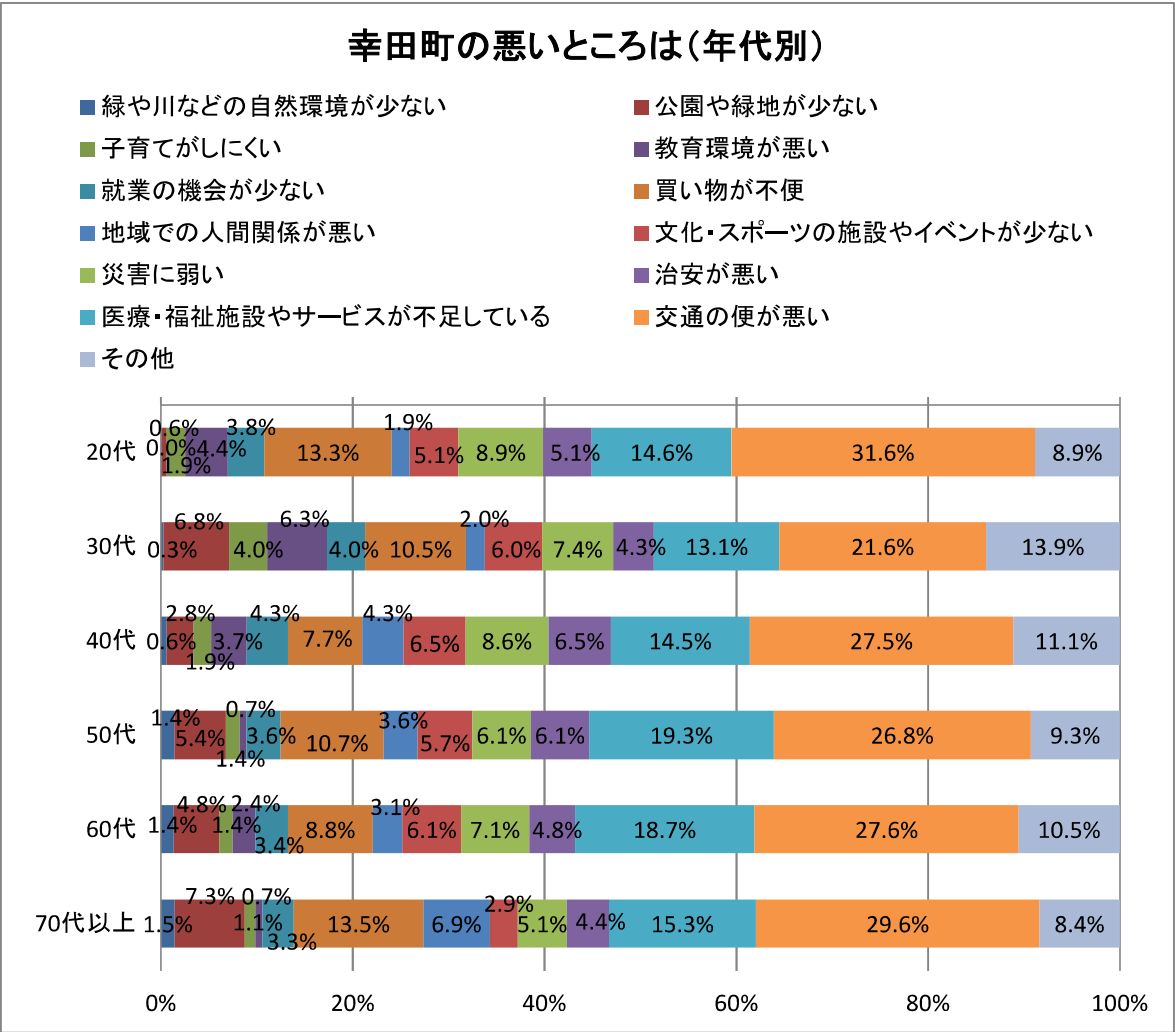
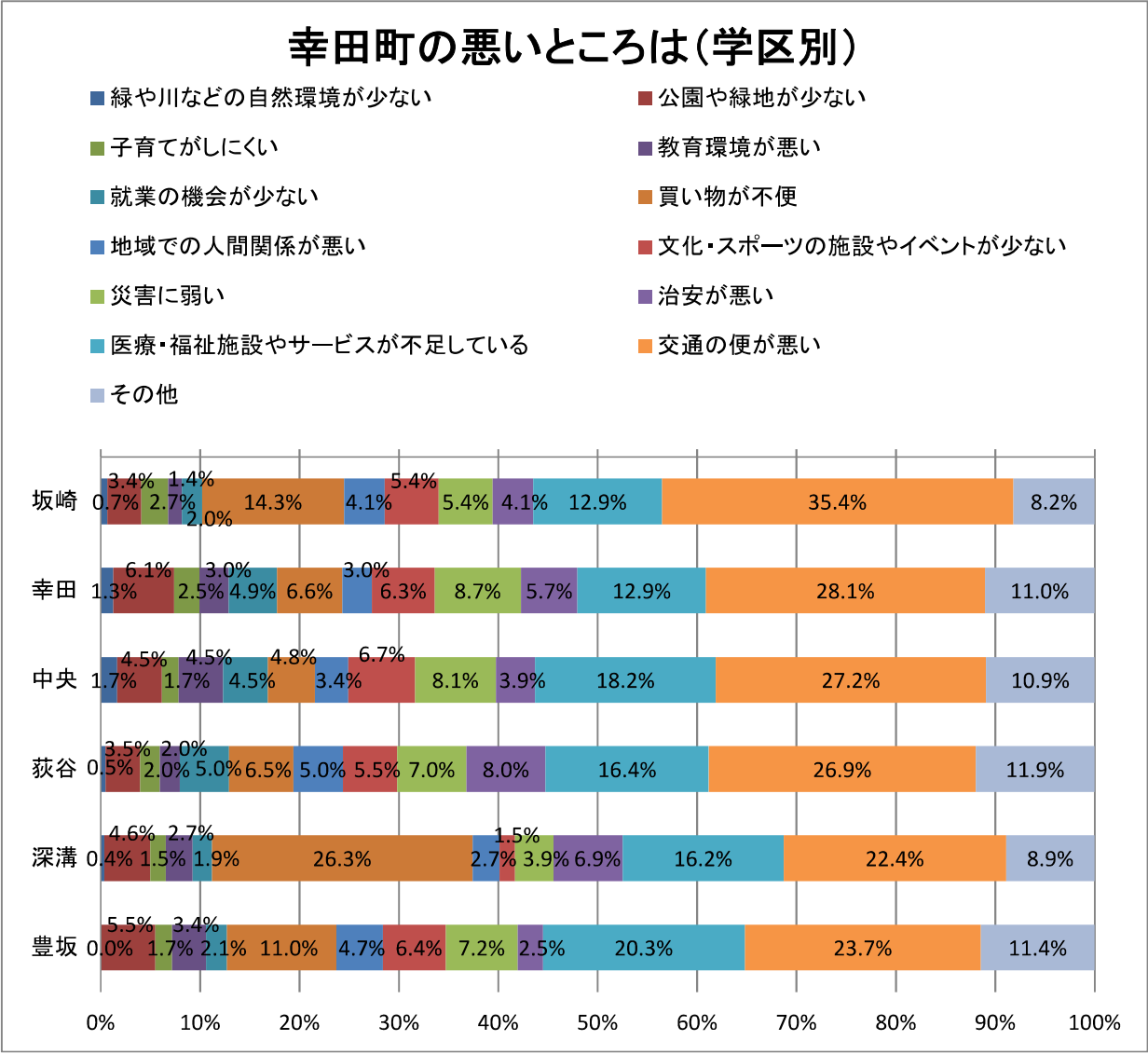


表 31 幸田町の悪いところは（学区別）

		幸田町の悪いところは(学区別)													
上段:度数 下段: %		緑や川などの 自然環境 が少ない	公園や緑地 が少ない	子育てがし にくい	教育環境が 悪い	就業の機会 が少ない	買い物が不 便	地域での人 間関係が悪い	文化・スポーツ の施設やイベ ントが少ない	災害に弱い	治安が悪い	医療・福祉施 設やサービス が不足してい る	交通の便が 悪い	その他	合計
学区	坂崎	1 0.7%	5 3.4%	4 2.7%	2 1.4%	3 2.0%	21 14.3%	6 4.1%	8 5.4%	8 5.4%	6 4.1%	19 12.9%	52 35.4%	12 8.2%	147 100.0%
	幸田	6 1.3%	29 6.1%	12 2.5%	14 3.0%	23 4.9%	31 6.6%	14 3.0%	30 6.3%	41 8.7%	27 5.7%	61 12.9%	133 28.1%	52 11.0%	473 100.0%
	中央	6 1.7%	16 4.5%	6 1.7%	16 4.5%	16 4.5%	17 4.8%	12 3.4%	24 6.7%	29 8.1%	14 3.9%	65 18.2%	97 27.2%	39 10.9%	357 100.0%
	荻谷	1 0.5%	7 3.5%	4 2.0%	4 2.0%	10 5.0%	13 6.5%	10 5.0%	11 5.5%	14 7.0%	16 8.0%	33 16.4%	54 26.9%	24 11.9%	201 100.0%
	深溝	1 0.4%	12 4.6%	4 1.5%	7 2.7%	5 1.9%	68 26.3%	7 2.7%	4 1.5%	10 3.9%	18 6.9%	42 16.2%	58 22.4%	23 8.9%	259 100.0%
	豊坂	0 0.0%	13 5.5%	4 1.7%	8 3.4%	5 2.1%	26 11.0%	11 4.7%	15 6.4%	17 7.2%	6 2.5%	48 20.3%	56 23.7%	27 11.4%	236 100.0%
	無回答	1 4.3%	3 13.0%	0 -	1 4.3%	2 8.7%	1 4.3%	2 8.7%	0 -	2 8.7%	1 4.3%	4 17.4%	3 13.0%	3 13.0%	23 100.0%
	全体	16 0.9%	85 5.0%	34 2.0%	52 3.1%	64 3.8%	177 10.4%	62 3.7%	92 5.4%	121 7.1%	88 5.2%	272 16.0%	453 26.7%	180 10.6%	1,696 100.0%

図 32 幸田町の悪いところは（学区別）



第 4 章 自由意見

1. 防災対策の強化

- 1 (女 20 代) 災害時、自分たちがどんな支援がもらえるのか、どんな事をすればいいかなどよくわからない。防災訓練に参加しにくい (する人数がすくない)。
- 2 (男 30 代) 23 号バイパスのインターで起きた土砂崩れで、知り合いが事故を起こしました。ほかの箇所でも土砂崩れが起きないかが不安。坂野坂の峠道も雨の後には、木が道まで出ており危ないと思う。あのあたりのパトロールの頻度を増やしてほしい。
- 3 (女 30 代) 地震や豪雨があつて、心配なので見直してほしい。
- 4 (男 40 代) 防災のハザードマップに対する対策及び未然に防ぐ方策も重点的に実施してほしい (災害が発生してからでは遅い)。まずは水害対策、地震対策を確立させ安心・安全なまちづくりを！
- 5 (男 40 代) 今回の岡山・広島などのように大雨の時の対策をしっかり見直す必要がある。災害の不安のある場所では安心して暮らせない。
- 6 (男 40 代) 水害対策
- 7 (男 40 代) 災害時にメインの幹線となるルートは無電柱化と耐震化を図る。
- 8 (女 40 代) 災害に強いまちづくりを一番してほしい。危険な箇所、浸水するところももっとあると思う。ハザードマップに入っていないけど、わが家は浸水すると思う。マップを見て家を建てたのに意味がない。きちんと調査をして被害を少なくする方法を考えてほしい
- 9 (女 40 代) 災害についての知識が不足していると思っている。コミュニティで話し合う場で知識の向上に取り組むと良い。役場の職員の定年後の働き方を見ていると能力があるのに生かされていないようにみえる。河川の管理と現状の把握などの作業をやってはどうか
- 10 (女 40 代) 災害がこの頃、各地で起こっている。幸田町ももし、そうなったときにちゃんとやってもらえるとありがたい。体育館などすぐ手狭になるような気がしますので、場所・人員を備えてもらいたいです。
- 11 (男 50 代) 相見地域は扇状地末端で水が出るだけでなく、低湿な土地。地盤が弱いところに宅地をつくってどうするのでしょうか。地学を無視してはなりません。町の防災マップの古いものは誰が作成したのですか。北部中学校は危険視されていなかったのに、平成 20 年 8 月末豪雨では越流がありました。作成したコンサルは責任を取りましたか。行政、議会は夢を語らなくてはなりません。
- 12 (男 50 代) 西日本の災害を見ていて相見川を思い出す。基準があっても、あくまで基準であつて、その時の状況判断が重要。若手にその判断で命が預けられるかが不安。もっと役所的対応ではなく目線を合わせてほしい。
- 13 (女 50 代) 災害時の充実した対策
- 14 (男 60 代) 災害に関して、災害マップを出してほしい。
- 15 (男 60 代) 地震等災害時被災者の対応・援助耐震工事の補助金条件の緩和
- 16 (女 60 代) 災害対策について、防ぐことは無理でも起きた時にどうやって身を守るか話し合えるよう防災無線などで呼び掛け、また地域同士で話せる機会やきっかけを作してほしい。避難するにもあまりしぼりを作らず、近いところへ行けるようなコミュニケーションに心掛けたい。

- 17（女 60 代）防災対策を徹底して町民の安心を守ってほしい。
- 18（男 70 代以上）防災の避難所の再検討を。避難所（憩いの家等）は、地盤、地形等から最悪のところだと思う。公共施設といえども再検討すべき。
- 19（男 70 代以上）ごみ焼却場と高価なごみ袋、火葬場・霊柩車の使用不可、下水道（し尿）処理施設。町の施設がなく、いざ災害時でも十分通用するような契約になっているのか。

2. 河川・ため池・山の整備

- 1（男 30 代）河川の手入れも力を入れて欲しい。
- 2（男 30 代）小さい子どもが住む近くの河川に、柵などで簡単には入れないようにしてほしい。
- 3（女 30 代）川が汚い。
- 4（男 40 代）川に草が多いのできれいにした方が、見た目が良くなると思います
- 5（女 40 代）近隣の森林組合と連携し、山林や竹林の整備保全事業を拡大して頂きたい。間伐を依頼できる仕組み、間伐材の有効活用できる仕組み（竹炭、竹細工、薪…）。
- 6（女 50 代）駅西の広田川の土手を遊歩道にしたり、運動ができる場所にしてほしい
- 7（男 60 代）幸田川の整備（大雨が降れば排水量がカバーできず、オーバーフローする。住宅開発で浸水性のある田畑がなくなったため）
- 8（男 60 代）近年、あちこちで大雨による災害が発生している。幸田町でも同様な気象状況により豪雨になりかねない。幸田町では人口増加により、昔と環境も変わってきているものの、河川を見る限り、改善・対策が遅れている感じがする。特に、広田川上流域は、川幅も狭く、川の中に草木が茂っており、豪雨時に流れが阻止され氾濫し、災害になる可能性がある。事故が発生する前に危険予知し対策（防災）を始めてほしい。
- 9（男 60 代）小川などの整備をもう少しできないか。
- 10（女 60 代）池の周りを整地して水辺のまちなになればいい。
- 11（男 70 代以上）尾浜川（菱池字奉行）の橋を取り除いた後、新しい橋をつくってもらえずみんな困っている。
- 12（男 70 代以上）県下一のため池の防災工事が終わったようですが、その下流河川が全然改修されていない。最近の大雨に対応しきれない。

3. 消防・救急体制の充実

- 1（女 70 代以上）先日、救急車にお世話になったが、かかりつけの病院に搬送していただけず、対応が遅れた。まず、かかりつけがあるか聞いてほしい。

4. 交通安全・防犯対策の強化

- 1（男 20 代）幸田駅周辺にある線路を跨いだ地区の行き来が徒歩や自転車だと危ない。
- 2（男 20 代）街灯の明かりを増やしてください。
- 3（女 20 代）街灯が少ない。
- 4（女 20 代）街灯が少ない。夜怖い。
- 5（女 20 代）電燈も少なく、夜は怖い。

- 6 (女 20 代) あいみ歯科からスギ薬局の方に出るときに全く見えない。ミラーをつけてほしい。
- 7 (男 30 代) 自宅前の道が抜け道となっており、車の速度が早い。それにも関わらず、通学路の指定になっている。何を考えているのか分からない。行政がもっと実態を知るべき。
- 8 (男 30 代) 防犯灯やカーブミラーをいっぱい設置してほしい
- 9 (女 30 代) 今の時代、家の庭に出るとか昔みたいに人が外にいるのを見るのが少ないと思いました。車は通りますが、事件を防ぐこと、子どもを守ることの対策を考えて欲しいです。子供が 1 人になるところ、車・人通り少ないところ、昼間でもいっぱいあります。変な人の目撃情報よく聞きます。送迎している親もいます。
- 10 (女 30 代) 野場の熊野神社前の道から野場の交差点を南へ行く道を抜け道で利用する車が多い。カーブもあり、道も狭いのにスピードもかなり出ている車が多く、その道の近辺に住む子供の通学路にもなっているため、子供が事故にあわないかすごく心配。何か対策してもらえると嬉しい。
- 11 (女 30 代) 子どもたちが集まる場所の安全強化
- 12 (男 40 代) 幸田町を犯罪の少ない町にする為、現在の派出所体制では限界に達している様に思われます。警察署までとは言いませんが、もう少し大きな派出所、防犯に力を入れてほしいです。
- 13 (男 40 代) 道路に車を止めている人が多くて困っている。学校の近くなど、そこから子供が出てくる事もある。駐車場かわりにしているのは困ります。
- 14 (女 40 代) 幸田高校から相見歯科までの間に 1 つも信号がなく、子どもたちが信号のない所を横断しているのをよく見かけます。車の通りも多くスピードを出している人も多いため非常に危険に思います。手押し信号の設置を強く希望します。公園があるのなら、その近くに信号も設置していただきたいです。よろしくお願い致します。
- 15 (女 40 代) 街灯が少ないので増やしてほしい。
- 16 (女 40 代) 高齢者が多い町とは感じているので、テレビのニュースで見る誤発進の事故、オレオレ詐欺、空き巣等が不安
- 17 (男 50 代) 住宅街でもまだまだ夜道が暗いところが多く、横断歩道に気付きにくい場所もあるので、部落ごとにアンケートを取るなどして整備して欲しい。
- 18 (女 50 代) 事故の多い交差点に防犯カメラを設置してほしい。
- 19 (女 50 代) 街路灯がないところが多すぎる。夜歩きはこわい。
- 20 (女 50 代) 子どもたちの通学路での車両注意喚起の設置をお願いして 4 か月経つが何もしてくれない。事故が起こらないと何もしない体質を改善してほしい。町はもっと住民に寄り添って活動をしてほしい。子ども、生活道路の安心安全をしっかりと対応してほしい。
- 21 (男 60 代) 歩道のない道路を自転車で右側通行している人を見かけるので、法令違反させない対策。後追い対策にならない様に！！
- 22 (男 60 代) 安心安全第一 → 防犯灯の設置増 → 防犯カメラの設置増 → 暴走バイク・車の即逮捕。

- 23 (女 60 代) 抽象的ではあるが、子や孫が安全安心して暮らせる町政を希望する
- 24 (男 70 代以上) 治安の徹底
- 25 (男 70 代以上) 防犯カメラの設置で、より安全なまちになるように数を増やしてほしい。

5. 道路の整備

- 1 (男 20 代) 道路脇の植木周辺が雑草だらけ。車道にまで草がきいているので、歩行者、自転車を通る道がない。見た目が悪く、虫もたくさんいるので、早く除去してほしい。これから夏がくるのに、このままはダメ。除草を早くお願いします。
- 2 (女 20 代) 相見駅から西尾のデンソーに向かう道路で雨の日に水たまりが気になる。
- 3 (男 30 代) 駅までの動線を考えた道路整備
- 4 (男 30 代) 道が狭い (広げるのが難しければ電柱の地中化)
- 5 (男 30 代) 仲田ガードになぜ歩道が整備されていないのか。自転車で通ると非常に危険。六栗から南部中に向かう途中には歩道が一部整備されていないので通学路であれば整備してほしい
- 6 (男 30 代) 鷺田アンダーパスの歩道に雑草が茂っていて歩けない
- 7 (女 30 代) 歩道橋 (三ヶ根駅前) の早期の建て替え希望
- 8 (女 30 代) 歩道、サイクリングロードを整備してほしい。
- 9 (女 30 代) 六栗地区の街灯を増やしてほしい。
- 10 (女 30 代) 自転車が好きだけど乗りにくくなった。豊田や岡崎のように自転車が走る道がはっきりわかると良い。車を運転している側からみても怖い。相見のスギ薬局近くの信号のない交差点が怖い。交通量も多いので車で曲がる際、目で合図したりして通っていますが、信号もしくは横断歩道が欲しい。
- 11 (女 30 代) 街灯を増やし、歩道の整備をして、子供の安全を守ってほしい。
- 12 (男 40 代) 菅田の交差点に右折レーンをつくってほしい (消防署から幸田駅方面)
- 13 (男 40 代) 朝の通勤時、長嶺の東野の交差点が混んでいる。矢印信号をもう少し長くする等して欲しい。
- 14 (女 40 代) 道路工事は一か所が始まるといろんなところでやっていて、渋滞が何か所もあり使いづらいと感じる。
- 15 (男 50 代) 交通量の多い町道で穴ボコだらけのところがあるので、アンケートで多い順に整備してほしい。
- 16 (男 50 代) 23 号線側道の草、農道の官民との界 (保全用地) に草が 2 メートルぐらいのびている。他の地域にドライブに行くと、こんな所は少ない。初めて幸田町に来た人は驚くと思う。隣の果樹園の人は迷惑していると思います。
- 17 (女 50 代) パナソニックの前の道が混む。ほかにもパナソニック用の道ができないか。また信号のタイミングが悪く直進でもほとんど進まないことが多々ある (県道に出る道)。
- 18 (男 60 代) 幸田町は緑豊かな反面、草、木が多いので、早目の草刈を望みます。また、広田川の堤防道をアスファルトにして、遊歩道も良いかも (自転車道、散歩道)。川づたいに移動とか、買物とか。
- 19 (男 60 代) 道路の歩道を整備して、歩行者、ジョギング、子供たちの走行等が安全にできるように、また、木や花等で飾りきれいな道、歩道になるとよい。

- 20（女 60 代）自然は良いのですが、道路をふさぐように木が大きくなり、草がのびきってはえているので、交通に困難してあぶない！
- 21（女 60 代）上池畠踏切について、市場側から里への左折を許可してほしい（普通車だけでも）。
- 22（女 70 代以上）救急車が入れない狭い道があり、広げてもよいという意見が大半だが、反対している人もいて、なかなか進んでいない。同意してくれている人がいるうちに道路を整備してほしい。
- 23（男 70 代以上）側溝を掃除してください。大雨で川のようになる。例年区長さんをお願いしているが、やってもらえていない。税はきちんと払っていますので一番のお願いです。

6. 公共交通の整備

- 1（女 20 代）エコたんバスの本数を増やしてほしい（有料にしてもいいので）。
- 2（女 20 代）エコたんバスについて、幸田高校の近くなどを通る時間を、下校時間の近くにしたら利用者がもっと増えるのではないかと思います。
- 3（女 20 代）高齢者が多いのでもう少しバス・電車の時間・本数を増やしてはいかがでしょうか？
- 4（女 20 代）エコたんバスの本数を増やして、行き先をスーパーの近くにしてほしい。
- 5（女 30 代）エコたんバスを上六栗支援センターの行き来する為に使用しようとしたのですが
時間がとてもよくなく使用するのに不便でした。若世代といっても必ずしも車と免許を持っているとは限りません。現に私は車の免許を持っていないので、エコたんバスを利用したいのですが、ルート、乗車時間、移動時間を考えてほしいと思います（一度も利用してません）。バス停が近いのにもったいないです。あとは、エコたんバスをスクールバスとしても利用できたらと思います。小学生も集団下校とはいえ時間がバラバラで小 1 ぐらいの子が 1 人で下校をよく見ます。事件が多いので、私は 1 人下校が怖いです。スクールバスできるとうれしいです。
- 6（男 40 代）エコたんバスがもっと利用しやすくなるといいと思います。
- 7（女 40 代）夕方にバスの運行をしてほしい。
- 8（女 40 代）ここ数年エコたんバスの運転手さんの運転が怖いとよく聞きます。車の運転ができないなどの理由で利用されている方々で、移動手段としてももっと安心して乗車できるようにしてもらいたいと思います。乗車した時に行先（降りる場所）を伝えるのが遅かったり、小さい声だととても嫌な顔をされたり、怒っているような雰囲気になるようなので、乗車する際はドキドキしますとも聞きました。本当は乗車したくないけど、他に無料の手段がないので我慢しているそうです。
- 9（女 40 代）名鉄バスの廃線など駅に行くにも行けない。
- 10（男 40 代）エコたんバスに関しては 100～200 円の有料でも良いので、幹線は 30 分に 2 本末端は 1 時間に 1 本程度運行しないととても利用する気になれない。末端から幹線バス停までは予約して契約タクシーを利用するなどした方が良いか

もしれない。

- 11 (女 40 代) えこたんバスは無料でどの地域にも行けていいのですが、乗れる本数がすくなく使いづらい。夏休みのえこたんバスで町民プールに行くイベントがあつて参加したかったのですが、帰りのバスの時間が合わな過ぎて参加しづらかった。
- 12 (男 50 代) 町外へのアクセスするバス
- 13 (女 70 代以上) えこたんバスを有料にして利用しやすくする
- 14 (女 70 代以上) バスで町外に行くのに便がない。
- 15 (女 70 代以上) えこたんバスはとても良いが、使いづらい。車の運転が出来るうちは良いができなくなると不安。
- 16 (女 20 代) 町内に 3 つも駅があるのに全て無人になり困る。定期購入も一苦労。先日、幸田駅の券売機が全て故障していたり、老人の方が使い方がわからず列が進まなかったため購入できなかった。相見駅も新しいのに雨漏りしていた。
- 17 (男 30 代) JR 相見駅、たまに快速電車も停まるようにしてほしいです。
- 18 (男 30 代) 駅に駅員がおらず、長距離の切符や特急券が買いにくい。駅員がいないと防犯上もよくない。
- 19 (男 30 代) 新幹線の停車駅にする。J R の快速、特別快速の停車駅にして利便性を上げる。
- 20 (男 30 代) J R 快速の停車駅化
- 21 (女 30 代) J R が止まると公共交通機関がまったくなくなるので何とかしてほしい。
- 22 (女 40 代) とにかく駅、改札口の改善を早くしてほしい。エレベーターがあっても健常者がけがをしているときや、ベビーカーでの動きもとても不便
- 23 (女 50 代) 三ヶ根駅にエレベーターを取り付けてください。
- 24 (女 50 代) 幸田駅や相見駅に快速が止まったり、新幹線の駅があつたりすると、もっと住みやすい
- 25 (男 60 代) 幸田駅員の常駐化、利用者が不便（高齢者、子ども、安全性）。
- 26 (男 60 代) J R 幸田駅の早期近代化を願います。
- 27 (男 60 代) J R 幸田駅をもっとよくして、無人駅をなくすようにしてほしい。
- 28 (男 60 代) 幸田駅の快速電車停車と駅員の配置。
- 29 (女 60 代) 幸田駅だけでも有人駅になるように JR と交渉してほしい。
- 30 (男 70 代以上) 幸田駅に快速を多く止めてほしい。
- 31 (男 50 代) 新幹線駅
- 32 (女 20 代) 老後、車を運転できなくなった時を想像すると、怖い。
- 33 (女 40 代) のどかなのは良いが、車がないと不便。
- 34 (女 50 代) 高齢になって車の運転ができなくなったとき、生活が困難になり買い物、病院など移動に困る時が来ると思う。移動バス、車、高齢パスなどの申請。
- 35 (女 50 代) 高齢化が進むと交通の足となる自家用車の事故が気になる。運転免許証を返納しても不便のない生活ができる整備を進めていただきたい。
- 36 (男 60 代) 高齢者が運転免許を返納できる環境づくり。
- 37 (男 60 代) えこたんバスを見ているとほとんど無人に近い状態で走っていて、福祉とはいえあまりに無駄が多いと思う。タクシーチケット制、ハイヤー方式とかの方がよいと思う。自治意識という参加意識を高めるためにも応募方式、申請

方式、請願方式などを取り入れ、なんでも「～してもらおう」という発想が蔓延しない方がよいのでは。

38（女 60 代）交通の便をよくしてほしい

39（女 60 代）交通の便が悪いので、タクシー使用の補助等、策を考えてもらいたい。高齢者の運転免許自主返納の為に。

40（女 60 代）自分達が高齢になった時、快適に暮らしていけるのかとても不安です。今は車で出かければ大型スーパーや専門店もあり、便利に過ごしていますが、高齢になり運転できなくなったときのことを考えると心配です。病院についても同じです。タクシーと言ってもそれほど台数が多いわけではないのでは…。また、金銭的な面からタクシーばかり使うと言うのは…。家から目的地まで送迎してくれるサービス（安い値段で）が今後あったら願っています。

7. 下水道の整備

1（女 70 代以上）いまだに水道（下水道）の工事をしていない個人、団体もある。決められた期間を必ず守るように町政で目を光らせて見てほしい。初めに下水道工事をした人がバカをみている。

2（女 70 代以上）下水道料金が安い。

8. 住宅の整備

1（男 30 代）幸田町に住み続けたくても、土地がなく、なかなか新居を構えられないという声をよく聞く

2（男 30 代）刈谷、岡崎、安城で土地を探していた方々が希望の土地が見つからなくて、「安いから幸田町」という理由で幸田町の土地を買った人は多いはず。幸田町の良いところは土地が余っているところだと思います。区画整理や企業誘致をしてさらに住みやすい、暮らしやすい町にしたいです。そうなれば自然と人口は増え、やがて市になれるはず。5年後の2023年までに人口5万人を目指してください。

3（男 40 代）荻谷学区は市街化調整区域が多く、人が減る一方である。相見地区は増えているのに、バランスが悪いように感じる。

4（男 40 代）自然環境を活かしたゆとりのある土地の大規模分譲

5（女 50 代）田畑をつぶして宅地にするより、空き家対策をして、うまく利用して欲しいです。2世帯、3世帯同居が増えるとうれしいです。

6（男 60 代）人口増による住宅地の需要が見込まれるが、宅地開発においては虫食い状態での開発とならないように、整然とした街並みや道路の整備を推進してほしい。

7（男 60 代）人口増加対策として、住宅地の整備に力を入れてもらいたい。

9. 市街地の整備

1（男 20 代）幸田駅開発については、行政で一度考えてほしい。

2（女 20 代）幸田駅をよく利用するのですが、駅前にコンビニやスーパーがないので、誘致していただきたいです。夜になると真っ暗だし、相見駅のようにいろいろ

あると助かります。幸田駅に仕事で来た人も駅前でお茶する場所や買い物する所がないと話しているのを聞いたことがあります。駅は幸田町の顔なので改善してほしいです。

- 3 (女 20 代) 幸田駅の前をもう少し、コンビニや飲食店、スーパー等の複合施設をつくると、かなり栄えてくると思います。
- 4 (女 20 代) 区画整理が中途半端。幸田駅周辺の整備も始まっているが、あまり期待していない。
- 5 (男 30 代) 駅周辺の開発、道路の拡張。
- 6 (男 30 代) 幸田駅や駅周辺の開発計画や内容を教えてほしい。幸田駅の近くにコンビニがほしい。(朝の通勤時にコンビニが利用したい)
- 7 (女 30 代) 駅前を幸田の物産や複合施設、または彦左ロードにして、住民、観光者を含めて、みんなが幸田町にふれあい、楽しめるスポットができるといいと思います。
- 8 (女 30 代) 幸田駅前の開発、計画倒れというか、駅前がそのような様子では活気のあるまちとは思われない。
- 9 (女 30 代) 幸田駅西駐車場に両替機がなくて不便。
- 10 (女 30 代) 駅や駅周辺の整備は今後、幸田町の発展に不可欠だと思う。ちゃんと歩道もつくるべき。
- 11 (女 30 代) 幸田駅周辺の店がどこも火曜休みなのはおかしい。駅前の古い、シャッターがおりている商店街を何とかしてほしい。一度も利用したことないし、利用したいとも思わない。
- 12 (女 30 代) 幸田駅をきれいにしてほしい。相見駅の近くに郵便局があると便利。
- 13 (女 30 代) 駅前開発はいらない。送迎用スペースが必要。
- 14 (男 40 代) 幸田駅周辺はもっと開発すべきだったと思う。中心的な感じがしないため、ただの田舎にしか思えない。ランドマーク的な幸田にしかない物をつくるか名物を全面に押し出すべき。
- 15 (男 40 代) 幸田駅の設備の改善。電柱が倒れたまま、第2駐車場への橋が傷んでいる。メンテナンスが必要ではないか。第2駐車場の通路に屋根を付けてほしい。第2駐車場の舗装のやりなおし。幸田駅ホームの屋根を付けてほしい。
- 16 (男 40 代) 駅前を歩いて楽しい場所にできると良い。
- 17 (女 40 代) 駅前の商店街はどうなるの？テレビ取材があったとき、どこをお勧めしたらよいのか分からない(飲食、文化、人、場所)。
- 18 (女 40 代) 幸田駅前の有効活用(飲食店、大型スーパー、スポーツ娯楽施設など)
- 19 (女 40 代) 幸田駅のロータリーが狭く、車で待っているのにロータリーに入れないことが多々あるので、ロータリーを広くするかお金がかからない待つための駐車場があるといい
- 20 (女 40 代) 駅前の開発がイマイチ。
- 21 (女 40 代) 駅から芦谷交差点までの道の整備は、いつ完成予定なのかアナウンスしてほしい。
- 22 (男 50 代) 相見駅がありますが、やはり幸田の顔は「幸田駅」だと思います。駅をもう少しきれいに便利にしてほしい。周りの建物は高く新しくなりますが、幸田

駅は昔のまま。人がいなくなってしまう。駅前通りのシャッター街も

- 23 (男 50 代) 駅周辺が寂しい。人が集まり、楽しめる飲食店がほとんどない。人を呼べる努力がない
- 24 (男 50 代) 駅前の開発に予算をもっとつけた方がよい。
- 25 (男 50 代) 幸田駅前をもう少し素敵ない感じにしてほしい
- 26 (男 50 代) 駅前の道路整備を早く実施してください
- 27 (男 50 代) 幸田駅周辺、幸田駅から三ヶ根駅の道路沿い、国道 23 号、248 号線沿いなど幸田町の持続的な発展のために開発すべきだと感じる。緑（田畑）を残すべきところは残していくとして、交通の便が良いところから優先的に開発し、宅地化を図っていくと良い。地方自治体として、自分の町（市）で買い物、就労などができ、若者たちが「幸田町って良いよね」と本当に思えるような町になってほしい。それには、独自に市になるくらいのつもりでまちづくりを進めていかないと、最後はやっぱり近隣の市に出ていってしまうように思える。だれもが、幸田町民であることに誇りを持てるように行政を進めていただきたい。
- 28 (女 50 代) 駅前開発が進んでいて、どうなるのか楽しみ。しかし、幸田町には、これといった売りがないので、駅前がきれいになっても集客があるのだろうか。ビジネスホテルがないので、遠方から客が来た時に泊まることができない。天の丸や三ヶ根ホテルがあってもビジネスマンにとっては不便である。
- 29 (女 50 代) 駅前の整備ができれば人も集まるのではないかな。
- 30 (女 50 代) 駅前の開発はどうなっているのか。商店街も変化なく寂しい。魅力的な地域になってほしい。
- 31 (女 50 代) 幸田駅前をもっと便利にしてほしい。
- 32 (女 50 代) 駅が無人になってしまったことがとても残念。駅前にコンビニや飲食店が増えるとよい。
- 33 (男 60 代) 駅前やビューレイの通りがもっと賑わうとよい。
- 34 (男 60 代) 幸田駅周辺の整備、ビジョンの不足、10 年も 20 年もこのままなのではないか。行政主導で改善を図ってほしい。
- 35 (男 60 代) 市街化区域の広域化、荻、芦谷、駅西地区など。駅西へ公共施設（総合体育館など）をつくり、駅の利用と直結させる。
- 36 (男 60 代) 幸田町の玄関口である、JR 幸田駅前の空き地について、長時間放置されていて、みっともない。早急に、公園、駐車場、店舗なんでもよいのでつくってください。
- 37 (男 60 代) まず、玄関口たる駅、駅前を整備し、変化する中心点を作ってほしい
- 38 (男 60 代) 幸田駅前の都市計画が分かりづらい
- 39 (女 60 代) 駅前をもっと観光化してほしい。ちょっとさみしい。
- 40 (女 60 代) 幸田駅付近を岡崎駅ぐらいにし、すごいまちだという第一印象をもってもらい、興味のわくまちになり観光にもなり、まちが潤い、農業、産業、商業、観光と発展することになると思い、未来が安心できると思います。
- 41 (女 60 代) 幸田駅ロータリーを広くしてほしい。時間帯により集中して危険。
- 42 (男 70 代以上) 駅前銀座の町づくりが不十分というより全くできていない。シャッター

通りになっている

- 43（男 70 代以上）駅前開発はどうなるのか。
- 44（男 70 代以上）幸田町の中心である幸田駅周辺のことは考えてほしい。幸田町の玄関でもある。
- 45（男 70 代以上）幸いにして、相見あたりの発展は大変よいですが、幸田駅周辺の発展が進まない。よい工夫でもあれば皆で考え町民そろって関心を深めたく思います。啓発していただくことがよいと思います。
- 46（女 70 代以上）駅の近く、または歩いて行けるとところに店があると良い
- 47（男 20 代）相見駅周りにはたくさんの建物があるけど近い場所に似たようなものはいらない。
- 48（男 30 代）駅前開発、相見駅。マンションと金融機関のみ。商業施設がほしい。
- 49（男 30 代）J R 相見駅付近に店を増やして欲しいです。
- 50（男 30 代）近隣市へのアクセスしやすい相見駅の立地は若い人には非常に人気であるため、若い人に人気があるお店（スタバやいきなりステーキ）などの誘致をした方がよいと思う。
- 51（男 40 代）相見駅西駐車場活用について、検討している姿勢が見えない。近隣市町のイベントや町民会館のイベント時のパークアンドライドや料金、シャトルバス等のメリットを提供して使ってもらったらどうか
- 52（女 40 代）相見駅前にもっと必要なお店を増やしてほしい。駅直結の商業施設（コンビニ、スーパー、本屋、ファストフード、居酒屋）。
- 53（女 50 代）相見など町の北側ばかり充実していて南の方はおいてけぼりな気がします。南の方も整備してもらいたい。特に三ヶ根駅の周りは何もない。
- 54（女 50 代）相見、幸田駅周辺は開発で住みやすくなっているのに、三ヶ根駅周辺は開発が進まない。今後期待します。
- 55（男 40 代）まちの景観をよくしてほしい。新しい家が建つにつれて、町中が伝線だらけになってしまっている。中でも信号機に伝線がかぶって見える所もあるので見直してほしい。
- 56（女 50 代）高齢になって車の運転ができなくなったとき、生活が困難になり買い物、病院など移動に困る時が来ると思う。理想としては駅周辺に病院、スーパー、銀行、役場などすべてがそろった町
- 57（男 60 代）現在、荻谷小学校の児童数が減少しています。地元発展のためにも国道 2 4 8 号線より西側地域を調整区域から市街化区域に変更し、企業誘致、住宅誘致などを行い、地域の活性化を順次進めていただきたい。
- 58（男 60 代）駅周辺、道端等、雑草が多い。
- 59（男 70 代以上）市街化区域を多くする。

10. 公園・緑地の整備

- 1（女 30 代）きれいな公園がほしい。鉄棒、シーソー、うんていなどの遊びやすい遊具のある公園がほしい。
- 2（女 30 代）新しい地区だけでなく、公園の整備や補充をしてほしい。
- 3（女 30 代）公園はあっても、小さい子供が遊ぶ遊具がないです。もっと欲しいです。

- 4 (女 30 代) スポーツ公園のような子供たちがスポーツのできる公園をもう少し増やしてほしい。
- 5 (女 30 代) 幸田中央公園に屋内施設を使ってほしい。
- 6 (男 40 代) 子どもたちが使う公園のトイレ・手洗い場をすべてきれいにしてほしい。
- 7 (男 50 代) ドッグランのある公園
- 8 (女 50 代) 安全管理された公園。見守る人の充実も大切。区分された部分で大人も楽しめる。良いところには人が集まり、人口が増える。これからの若人のために。
- 9 (男 60 代) 中央公園の子供たちの人気が高いが遊具が分散している。空き地に遊具を増やすべきでは。
- 10 (女 70 代以上) 中央公園が生かされていない。犬の便所か？公園での犬の散歩禁止。活かす方法を考えたら？総合病院でもつくるとか。
- 11 (女 70 代以上) 公園にトイレの設置を
- 12 (70 代以上) 芦谷の文化公園（さくら会館）に以前、ジャングルジム付きの高い滑り台があり、大人が筋トレをしたり、トレーニングをしていました。それが取り壊され、幼児用の小さい滑り台のみになってしまいました。以前、町長と語る会で前町長にお願いしたところ、同様の苦情を聞いているので、予算を計上しているとおっしゃっていただいた。みなさん楽しみにしていますので、よろしくお願いします。

11. 自然環境の保全

- 1 (女 20 代) 幸田町はとてもよい町だと思うので、今後も自然のよさを守っていけるといいと思います。
- 2 (女 20 代) 自然環境の豊かな町にしてほしい
- 3 (男 30 代) 自然を壊さないような道路、住宅地の整備、再開発をしてほしい。
- 4 (女 30 代) 自然を大切にしていっていい。あまりマンションを増やしてほしくない。都会になってほしくない。田舎の町でちょうどいい、住むにはちょうどいい環境
- 5 (女 40 代) 良い所と悪いところは紙一重だと思う。緑が多くても整備されていなければゴミの不法投棄も増えるし、害虫も増加する。住み良い町にする為にも、その辺のところも気を配って欲しい。
- 6 (男 40 代) 町民と共に森林に親しみながら森林保全を図る。
- 7 (女 50 代) 住宅が増えてきている。若い人が増えるのは良いことかもしれないが、田、畑、山をつぶしてまで、住宅地にしてほしくない。建物ばかりでは、広々とした町ではなくなってしまう。まちづくりではなく、都市づくりになってしまおうと思います。
- 8 (女 50 代) 幸田町の良いところは、海と山が近く、交通の便も良いところです。できれば、もう田畑をつぶしたり、山を宅地にしてほしくないと願っています。
- 9 (女 60 代) 町には色々な歴史等、古墳や地震断層、自然豊かな川（ホタル等）、とぼね山（野鳥）、山桜や景観の良いすてきな山々や緑があり、その中で子どもから年配の人まで満喫できる場所を大切に保存し、皆で協力して整備していくことが大切かと思う。町へおり「ステキな町 幸田」「幸田がいいな」と思える場所でありたい。

10（男 70 代以上）住環境の向上を目指してほしい（自然環境）

12. 公害対策の推進

- 1（女 20 代）年 2 回ほどの焼畑に大変迷惑している。洗濯物が台無し、車にも庭にも灰が積もり、においとともにととても不快。川沿いからオークワあたりまで真っ白で子どもが吸い込んだら危険
- 2（女 30 代）野焼きは必要か？危ないし、やる意味があるのか？と思う。虫が死ぬのかもしれないが、今時野焼きはやらない方がいいと思う。野焼きをなくすだけでも町民の税が少し下がるのではないかな？
- 3（男 40 代）高齢者や農家の草焼きがひどい。洗濯物が干せない。役場にも何回も言っている。住みよいまちというのであれば、その辺りの規則、罰則、ガイドラインをつくってほしい。
- 4（女 40 代）イベント時の早朝の花火はやめてほしい。
- 5（男 70 代以上）住環境の向上を目指してほしい（騒音）

13. ごみ問題への対応

- 1（男 30 代）粗大ごみをいつでも引き取ってもらえるところがほしい。
- 2（男 30 代）ごみのリサイクルステーションが少なく困る。
- 3（女 30 代）ゴミ置き場にカメラをつける。
- 4（女 30 代）ごみ捨て場が遠いことは幸田町に引っ越してきて一番住みづらいと思った。
- 5（女 30 代）他市より転居してまず始めに感じたのは、ごみ収集の効率が悪い。私は岩堀地区ですが、コンテナが小さすぎて全然ごみを入れられない。もっと大きなものにするか適切な数にしてほしいです。そもそも当番の人が見ている目の前でごみを分けるのも嫌です。燃えるごみ同様に、せめて紙ごみとペットボトルやプラスチックごみだけでも指定のゴミ袋を作るか、他市のように麻袋を無料配布するのが良いかと思います。また近所の公園や施設にペットボトルやごみがちらほら落ちているのが気になります。環境が人をつくると思うので、もう少しまちの美化に力を入れた方がよいかと思います。
- 6（女 40 代）新聞、雑誌の捨てる場所を多く設定し、回数を増やしてほしい。
- 7（女 40 代）ごみステーションに英語、中国語、若しくは写真で袋が違っていると持って行けないとか表示しておかないと、中国人がスーパー袋で捨てていた。
- 8（女 50 代）ごみステーションの場所が遠く、車でないとごみを出すことが困難である。老人には不便で困る。プラスチックと生ごみを分ける必要はないのではないかな。スプレー缶は穴をあけなくてもよいのではないかな。町によるダンボール牛乳パックなどの回収場所を役場に設置してもよいのではないかな。
- 9（女 50 代）不燃ごみの仕分けがいまいち分かりにくい。混ざっている商品はどちらへ入れるべきか。
- 10（男 60 代）外国人指導、ごみ捨てのルール。
- 11（男 60 代）ごみ対策、取り組んでおられることに十分わかります。いまいち真剣さが伝わってこない。
- 12（女 60 代）ごみの分別が細かすぎます。

- 13（女 70 代以上）ポイ捨てがなくなるともっと気持ちよくなると思います。
- 14（女 70 代以上）ごみについて、日常的にステーションがあったらいい。桐山の粗大ごみの対応が悪い。ずっと待っていても、時間で区切られダメと言われた。もって早く言ってほしい。平日は午前中だけのようですが、曜日によっては午後の日もあってもよい。
- 15（女 20 代）ごみ袋がとても高い
- 16（女 20 代）ごみ袋の値段がもう少し下がるとありがたい
- 17（男 30 代）ごみ袋が高い
- 18（男 30 代）他の町よりごみ袋が高いのはなぜなのか
- 19（男 30 代）ごみ袋が高い（岡崎市の 10 倍は高い。こどものおむつなど、減らせないごみもある）。
- 20（男 30 代）ごみ袋が高い。
- 21（男 30 代）ごみ処理施設をつくって欲しい（ごみ袋が高い）。
- 22（女 30 代）ごみ袋が高すぎて家計にひびく。
- 23（女 30 代）私の周りの人や近所の方もごみ袋のことでストレスを感じている。
- 24（女 30 代）コミュニティー焼却場を作ってほしい（ごみ袋を安くしてください）。
- 25（女 40 代）ごみ袋代が高いので、もう少し安くなるとよいと思う
- 26（女 40 代）（可燃）ごみ袋をとにかく安くしてほしい。
- 27（男 60 代）幸田町にもごみの焼却場を作り、岡崎市と同じように燃えるごみのごみ袋を安く買えるようにしてほしい
- 28（女 60 代）ごみ袋の値段が高すぎます。
- 29（女 60 代）ごみ袋代が高いです。どうにかならないか。
- 30（女 70 代以上）ごみ袋があまりにも高すぎる

14. 農業の振興

- 1（女 20 代）山の恵みが少ないのか、タヌキや猿、イノシシなどがおりてきてしまい、畑を荒らし、味をしめてしまい、それを繰り返してしまうので、自然や動物たちとうまく共存できる町にしてほしいです
- 2（男 70 代以上）市街化調整区域のありかた。売りたいくても売れない。農地を買いたくても買えない。地主の放置。

15. 新産業の創生・企業立地

- 1（男 40 代）自動車を中心とした産業へ頼り切りでは将来明るくない。1・2・3 次産業を町内で結び付けて町内の産業の新しいビジョンを打ち出してほしい
- 2（男 50 代）行政、議会は夢を語らなくてはなりません。多業種連携で新しいものを始めているのでしょうか。この点が弱いと思います。
- 3（女 50 代）企業誘致することは、就労場所が増えたり企業からの税金が入り、町としての収入増になることがよいことだと思うが、一部の地域に偏って企業誘致が行われているように思われる。町政として、どの地域にも平等に開発を促すようにしてほしい。
- 4（男 60 代）さらなる高度技術の企業誘致を目指す。

- 5 (男 60 代) 人口増加対策として、企業立地の誘致に力を入れてもらいたい
- 6 (女 60 代) 山間地農業の存続が難しい時代。その土地を有効利用して他産業の導入を進めてもらいたい。
- 7 (男 70 代以上) 産業振興に注力してほしい。
- 8 (男 70 代以上) 企業の土地を整地して大企業を入れる。
- 9 (男 70 代以上) 深溝地区は企業進出、開発するか大学の進出を促してほしい。

16. 商業の振興

- 1 (男 20 代) スターバックスを誘致してください。
- 2 (女 20 代) 幸田駅前銀座のお店が中途半端。
- 3 (女 20 代) レンタル DVD ショップがほしい。スーパー銭湯がほしい。
- 4 (女 20 代) 同種、同規模のスーパーばかりで困る。
- 5 (女 20 代) 幸田駅前銀座みたいなおしゃれなところがもっと増えるといいです。
- 6 (女 20 代) 駅前銀座を若い人も気軽に立ち寄れる店にしてほしい (ピザ屋、たいやき、クレープなど。大須通り商店街のように)。TSUTAYA が欲しい。
- 7 (女 20 代) スシローやはま寿司などファミリーで行きやすい回転寿司が近くにできるといい。マックスバリューの敷地内がベスト
- 8 (女 20 代) 土地ばかりあって、遊ぶ場所 (屋内) が全然ない。
- 9 (男 30 代) 居酒屋がほしい。スターバックスがほしい。
- 10 (男 30 代) ショッピングモールの誘致。
- 11 (男 30 代) 百貨店がほしい。ゲオがほしい。
- 12 (女 30 代) 本屋はあるけどレンタル屋がなく岡崎まで行くのでレンタル屋が欲しい。
- 13 (女 30 代) 深溝にはお店がないため、とても不便です。
- 14 (女 30 代) 名古屋市、刈谷市を経て、幸田町に落ち着きました。地域の方々の人柄は、幸田町が一番良いです。特産の野菜や果物もあり、とてもおいしいです。生活する分には文句無い幸田町ですが、時々退屈だなと思うこともしばしば…。せっかく広い土地があるので、目玉になるような施設があると良いです。コストコや IKEA など…。私の周りでは、スギ薬局がなぜたくさんあるのか疑問に思っている人がたくさんいます。商業誘致はバランス良くしてほしいです。レンタルビデオ店 (ゲオやツタヤなど) がないことに不満を抱いている人が非常に多いです。ぜひ誘致してください。
- 15 (女 30 代) 有名なお菓子や名物があればいいと思う。
- 16 (女 30 代) 飲食店が少ない。
- 17 (女 30 代) 本屋はあるけどレンタル屋がなく岡崎まで行くのでレンタル屋が欲しい。
- 18 (女 30 代) 商業施設は駐車場がなければ無理
- 19 (男 40 代) 大型複合商業施設を建ててほしい
- 20 (女 40 代) 商業施設を増やしてほしい。
- 21 (女 40 代) スーパーと薬局が多く利便性が良い。
- 22 (男 50 代) 特産品をもっと広げることはいかないか。
- 23 (男 50 代) 以前は 248 号線沿いに喫茶店が多くあったが今ではコンビニやファストフード店になってしまっている。高齢者が安心してくつろぐことができる喫茶店

をつくってほしい

- 24 (男 50 代) 幸田町が全国に知れ渡るように特産品に力を入れる。
- 25 (女 50 代) 映画館、スポーツジム、カルチャーセンター、温泉があるとよい。
- 26 (女 50 代) 魅力のある飲食店があるとよい。町民が気軽に参加できるウォーキングやヨガなどのイベントがあるとよい。
- 27 (男 60 代) 地元商店街を育てる (活性化の推進)。
- 28 (女 60 代) 商業施設 (特にスポーツジム) を増やしてほしいです。高齢者も気軽に行けるような。

17. 観光の振興

- 1 (男 30 代) 山の自然を生かしてキャンプ場を作ってほしい。また、「くらがり溪谷」のようなMTB コースなどあれば若者も集まると思う
- 2 (女 40 代) 幸田町には果物の特産品が多くありますので、その農家と食と観光を一体化 (観光農園) する事業を推進すると良いと思います (生産 : 商品開発、加工 : カフェレストラン)。
- 3 (女 40 代) 彦左まつりの内容がひどい。
- 4 (男 50 代) 幸田町の文化、イベント等で、他の地域の人が多く来ていただく町にしてほしい。
- 5 (男 50 代) 観光をもっと広げることはできないか。
- 6 (男 50 代) 観光アピールをもっとやって、商店街も活性化したらいい
- 7 (女 50 代) 彦左まつりがもう少しどうにかなってほしい。
- 8 (男 70 代以上) 従来の観光振興策では、新鮮さが無く、期待はできない。年間を通して集客出来るレジャー施設がほしい。10 数年前に本光寺横にあった温泉鉱脈を利用願うために、町が前面に出て、温泉の権利関係の委譲交渉を行う。これが成功すれば、やや大規模な温泉施設をつくり、古殺の本光寺をセットにした観光 PR を常時行っていく。また、隣接地内には地元の直産野菜販売コーナーを設ければ、地元への還元活性化も期待できる。施設運営の主体は、民間か第三セクター方式かななどの問題も大きな課題である。
- 9 (男 70 代以上) まちの活性化のためのイベントがもっと増えるとよい。駅前通りや大型店舗の駐車場などで (市、グルメ、音楽、演芸、学生・若者のパフォーマンス)

18. 健康づくりの推進

- 1 (男 30 代) 主婦の健康診断が不透明
- 2 (女 30 代) 産後の保健師さんの訪問は話だけで全然子どものチェックをしてくれなかった。蒲郡では身長、体重など計測してくれて体のチェックもしてくれました。
- 3 (女 40 代) 健康づくりのための環境はそろっているのに、いまひとつ生かし切れていない気がする。特産物を生かした食の提案や、もっと地域の人に参加しやすいイベントを企業やお店とコラボしてやるとか。
- 4 (女 40 代) 公園に健康器具を入れるなど、スポーツイベント以外を充実させてほしい。
- 5 (女 50 代) 町民が気軽に参加できるウォーキングやヨガなどのイベントがあるとよい。

- 6（男 60 代）住民健診の案内に、受診前の食事等に関する記述がなく、午後の検診に行ったら、血糖値が高いと言われ、町内の医院で精密検査を受けた。結果は空腹時データだから問題ないとなったが、案内に食事等の注意があれば、無駄な出費（個人、町とも）を抑えることができると思う。

19. 医療体制の充実

- 1（男 30 代）皮膚科を増やして欲しい。
- 2（男 30 代）とにかく病院が少ないと感じる。子供のアレルギーが増えているが、アレルギーを診てくれるところがあまりなく、良く病院がみんな集中してしまい何時間も待たされたりする。自分自身、子供の皮膚科を隣の市まで行っているのもっと病院を増やしてほしい。
- 3（女 30 代）大きな病院（市民病院のような）を誘致してほしい。
- 4（女 30 代）総合病院がない。
- 5（女 40 代）病院は少ない。特に皮膚科など一つしかないところもあり、不満です。ほかのところに行っています。
- 6（女 50 代）幸田町に大きな病院を作してほしい。
- 7（女 60 代）高齢化社会に向けて、医療の充実。
- 8（女 60 代）設備の整った病院は幸田町近隣の病院に頼らなくてはならないので、総合病院、専門的な病院がもう少し近くにあったらと思います。
- 9（女 60 代）町民病院は不要。
- 10（男 70 代以上）大きな総合病院がほしい。
- 11（男 70 代以上）医療機関は町医者任せでよいのか。施設の建設・運営に多大な財政がかかるが、診療報酬と個人負担金で健全経営が成り立つ。

20. 子育て支援

- 1（女 20 代）はぐみんカードを使えるお店、公共施設を幸田町内で見たことがない（岡崎では時々見かける）。
- 2（女 30 代）子育て支援で、他の市にあって幸田町にないものなどを「あるととても助かるよね」と話したりしています。何とか改善していつてもらえるととてもありがたいです。
- 3（女 30 代）就園前の子どもが利用できる施設が少なく、利用時間や日数が少ない。
- 4（女 30 代）子どもを遊ばせることができる屋内施設があるととてもありがたい。有料でもいいので
- 5（女 40 代）子どもが小さいうちは家族の元でゆったりと育てることができるといいと考えています。保育園に預けるには働く基準も厳しく、仕事と子育てにいいっぱいの友人も少なくありません。子どもが小さい間は、「お母さん、子どもとのんびり過ごしてね」という見方が必要だと思います。補助金や、入園基準がゆるかったり…。「仕事しなくちゃ！！」と無理に働かなくてもよいような助けがあるといいと思います。お母さんに余裕があると、子どものこともゆったりと関わられます。家庭環境は、小さな子どもにとってとても重要です。ぜひ「働き〜！」の流れを見直してほしいです。子どもと関わる

仕事をしていて感じるのです。家庭第一です。

6（女 50 代）さいたま市のような祖父母手帳をつくってほしい。

21. 就学前教育・保育の充実

1（男 30 代）保育料の無料化は平等ではない。

2（男 30 代）保育園の料金をあずける日数で計算してほしい。

3（女 30 代）2 人目の子ども出産に際して 1 人目の保育園が途中で打ち切られてしまうのを改善してほしい。やっと保育園に慣れてきたところだったので、非常に残念。幸田町はこれから発展する町だと期待して名古屋から引っ越してきました。岡崎と合併しないなら、幸田町がメディアから注目されるような新しい商業施設や子育てしやすい町としてこれからも発展してほしい。

4（女 30 代）保育園、児童クラブの決定通知をギリギリではなく 2、3 か月前にはほしい。

22. 子どもの居場所の充実

1（男 30 代）北部地区には児童館がない。子どもの数も多く、児童クラブも 4 年生以上になると入れないのが現状です。児童館という安心して集まれる子どもの居場所が各学区にあると良いと思います。

2（女 30 代）子どもと老人が多いので、老人ホームと児童館を一緒につくことや、放課後や長期休暇中に老人が子供に何か教えたり、共に過ごすスペースをつくってほしい。名古屋市のように放課後、空いている教室で地域の人が子どもを見るなど。

3（女 30 代）子どもが増加してきている地域なので、小学校での学童時間の延長や対象学年の引き上げを検討していただきたいです。もちろん、それに伴う経費等の負担が発生すると思いますが、その負担も受け入れるつもりです。また、幸田町は小学校での部活動がないそうなので、高学年からでよいので行っていただきたいです。現在の行政に満足している点も多いのですが、共働き世帯が増加していくことが今後予想されますので、上記のような要望があるということ（恐らく多数あがっているのでは？）を知っていただけるとありがたいです。このようなアンケートを回答させていただく機会をいただき、ありがとうございました。

4（女 30 代）小学校で夏休みなどの休み中にも学童で預かっていただけることはありがたいが、7 時 45 分からというのはなぜですか。保育園と同じ 7 時 30 分からにはできませんか。また、給食を用意してもらえませんか。費用が掛かってもいいので夏休みなどの長期休暇に学童を利用する子に給食を提供してほしいです。1 か月以上毎日お弁当というのは働く母親にはとてもつらいです。

5（女 30 代）児童クラブを 19 時まで預かってもらえるようにしてほしい。

6（男 40 代）相見地区ばかり人が増加し、公園なども整備されているが、その他の地区は公園も古く、新しい児童館などもない。幸田小学区は、生徒数も多いので新たに児童館は必要。

7（女 40 代）こどもの家があるとよい。

- 8（女 40 代）鷺田区には児童館がない。公民館（鷺田）が老朽化しているのに、児童館的要素を含んだ建物に新築してほしい。
- 9（女 40 代）相見、幸田小学区に人が増えているのに児童館が一つもない。こども園も児童館も人口の少ない所ばかりにできて意味が分からない。相見駅駐車場が広すぎる。半分くらい児童館や室内遊び、公園など子どもが遊べる所をつくった方が、無駄がない。
- 10（女 40 代）児童クラブや児童館もありますが、子どもが学校から直接寄っても大丈夫な場所があると助かります（岡崎の子どもの家みたいな）

23. 障がい者福祉の充実

- 1（男 40 代）障がい者理解を町全体で進めてほしい。
- 2（男 60 代）障がい者にも生きる権利を。平等ではなくても差別はされたくない。人間は平等ではないから、差別だけではなくしてほしい。
- 3（女 60 代）障がい者のショートは予定がありますが、幸田町で住みたい障がい者が多いです。これからは、ショートだけではなく、グループホームも町が考えてほしいです。親の元気な時に安心してできるようにお願いいたします。

24. 高齢者福祉の充実

- 1（女 40 代）年配の方が多い地域ですが、憩いの家の広間が2階にあり、階段で登っていくのが大変だと思います。これから先、高齢者が増える中で、足腰に負担の少ない建物だと助かるのではないかと思います。
- 2（男 50 代）高齢者に住みやすいまちづくりが求められていると思う。
- 3（女 50 代）高齢者の手当てが高過ぎる。子どもが多くなるように高齢者の手当てを子どもや教育に対して使えるようにしてほしい。
- 4（女 50 代）岡崎の高齢者センターのようなところがあるとよい。
- 5（男 60 代）高齢者の金銭的負担の軽減化
- 6（女 60 代）今は運転できるので不便は感じていないが、将来自分で買い出しに行けなくなる。そのときに、例えば移動販売などを考えていただけると嬉しいです。
- 7（女 60 代）高齢者向けに食料品等の移動販売車を町内に巡回させてほしい
- 8（女 60 代）今後のため、デイサービス・施設紹介、利用金額等説明会を開催してほしい。
- 9（男 70 代以上）国民年金で入れる施設がほしい。
- 10（男 70 代以上）老人施設の情報が無いと思う。施設へ入居の仕様等が知りたい。
- 11（女 70 代以上）老人福祉センターの設備充実（お風呂など）
- 12（女 70 代以上）高齢化が進む中、今後の対策を考えてほしい。
- 13（男 70 代以上）高齢者でも健康で意欲的に、家庭や経済的に問題なくすごせたらいいと思う。

25. 学校教育の充実

- 1（男 30 代）学校の設備について、夏季の異常な気温上昇に対して（普通教室にエアコンがない）子供の健康維持への不安があります。小・中・高等学校の全普通教室へエアコン設置をお願いします。

- 2 (女 30 代) 教育環境にお金をかける方針は非常に良いと思います。継続してお願いしたいです。
- 3 (女 30 代) 学校にクーラーをお願いします。刈谷や岡崎のように素早い対応を。子どもが亡くなってからでは遅い
- 4 (女 30 代) 子どもたちに重きをおいてほしい。学校等の冷暖房整備だけではなく、日焼けに対してもっと慎重になってほしい。トイレの整備を行ってほしい。環境省の熱中症予防情報サイトの「暑さ指数」と日本スポーツ協会の「熱中症予防のための運動指針」を教育現場で取り入れてほしい。
- 5 (女 30 代) 学校にエアコンを設置してほしい。
- 6 (男 30 代) 中学校の部活の規則（月、木、土 or 日休み）はやりすぎだと思います。中学生くらい年代の子どもにとって、部活動は社会性や向上心、根性、我慢等を学ぶとても重要な時間だと思います。今後の子どもたちの、特にメンタル面の成長が心配です。よりよいまちづくりに期待しています。
- 7 (男 30 代) 小中学校の各教室にエアコン設置を早急に検討していただきたい。
- 8 (男 30 代) 相見は人口が多いが、深溝、坂崎は少なめ。子どもの数により、小学校でのかわり変わり、中学校で影響がでないか気になっている。
- 9 (女 30 代) 学校のブロック壁を確認してほしい。
- 10 (女 40 代) 小中学校のエアコンをすぐに付けてほしい。何かあってからでは遅い。職員室にあって熱がこもりやすい教室にないのはおかしい。
- 11 (男 40 代) 子どもたちが使う学校のトイレ・手洗い場をすべてきれいにしてほしい。
- 12 (女 40 代) 小・中学校など、人数が増えているので、子どもが活動できる場所が少ない。
- 13 (男 50 代) 幸田小学校のマンモス校化も大きな問題です。学区変更が必要ではないですか。
- 14 (男 60 代) 深溝小学校の樹木の落葉になやまされている。学校の樹木の落葉を個人で片付けなければならない。
- 15 (女 60 代) 今年の夏は異常な暑さだった。学校の空調整備を進めていただきたい。
- 16 (男 60 代) 小中学校の給食を無料化できないか。

26. 健やかな青少年の育成

- 1 (女 20 代) 最近では、夜遅くまで子ども達が遊んでいたりと、夜間に若者が外で携帯をいじって話していたり、近所の迷惑になることが増えてきています。こうした中でも、やっぱり幸田町を良くするには、皆さんの協力が必要かなと思っています。

27. 生涯学習の推進

- 1 (女 50 代) 時代の変化や気候の変化（猛暑）などによつての催し物、イベントへの配慮
- 2 (男 60 代) 町として取り組んでいる生涯学習をもっと充実していくことにより、要介護老人を減少させることができるのではないか。
- 3 (男 60 代) 図書館の会議室を土日は学習用に開放してほしい。未利用はもったいない。
- 4 (女 60 代) 高齢化社会に向けて健康年齢を伸ばす為に、生涯学習の推進。
- 5 (女 60 代) いろいろな趣味の講座があるとよいと思います。

6（女 60 代）老人のための料理教室を開催してほしい（今年の開催がなかったため）。

28. スポーツの振興

- 1（女 20 代）町民会館の駐車場を確保し、総合体育館を建てる。
- 2（女 30 代）テニスコートが足りない。とぼねテニスコートは使えない。イレギュラーがありすぎだし、ナイターもなし。やりたい時に空いていなくてできない。とぼねをオムニにして、ナイター設備をつけてほしい！大会ができるよう 4 面にしてほしい。お願いします。
- 3（男 40 代）スポーツ施設を充実してほしい。子供の可能性を広げたい。町長がよく、町からオリンピック選手を…と言っていました。そのためには、環境、場所も必要です。お願いします。
- 4（男 40 代）スポーツイベントが多すぎるので減らして別の予算編成を望む。スポーツ委員等プライベートの時間を拘束し、ボランティアでマンパワーを略取する機会が苦痛。
- 5（男 40 代）遠望峰山、水道山など起伏のあるコースを利用して過酷なマラソン大会を実施し、全国から人を呼び込みたい。
- 6（女 40 代）ユニホッケーに力を入れているのに、中学校の部活にはないのがおかしい。中途半端で終わってしまう。
- 7（女 40 代）野球やソフト等のスポーツをする場所が少ない。
- 8（男 50 代）コンサート会場はありますが陸上競技場とか体育館（客席が多い）がない。
- 9（男 50 代）町でスポーツ等のクラブの支援（ランニングクラブの設立、ウォーキング、トレッキング等）やコースの整備。マラソン大会の開催（町外からも参加しやすい大会）
- 10（男 60 代）トレーニングの際に石鹸やシャンプーがシャワールームで使えなくて不便。滑りやすさが理由であれば改善できると思う。
- 11（女 60 代）高齢化社会に向けて健康年齢を伸ばす為に、スポーツ施設（体育館）の新設を望みます。
- 12（女 60 代）健康づくりのまちといいながら、施設を町外の人にとられて、税金を払っている町民が使えない状況を何とかしてほしい。健康づくりができない。

29. 歴史・伝統文化の継承

- 1（男 60 代）郷土史に関心を持てるようなイベント開催を行ったらどうか。幸田町には歴史的な人物を数多く輩出している。郷土資料館を改め「幸田歴史館」を建設したらどうか。

30. 文化の振興

- 1（男 30 代）町民会館周辺に駐車場が少ない（特にイベント時）。
- 2（男 40 代）町民会館は、イベントや夏季プール期間は大変混雑して路駐が多い。駐車場を増やすべき。
- 3（女 40 代）町民会館がきれいになり使いやすい。よく行くのでうれしいです。ただ、イベントがあつたりすると駐車場が少ないので、何とかしてほしいです。

- 4 (女 40 代) 文化面が弱いので、もう少し力を入れてほしい
- 5 (男 60 代) 就労機会を増やすという意味で企業誘致はある程度必要であるが、「くすんだ町」にしない為にも岡崎市の様な「文化都市」として整備したらどうだろう。
- 6 (男 70 代以上) 西尾市、蒲郡市と組んで、文化的、芸術的、心の安らぐ町を作ろうではありませんか。ヨーロッパは各国、それぞれ違った文化等を持っていますよ。楽しいですよ。

31. 地域活動の推進

- 1 (男 20 代) まだ町内会に加入していないが、不安。最近、地域のコミュニティで村八分のようなことがあると聞くので、幸田町にはそのようなことが無いかな不安
- 2 (男 20 代) ある区では数年に一度、ある区では毎年行事に参加しないといけないという差が存在する。町民全員が同じサービスではあるが、負担と言った面ではどうだろうか？人口を増やすのは素敵な事だと思うけど、高齢化が進む中で町民の負担は増えていってはいないだろうかと感じます。
- 3 (女 20 代) 草刈り廃止
- 4 (男 30 代) 共働きで組長等の役は大変、ただでさえ時間がないのに組長の任務で仕事を休まなければいけないことがあったりで辛い。
- 5 (男 30 代) 町外から転入してきましたが、交通アクセス、住みやすさなど、とてもよいまちだと感じています。ただ、昔からの町内会や学校への親のかかわりについて、行事が多く、共働き世帯には大きな負担です。町などがイニシアティブをとり、残すものは残し、改善すべきは改善し、効率的に学校等が運営されていくことを望みます。
- 6 (男 30 代) 相見に住んでいますが、今は、昔から高力区に住む人が地域を引っ張ってくれていますが、今後、自分たちでこれができるのか心配です。
- 7 (男 30 代) 町内会で行う清掃活動は町で行うべき。そのために住民税を納めている。
- 8 (男 30 代) 地域活動は共働き世帯には負担。転入者なので地域に愛着もない。適度な距離間のつながりすぎない街づくりを。
- 9 (女 30 代) 町内会費が高い。世帯数も増加傾向なので安くならないか。野焼きや草刈りの役を、町で業者を雇ってきれいにしてほしい。
- 10 (女 30 代) 町内の婦人会とかやめてほしい。働く女性が増える中で地域の集まりとか疲れる。休みの日も休めない地域活動は本当にやるべきなのか考えてほしい。
- 11 (男 40 代) 地域内での関係が強すぎてしまうため、町外からの人が入りにくい。
- 12 (男 40 代) 町内会のスリム化、町内会の草取り等本来、自治体の義務ではないか。参加を強制させて、欠席すれば罰金を払うのは異常。
- 13 (女 40 代) 女性の会の存在意義が分からない。廃止にしてほしい。子育て中にはできないし、子育てが終わった人がすればいい。
- 14 (女 40 代) 町の役（婦人会、スポーツ委員、子ども会など）区内での行事が本当に多すぎる。あれもこれも町から区への役員など増やさないでほしい。
- 15 (女 40 代) 小学校の役員の在り方。不公平な役員決め。役員は毎年代わるから、大きな改革が難しい。
- 16 (女 40 代) 組長、スポーツ委員、宮係、女性の会などの組の組織がしっかりしているの

はよいが、実際に経験してみて組ごとの人数のばらつきにより、何度も役が回ってくる組、一度でよい組があり、不公平さを感じる。家庭で都合をつけて役を越さないといけないので何とかしてほしいです。女性の会で彦左祭りに参加しました。待ち時間を何とかしてほしい、ずっと立ちっぱなしはとてもつらかった。

- 17（女 40 代）高齢化が進むと組長や班長などの地域の役員も難しくなるので、運動会やスポーツ委員などは廃止してほしい、自由参加にしてほしい。
- 18（男 50 代）町という特徴を生かし、住民同士のコミュニケーションの場がもっとあればよい。
- 19（女 50 代）学区の行事、野焼き、ごみ拾い等に行けない時などに、1 回 3,000 円の罰金を取られる。何に使っているんですか？土、日、仕事の人だったたくさんいます。考えが古すぎます。暇な人がやればよいと思います。
- 20（女 50 代）クリーン運動、草焼きなど出席するものが多い。区費、町民税の中から、これをしてくれる人たちを頼み、町民の負担を軽くしてほしい。
- 21（女 50 代）坂崎は幸田の杜ができてから若い世代の方々がたくさん増えましたが、引越してみれば 3 つも神社があり、そうじや行事も多く休日がつぶれてしまうことも多々あります。それが嫌で出ていかれた方もたくさんいると聞いています。古い風習でも省略可できるものや廃止できることはしていかないと、若い人たちがここで暮らしてくれませんか。私たちの組も高齢者が多く、草刈りが年に 2 度ありますが、いつだれが救急車で運ばれてもおかしくない状態です。何とかしてください。私たちの子供世代ももっとおつきあいの少ない楽な他の市などに出て行ってしまいます。ますます高齢化が進みます。
- 22（女 50 代）町内の地区によって各家庭が支払っている金額が異なるのは不公平。新しくできた地区は仕方がないが、町内で統一は無理ですか。
- 23（男 60 代）草刈り、どぶ掃除等の連絡が来るが、日時のみで、どこに集合、対象範囲等の記載がない。長年住んでいる人には、当然わかっているという感じで。草刈りは日当 1,500 円出たが、日当が出せるならば、業者に依頼した方がよいと思う。普通のサラリーマン家庭では草刈り機などなく作業効率が悪い。区の大きさに差がありすぎるので、何千人の区とか、何百人の区があるようだが、適正な区割りを考えるべきでは？
- 24（女 60 代）人口もどんどん増えているが、住みよいまちとはかけ離れない方向へ行くためには、横のつながり、交流も大切である。老人ホームに入るのが幸せではない。いつまでも健康で 1 人 1 人の尊厳を守り世代を超えて交流していくために幼い子から地域交流を図り、みんなで子育て、みんなで学び合うことのできる大切かと思う。そして進んでしているボランティア活動も皆が参加できる環境作りも大切である。読書の中から色々疑似体験することも大切であり、1 人 1 人が確実に戻って来る、住んでみたい、そんなあたたかな町でありたい。1 つの大きなメインパーク幸の輪を統合した幸田のシンボルも必要では。隣市にいかないとではなく、幸田の中で生き生きしたい。皆でつくりあげていく幸田へと。
- 25（女 60 代）福祉ボランティアの参加者は高齢者が多いので、若い人も参加しやすいよう

にしてほしい。

- 26（女 60 代）川役をやめてほしい。業者の人のお願いしてほしいと思う。若者が嫌がり住みたくなくなるのではないかな。機械で刈ってあると、とてもきれい。
- 27（男 70 代以上）小さな部落では、雑多な「お役」が多すぎるという不満の話題がしばしばあるのが気になります。
- 28（女 70 代以上）今後、高齢化は進む中で、地域のつながり、きずなが大切だとも思うが日々の生活の中で、掛け声だけで終わっていないかという気がする。地域に密着した社会づくりが必要だと思う。行政サービスにいろいろ取り組んでいるが、町民の末端まで浸透していないのが現実ではないかと思っています。もっと自治会組織の活性化が望まれます。
- 29（女 70 代以上）六栗地区は新規住宅の数が大幅に増加している。共生するためにイベントを開催したりして、地域のまとまりを企画することも必要。初集会も会場の狭さから年 1 回の会であるが参加の自由度がなくなった。地区の人との交流する機会がお役（掃除）だけになった感じがします。
- 30（女 70 代以上）部落内の問題ですが、サラリーマンが多いこと、また、若いものが外に出てしまい、高齢者が居残る家庭が多い。そのため地域の役を引き受ける人が少なくなり（パソコン、インターネットができない）困るようになる。どうしたらいいか。
- 31（女 70 代以上）現在、町内でボランティア活動をさせていただいているのが、拠点となる社会福祉協議会では狭く、早く社会福祉会館のような建物をつくっていただき、ボランティア活動がしやすくなるようにしてほしい。

32. 多文化共生の推進

- 1（男 40 代）外国人が増え、治安が少し心配

33. 広域行政の推進

- 1（未回答）今のままで不満はないが、今後は他の自治体との連携強化が重要になると思う（特に防災面で）。財源が潤っているのであれば、（金銭面での）多少の犠牲もやむを得ないのではないのでしょうか？

34. 情報の発信と管理

- 1（女 20 代）今、どんなことをやっているのかなど分かりにくい。もっと具体的にどんなことをやっているのか情報が欲しい。
- 2（女 20 代）いきいきサロンなど老人参加のものはあるけど、若い人が集まるようなものは知らないし、声もかからない。
- 3（男 30 代）町内スピーカーが聴きとりづらく、あまり意味をなしていない
- 4（女 30 代）子供の習い事情報を詳しく教えてほしい。いつも口コミだけで知っています。
- 5（女 30 代）防災無線が聞き取れない。
- 6（男 40 代）幸田町の知名度アップ
- 7（男 40 代）災害など犯罪事件など、町内の放送がまったく聞き取りにくい。町民全員が把握できるような伝達手段が欲しい

- 8 (男 40 代) 自ら知ろうとしていないところもあるが、町政の情報を知る機会が少ないと感じる。町内放送が聞こえにくい。
- 9 (女 40 代) 駅から芦谷交差点までの道の整備はいつ完成予定なのか、アナウンスしてほしい。その他、現在進行形の動きについてアナウンスを促してほしい
- 10 (男 50 代) 名古屋大学との連携等、中日新聞へのPRは上手ですが、町民へのPRはどのようなものなのでしょうか。
- 11 (女 50 代) 幸田町民として誇れる何かを発信してほしい。
- 12 (男 60 代) 学校に行っている子どもがいるのに回覧板が回ってこないなど、不便なところがある。子どもや大人のイベントがどこで行われているか、何があるのかも後でしか分からない。
- 13 (女 60 代) 広報こうたの放送が聞き取りにくいです。大事（災害などの）な情報など聞こえない場合、困ってしまうと思います。
- 14 (女 60 代) 広報こうたの記事の内容がつまらない。
- 15 (女 70 代以上) 広報は私共には必要ない部分が多すぎる。

35. 効率的で健全な行財政

- 1 (女 20 代) 高い税金を納めているので、町民のためのまちづくりをしてほしい。
- 2 (女 20 代) 手当や支援金などもらえるようなものがあれば、該当している人へ通知してあげるといい。
- 3 (男 30 代) 町長選が久しく無投票なので、健全性が維持されているのか。職員の方々も公共の福祉のために尽力してもらいたい
- 4 (男 30 代) こういった意識調査もインターネットを活用すれば記入者の負担が少なく、より集計しやすいのでは。
- 5 (女 30 代) 町民税が高い。もう少し下げてほしい。
- 6 (女 30 代) コンビニで住民票を受け取れるようにしてほしい
- 7 (男 40 代) 税金の使い方をしっかり考えて、幸田町運営で欠かせない人口増加に対する対策をしっかり考え、体制を整えて欲しい。
- 8 (男 40 代) 道路を作る、施設を作るのは、後々維持、修繕がかかり、後世へのツケとなるから、積極的に作らないほうがいい。給食費無料やゴミ袋価格の引き下げなど、後世のツケとならないような税金の使い道にしていきたい。
- 9 (女 40 代) 図書館、行政の事務場所を、相見駅側にも支所をつくって欲しい。
- 10 (女 40 代) 町役場は町内のどこからも行きやすいし、対応もいい。待ち時間も少ないので使いやすい（私の地元は県外ですが、待ち時間も長いし、車で行っても停めにくいので不便です）。
- 11 (女 40 代) 役場が土日や 18 時ごろまで開いていると助かる
- 12 (男 50 代) どうしても岡崎市に依存しているように見える。
- 13 (男 50 代) 実体に応じた速やかな対応
- 14 (男 50 代) 税金を支払うことに対しては黙っていても通知は来るけど、例えば病気などで働けなくなり収入源をなくした場合など、こうすると免除になります、このような制度がありますなどと一人一人に寄り添った案内がもっと親切にあれば、優しい町になると思います。時には自分で調べて聞かないと制度が受

けられるのに知らないで終わってしまうことも。暮らしていくためには税金を払うのも大切です。支払いの方だけしっかりしているのではなく、受け取れるものについても同じように大切にいただけると気持ちよく税金も支払できます。

- 15（男 50 代）新たな施策も必要だが、現在の上下水道、道路、各種施設の維持管理に努めてもらいたい。
- 16（男 50 代）他市への依存を無くした行政の確立を実施していただきたい。
- 17（男 50 代）土日しか時間が取れない働く町民のために、ぜひ住民票などの書類を出せるように改革して欲しい。
- 18（女 50 代）近隣市から裕福なまちだと言われるが、実感はない。
- 19（女 50 代）税金（町県民税）を安くしてほしい
- 20（男 60 代）役場の人の業務改善による人件費各費用削減→甘い（会社ではほとんど改善実施しています）。工業団地の設立による税収拡大
- 21（男 60 代）駅前の整備状況（駅前は草むら）や旧道沿いの今までの整備のための調査、調査費など見ていると将来ビジョンのなさから、税金を無駄使いしていないか心配になる。
- 22（男 60 代）税の公平化、昔から住んでいる岩堀の人は市街化ではなく調整区域のままで不公平。標準化し、公平感を。土地の大小による税の公平化
- 23（男 60 代）土日にも役場を機能してもらえるとありがたい。共働きも多いので、サービスも変えてもらえると良いです。
- 24（女 60 代）生活費が少しでも安くなるようにしてほしい。
- 25（男 70 代以上）町民税とかその他金額等を少なくするための努力を最大限してほしい（大企業の誘致など）。
- 26（女 70 代以上）国道 248 号線沿いは税金が高いのはどうしてでしょうか。私の年金は税金の支払いで終わります。
- 27（女 70 代以上）他の市町村に比べると市町村県民税が高い。ほかのところとくらべて広報こうたに載せてほしい。
- 28（女 70 代以上）イベントさえやればよいと考えないでください（当事者と一部の人の喜びだけです。ムダなことと思う人もたくさんいます）。

36. その他

- 1（男 20 代）町民の生活の充実か、他市町からの観光客増加か、どちらに重点を置くかによりますが、幸田町民としては生活の充実を図って欲しいです。ずっと住んでいたいと思える町づくりをお願いします。
- 2（女 20 代）幸田町が大好きです！！これから高齢者も子どもも、そして成人も暮らしやすく、過ごしやすい幸田町を希望します。
- 3（女 20 代）今後、幸田町を良くするにあたって、様々な対策を考えてほしいです。
- 4（女 20 代）名古屋から引っ越してきましたが、それまで幸田町を知りませんでした。しかし、子育てもしやすいですし、町ならではの雰囲気がとても好きになりました。
- 5（女 20 代）若者の声、意見はどのように発信すればよいのか。新成人の 10 人少しの集

まりだけ直接意見を伝えることができていると思う。若者の意見を知るための努力が感じられない。高齢者に優しいまち

- 6 (女 20 代) 若い人の意見を取り入れてほしい
- 7 (男 30 代) 長期的な利便性を考え行動してほしい。水に関わる問題は子や孫の世代により悪い結果を残す。
- 8 (男 30 代) 子育て世代が住みやすい、働きやすいまちになれば、もっと人口が増えて継続したまちの発展につながると思う。
- 9 (男 30 代) 町民の意見を取り入れる姿勢をもっと示した方が良いと思う。広報などの回答では納得できていない。町を発展させるためには「他市の人にお金を落としてもらう」「人口を増やす」ことが重要だと思う。まちづくりの考え方が古いと感じる。幸田駅の重点開発、新幹線の誘致など、町を発展させるために何が最良かを考え直すことも必要だと思う。
- 10 (男 30 代) とてもよい町だと思っています。子どもたちの代まで、このよい町をつなげていってほしいです。
- 11 (女 30 代) 未婚の方をよく聞きます。仕事ばかりでなかなか出会いの機会に恵まれないのかと思うので、社会人向けのイベント企画等があると活気づくかと思います。
- 12 (女 30 代) どうか柔軟に幸田町の良いところを残して前進して下さい。
- 13 (女 30 代) 人口 5 万人で市になってほしい。
- 14 (女 30 代) 素敵なまちづくりをお願いします
- 15 (女 30 代) このまま人口が増えていけば、ごみ袋の値下げ、病院（特に産婦人科、小児科）の誘致など、市レベルのまちづくりができるかと期待している。
- 16 (女 30 代) 最初は、旦那さんの社宅の割り振りで初めて幸田を知り、「郡なんてかわるい」なんて言いながら暮らし始めましたが（失礼）、住み始めたらすごく住み心地が良く、気づいたら 9 年も暮らしています。小さい自治体なので医療とか大がかりなところに関しては期待していません。それよりも、個別の細やかな対応がしていただけるのが大変助かっています。設備投資より、自治体の人材育成や地域づくりに力を入れて欲しいな、と個人的には希望します。
- 17 (女 30 代) 新しい家がどんどん増え、人も増えていると思います。「幸田町に来て良かった！」と思ってもらえるようなまちにしたいです。私は生まれも育ちも幸田で、幸田がすごく好きです。
- 18 (女 30 代) 警察署や病院、ごみ集積所などをつくってほしい。住民投票をして決めたらいい。
- 19 (女 30 代) 出会いが少ないので町で結婚相談所のようなサービスをしてほしい。民間の相談所は会費が高すぎる
- 20 (女 30 代) 地元の人が多く住みやすい。
- 21 (男 40 代) 町長に期待しています。住みよいまちづくりを頑張ってください
- 22 (男 40 代) 議会や区長を担う人が、もう少し幅広い層になっていくようになれば
- 23 (男 40 代) 役場がもっとインパクトのあることを行って目立ってほしい
- 24 (男 40 代) 幸田町も含めて 5 つの国、地域で生活をしましたが、幸田町は自然豊かで治

安もよく、とても住みやすいまちです。今後は、防災や地域産業の活性化などに力を入れてほしいと思います。また、近隣市に頼っている事業などが多数あるので、幸田町としての発展を期待します。子どもたちが安心して伸び伸びと成長できるまちづくりを継続してください

- 25 (男 40 代) 人口を増やさないでほしい。車も増えると住みづらくなる。
- 26 (男 40 代) 総合的に住みやすいまちだと思います。野犬がうろうろしているのが、いつも心配です (通学途中)。
- 27 (男 40 代) これからの未来は子どもたちがメインです。障がいの有無に限らず、子どもたちが住みやすいまちづくり。発展していく幸田町、山側などの土地を安く町外からも住みたいと言われるまちに (せっかく自然に囲まれているので、そこをポイントに)。
- 28 (男 40 代) 日本人が住みよいまちにしてください。
- 29 (男 40 代) 技術者登録制度 (技術士など)
- 30 (男 40 代) 子育て・医療・福祉など何でもよいが、他の市町村に先立って何かをやりとげてほしい
- 31 (男 40 代) 保育園から高校までの教育機会が平等になる施策を行ってほしい。町民からのボトムアップで施策が動くような仕組みづくりも行いたい。
- 32 (女 40 代) 新町長殿頑張ってください。よりよい町になるよう願っています
- 33 (女 40 代) 今の生活状態の中では、特に不自由や不満を大きく感じたことはない。
- 34 (女 40 代) 山すぎて暮らしにくい。
- 35 (女 40 代) 近隣の市町村に住んでいる知人に「幸田町はお金持ちのまちだからいいね」と言われる。多分豊かで住みやすいのだと思うが実感がない。幸田だからこそその魅力と言われると思ひ浮かばない。ほかのまちでは行っていない斬新なアイデアでもっと幸田をPRしてほしいと思います (筆柿で作った柿酢を町民に配布、または安価で販売して、それを摂取したら町民一人当たりの医療費が減ったみたい)。ほかのまちと同じはつまらないです。
- 36 (男 50 代) 幸田町の産業を大切にしてほしいです。企業が大きくなり、商業、農業も若い人がやってみたいと思える町にしていきたい (経済力の強化)。
- 37 (男 50 代) もっと人口を増やして、郡ではなく、市にしてほしい。幸田町を大きな町になってもっと豊かにしてほしい。
- 38 (男 50 代) 新町長のもと、安心、安全な幸田町になるためにできることを一歩ずつ進めて町民を守ってほしい。
- 39 (男 50 代) 2 世帯、3 世帯が同居できる町づくりをしてほしい。
- 40 (女 50 代) 動物殺処分ゼロに取り組んでほしい。
- 41 (女 50 代) いじっているところとそうでないところの差が激しい。
- 42 (女 50 代) 若い人にも高齢者にもやさしく住みやすいまちであってほしい
- 43 (女 50 代) 他のまねではなく、幸田町ならではのまちづくりをしてほしい。
- 44 (男 60 代) 自然豊かな幸田を活かしながら、農・工・商・住のバランスのとれた町づくりを期待しています。
- 45 (男 60 代) 何にか” 特長 ” ある町づくりが必要。
- 46 (男 60 代) これから幸田町が発展するために、子どもたちのために何かをしてほしい。

子どもたちが住みよくなれば町も発展すると思う。自分は高齢であるが（人生が短い）、子どもたちは未来がある（人生が長い）。自然と工場（会社）のバランスも大事。

- 47（男 60 代）今後も、よいまちづくりをするため、努力をお願いします。
- 48（男 60 代）インフラ整備も大切だが幸田町をアピールできる特色が必要。自然を利用したアスレチック運動公園。幼児から高齢者までが使える施設の整備。
- 49（男 60 代）町の行事・事業（協賛も含めて）など具体的に示し、アンケートで必要性または見直しをするなど町民に問うべきだと思う。今回のようなアンケートはアンケートのためのもので（毎年）結果を見ても進展がない。無駄だと思います。
- 50（男 60 代）人口 5 万人を目指すまちづくり。
- 51（男 60 代）町の将来像を示し、日本の変化の中でどう存在し、どう対応していくのか示してほしい。
- 52（男 60 代）農業と工業がお互いに拮抗して栄えていくと必然的に商業も盛んになると思うので、農業・工業に重視した政治を進めてほしい
- 53（男 60 代）広い視野に立ち、今後の見通しのもと大胆かつ繊細な政策を。小さいものを各地に点在させることなく幸田町全体の行く末を考慮した施策。血税の使途の充実化
- 54（男 60 代）他の市町村のことをあまり知らないで、良いところ、悪いところは分かりません。今のところ、住みよい町だと思っています。
- 55（男 60 代）幸田町は大企業とのつながりが多い。税金もたくさん取っているのに貯金も多いはず。しかしお金の使い方が下手なように感じる。幸田に住んで 30 年以上になるが何の進歩もない。未来を想像する人間がいない。いてもそれを育てる人間がいないというのが正しいのかもしれない。
- 56（男 60 代）小学生のような挨拶ができる町づくり
- 57（女 60 代）前町長が突然亡くなられて、謹んでお悔やみ申し上げます。今の町政を引き続いてやっていただける新しい町長に期待しています。近隣の市長等に臆することなく、幸田町の町政を進めていって下さる様、応援します。「合併しない町長」を応援します。
- 58（女 60 代）行政を身近に感じ、住みやすいまちです。大きくもなく、小さくもない町。顔の見える町政だと思います。
- 59（女 60 代）子育てしやすいまち。農業者の多いまち。緑のあるまち
- 60（女 60 代）幸田町は「美しいまち」と言われるようにしていけたらと思う。道路のそばこ、雑草などお金のかかることばかりだが、町民全体で美しいまちにしていこうという意識が持てたら良い。美しくする会のヒマワリ、コスモスを育てているのは素晴らしい。
- 61（女 60 代）とても住みやすいまちです
- 62（女 60 代）人口が 4 万人になり、若者が増えて活気あるまちになった。
- 63（男 70 代以上）行政と町民が一体となった町に住めることに満足している
- 64（男 70 代以上）町の魅力づくりを、腰をすえて検討する。国内のみならず、先進的に取り組んでいる国市町村に学び、町民に知らしめてください。

- 65（男 70 代以上）今回のアンケートを参考に新町長の手腕に期待大
- 66（男 70 代以上）今後のまちづくりは、農業、工業、サービス業の 3 本立てがよいのではないかと思う（大都市のまねではなく、こじんまりしたまちでよいと思います）。
- 67（男 70 代以上）高齢者がまだ増加します。高齢者と若者が融合したまちづくりをのぞみます。
- 68（男 70 代以上）人的資源の有効活用がうまく考えられないか。
- 69（男 70 代以上）何をするにしても県政、国政と深いつながりが必要。わが町から県会議員、国会議員を。4 代目町長のような町政の発想を。
- 70（女 70 代以上）色々思うほどに、年齢的についていけなく、今のところで満足しております。
- 71（女 70 代以上）ほかのところよりも暮らしやすいところだと思います。自然も便利さもある。ほかのところと合併することなく、単独で頑張ってほしい。
- 72（女 20 代）えこたん好きです。えこたんバスかわいいと思います。
- 73（女 20 代）専門学校があるとよい。
- 74（男 30 代）高齢議員が多い。
- 75（女 50 代）新しい町長さんの露出が少ないと思う。
- 76（女 50 代）草の伸び放題の空き地をなくしてほしい
- 77（男 60 代）町には花も無い
- 78（男 60 代）特にないが、1 日の半分以上は町外に出ているので質問の意味・状況が見えてこないため、想像で回答している。広報こうたにも目を通さないと何も分からないと思った。
- 79（女 60 代）自宅すぐ近くに、町外の方所有の土地があります。年間を通して管理をしていなくて、冬は草が枯れ、長く伸びた草は大変迷惑で、夏はほかりっぱなしでとても困っています。土地を持っているなら、管理をしてほしい、町から連絡し、何とかしていただきたい（住み始めて 40 年以上困っています）。
- 80（未回答 60 代）優秀な人材を確保するために、SNS やインターネットなどを利用して全国的にアピールする。行政は人、現在の幸田町には凡庸な人ばかりでひらめきがない。縁故採用ばかりだから。例えばトヨタ自動車の部長級を高給で採用する。
- 81（60 代）役場近くの樹林の手入れをしてほしい、役場の敷地内
- 82（男 20 代）今回のように住民に意見を問うて頂ける事には私自身「ありがとう」という気持ちでいっぱいです。
- 83（男 30 代）幸田のまちづくりの質問の選択の中に「分からない」を追加してほしい。質問の内容が分からないのにどれかに○をつけなければならないので住民の本当の声が聞けていないと思う
- 84（女 30 代）一度、役場の電話相談にかけたことがあるが、すごく偉そうなおばさんに叱られたただけだったので、相談を受ける人は優しい人がいいと思います。悩んでいたのに、叱られて、最悪な気分になったので、もう少しまともな人を雇ってください。
- 85（女 30 代）こういったアンケートがあるだけで、まちづくりへの意欲を感じることで

きる。

- 86（女 40 代）このようなアンケートを定期的にやってほしい。会議などのような形になると、若い人や弱者は発言しにくい雰囲気がある。
- 87（女 50 代）今回のアンケートのように、多くの人から意見、要望を聞いていただきありがたく思います。回数を重ねてくださるようお願いいたします。
- 88（女 50 代）住民意識調査の内容をオープンにして、しっかりした回答をしていただきたい。町民からの改善依頼は迅速に対応していただきたい。
- 89（男 70 代以上）回答者にボールペン位つけるべき
- 90（女 70 代以上）70 年余り住んできて、ずいぶん発展してきたと驚いている。いろいろと行政がしっかり見守ってくださるので安心している。若い人たちが引っ張って住みよいまちにしてほしい。
- 91（女 70 代以上）若い人たちが多くなり、活気があり、高齢者にとっても若者や子どもたちが多くと刺激になっているはずです。若い人たちが活躍しやすいような町になってほしい。
- 92（女 70 代以上）いつも笑顔の幸田町でありますように
- 93（女 20 代）役場の方の対応がすごく冷たく、行くたびに不快な思いをすることが多く、電話の案内の方や役場の案内をしてくれる方はすごく親切なのに、担当の方の対応がとても悪いので、もう少しこちらの立場になり一緒に考えてもらいたい。
- 94（女 30 代）役場の方の対応が非常に悪いです。育成医療、子ども会で何度か行きましたが、こちらが説明しても鼻で笑うなど、とても気分が悪くなりました。各課で分担が決まっているならしっかり対応してほしい。道の駅でレジがないことが多い。サービスが悪すぎる。
- 95（女 40 代）役場の対応がとてもよく気持ちよく利用ができる。
- 96（女 40 代）役場の職員の対応が正直いまいちだと思います。どこの職場にも世代交代とかあると思うが、言葉遣いや対応、接客など悪いと思いました（書類等や各種変更手続きなど行った際）。そういうこと大切ですよ。とくに「うん」とかバカにした返事。上から目線とか。20 代後半～30 代前半位男性職員とくに対応悪い。サービス職ですよ（注）。名前も知っているが、今回は匿名で。最高のサービス対応をお願いしたいです。
- 97（男 50 代）数年前に幸田に来たが役場の窓口元気がない
- 98（女 50 代）役場に行く際、窓口に立っても呼びつけないと来ない職員がたくさんいる。企業では考えられない。職員の意識改革と研修は必要
- 99（女 60 代）皆さまの日頃の努力と取り組みに心から感謝致します。
- 100（男 30 代）幸田町だけでは、発展性は少ないので蒲郡市と合併し効率を上げたらよい。
- 101（女 30 代）他市との合併をしてほしい。
- 102（男 50 代）なぜ岡崎市にならなかったのか（合併）。
- 103（女 50 代）町は合併しないのでしょうか。
- 104（女 60 代）合併するなら蒲郡と。これ以上いろいろなことをやらなくてよい。
- 105（男 70 代以上）将来的には岡崎市と合併が望ましい。蒲郡市との合併には反対。また、工場誘致に力を入れ、人口の増加が順調に行く状態になれば幸田市とし

て発足していくことも一計である。

106（女 70 代以上）ほかのところと合併することなく、単独で頑張してほしい。

107（未回答）岡崎市と合併しないで額田郡の地名を全国にいつまでも残してください。幸
田町は不滅です。

資料 調査票

第 2 1 回幸田町住民意識調査

—あなたの声をお聞かせください—

日ごろから、町政に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

住民意識調査は、町民の皆さまから幸田町のこれまでの取り組みに対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対するお考えをお聞きし、今後の町政運営の基礎資料とするために実施するものです。町内にお住まいの20歳以上の方の中から2,000人を無作為に選ばせていただき、調査票を送らせていただきました。

お忙しいところ大変恐縮でございますが、調査の趣旨を御理解いただき、御回答くださいますようお願い申し上げます。

平成30年7月 幸田町長 成瀬 敦

御記入にあたってのお願い

【調査の取り扱い】

- 回答の内容は、すべて統計的に処理し、他の目的に利用することはありません。
安心して率直な御意見をお聞かせください。
- 調査結果は、広報こうた、町ホームページなどで公表します。

【記入上の注意】

- 宛名の御本人が回答するようお願いします。ただし、事情により御本人が回答できない場合は、20歳以上の御家族の方が回答していただいても結構です。
- 御回答は、この調査票の2ページ以降に、直接、御記入ください。

【調査票の返信】

- 御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて御返送ください。
8月1日（水）までに御投函ください。

【問合せ】

幸田町 企画部 企画政策課 政策情報グループ

電話：(0564) 63 - 5132 FAX：(0564) 63 - 5139

Eメール:kikakujoho@town.kota.lg.jp

A. あなた自身についてお聞きします。

問1 あなたの性別は。(○は1つだけ)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|--------|----------|
| 1. 20代 | 2. 30代 | 3. 40代 |
| 4. 50代 | 5. 60代 | 6. 70代以上 |

問3 あなたの職業は。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 自営業 |
| 3. 会社員など（会社役員・公務員含む） | 4. パート・アルバイト |
| 5. 学生・専門学校生 | 6. 家事専業 |
| 7. 無職・その他 | |

問4 あなたが同居している家族構成は。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------|---------|------------|
| 1. 単身 | 2. 夫婦のみ | 3. 親子（2世代） |
| 4. 親・子・孫（3世代） | 5. その他（ | ） |

問5 あなたが住んでいる小学校区は。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 坂崎 | 2. 幸田 | 3. 中央 |
| 4. 荻谷 | 5. 深溝 | 6. 豊坂 |
- ※小学校区がわからない場合は、お住まいの大字、小字をご記入ください。
（幸田町大字 字 ） 例：菱池字元林

問6 あなたが幸田町に住んでいる年数は。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 |
| 3. 5年以上10年未満 | 4. 10年以上20年未満 |
| 5. 20年以上 | |

B. 町政についてお聞きします。

問7 町政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

1. 非常に関心がある 2. 多少関心がある	3. あまり関心がない 4. まったく関心がない
---------------------------	-----------------------------

問7で1,2を選んだ方にお聞きします。

問7-1 関心がある理由は。

(○は2つまで)

1. 行政に住民の意見が反映される 2. 住民参加の機会がある 3. 町に愛着がある 4. 自分の生活と関係が深い 5. 町の情報発信が積極的 6. 税金の使われ方に関心がある 7. その他 ()

問7で3,4を選んだ方にお聞きします。

問7-2 関心がない理由は。

(○は2つまで)

1. 自分の生活と関係していない 2. 町の情報発信が不足している 3. 行政に住民の意見が反映されない 4. 住民参加の機会がない 5. 町に愛着がない 6. 関心を持つ余裕がない 7. その他 ()
--

問8 町政の情報源は何ですか。(○はいくつでも)

1. 広報こうた 2. こうた議会だより 3. 町ホームページ 4. 回覧板 5. ケーブルテレビ 6. 新聞 7. タウンメール	8. 友人・近所・家族などの口コミ 9. SNS (フェイスブック) 10. 子どもの学校や保育園 11. 町議会議員 12. その他 () 13. 情報源がない
---	---

C. 幸田町のまちづくりについてお聞きします。

問9 まちづくりに対する評価と期待

幸田町の行政施策に対する「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

※（ ）内に取組内容の一部を挙げていますので、回答の参考にしてください。

設 問 項 目 満足度・重要度 それぞれ1つを選択	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
回答例	5	④	3	2	1	5	④	3	2	1
【安全・安心】										
(1) 防災体制の強化 (防災リーダーの育成、防災備蓄品の配備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(2) 河川・ため池・山の整備 (河川改修、ため池耐震補強、森林保全)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(3) 消防・救急体制の充実 (消防車の整備、救急救命士の養成、AEDの講習会、消防団活動支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(4) 交通安全・防犯対策の強化 (安全な通学路の整備、防犯灯の設置、不審者情報の提供)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(5) 消費生活の安定向上 (消費者被害未然防止講座、消費生活相談)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(6) 道路の整備 (町道の整備・維持管理)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(7) 公共交通の整備 (えこたんバスの運営、駅駐車場の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(8) 上水道の整備 (安全な水道の整備、耐震化・老朽化への対策)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(9) 下水道の整備 (未整備地域の下水道整備、耐震化・老朽化への対策)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(10) 住宅の整備 (木造住宅耐震診断、耐震改修費補助、町営住宅の運営、住宅地の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(11) 市街地の整備 (駅周辺の整備、景観の配慮)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

設 問 項 目	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(12) 公園・緑地の整備 (公園の整備・維持管理、緑地の保全)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(13) 墓園の整備 (地域の共同墓地の新規区画の確保、多様化する墓地需要への取組)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【環境】										
(14) 自然環境の保全 (環境に関する学習会の開催、新エネルギー利用への補助)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(15) 公害対策の推進 (河川水質の監視、事業所指導)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(16) ごみ問題への対応 (リサイクルの推進、資源回収の推進、不法投棄の監視)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【産業振興】										
(17) 農業の振興 (特産物の PR、農道・水路等の整備、農地の保全)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(18) 新産業の創生・企業の立地 (産金学官の連携、企業の誘致)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(19) 商業の振興 (経営支援、商業団体の育成)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(20) 観光の振興 (イベントの実施・PR、観光地の整備、近隣市との連携)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【健康・福祉】										
(21) 健康づくりの推進 (予防接種・健康診査の実施、自主活動グループの育成)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(22) 医療体制の充実 (地域で必要な医療を受けられる体制の構築)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(23) 子育て支援 (子育て支援センター運営、ファミリー・サポート事業)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(24) 就学前教育・保育の充実 (保育園の運営・整備、幼稚園就園補助金、認定こども園等給付費支給)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(25) 子どもの居場所の充実 (放課後児童対策、児童館の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

設 問 項 目 満足度・重要度 それぞれ1つを選択	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(26) 障がい者福祉の充実 (障がい者の自立支援、障がい者福祉サービスの充実)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(27) 高齢者福祉の充実 (介護予防教室、介護支援、見守り訪問、老人クラブ活動支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【教育・文化】										
(28) 学校教育の充実 (地域に根ざした学校づくり、学校施設・設備の整備、特別支援教育)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(29) 健やかな青少年の育成 (家庭教育学級の実施、「家庭の日」の啓発)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(30) 生涯学習の推進 (講座・教室の開催、生涯学習活動の支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(31) スポーツの振興 (スポーツイベント・教室の開催、スポーツ施設の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(32) 歴史・伝統文化の継承 (文化財の保存・展示・周知)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(33) 文化の振興 (町民会館の施設整備・イベントの開催)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【協働・参画】										
(34) 男女共同参画の推進 (男女共同参画の啓発、審議会委員への女性の登用)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(35) 地域活動の推進 (コミュニティ活動への助成、地域活動施設の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(36) 多文化共生の推進 (行政サービスの多言語化、外国籍町民会議・まちを知るツアー)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(37) 広域行政の推進 (近隣市との連携強化、広域連携の推進)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(38) 情報の発信と管理 (わかりやすい情報発信、個人情報の保護)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(39) 効率的で健全な行財政 (使用料・手数料の見直し、行政改革の推進)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問 10 (1) ～ (39) の行政施策のうち、今後、特に力を入れてほしいものは。

番号とその理由を下覧に御記入ください。(3つまで。番号は4～6ページに掲載)

番号	理 由

D. 幸田町への定住の意向についてお聞きします。

問 11 あなたは、これからも幸田町に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 住み続けたい	3. どちらかという町外に転出したい
2. どちらかという住み続けたい	4. 町外に転出したい



問 11 で 3,4 を選んだ方は理由をお聞かせください
()

問 12 幸田町のよいところは。 番号とその理由を下覧に御記入ください。(3つまで)

1. 緑や川などの自然環境が豊か	8. 文化やスポーツの機会に恵まれている
2. 公園や緑地が多い	9. 災害に強い
3. 子育てがしやすい	10. 治安がよい
4. 教育環境がよい	11. 医療・福祉サービスが充実している
5. 就業の機会が豊富である	12. 交通の便がよい
6. 買い物が便利	13. その他
7. 地域での人間関係がよい	

番号	理 由

問 13 幸田町の悪いところは。 番号とその理由を下覧に御記入ください。(3つまで)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 緑や川などの自然環境が少ない | 8. 文化やスポーツにふれる機会が少ない |
| 2. 公園や緑地が少ない | 9. 災害に弱い |
| 3. 子育てがしにくい | 10. 治安が悪い |
| 4. 教育環境が悪い | 11. 医療・福祉サービスが不足している |
| 5. 就業の機会が少ない | 12. 交通の便が悪い |
| 6. 買い物が不便 | 13. その他 |
| 7. 地域での人間関係が悪い | |

番号	理 由

E. 幸田町の今後のまちづくりへの御意見や御提案がありましたら御記入ください。

設問は以上です。最後まで御回答いただき、ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**8月1日（水）まで**に御返送ください。